

ガスふろ給湯器

保証書付

外壁貫通設置形

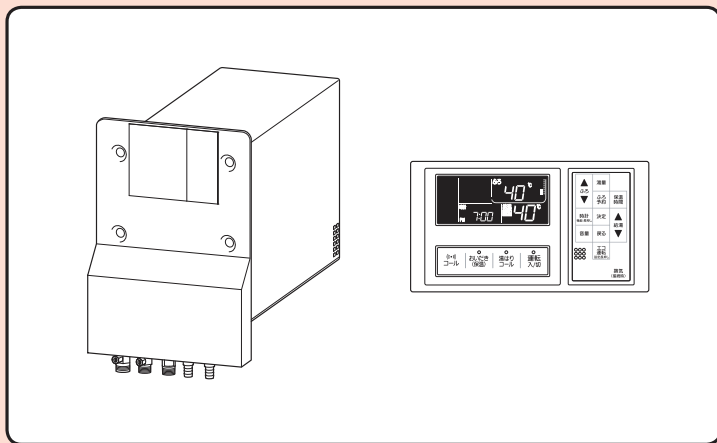
パックイン

231-K940型

231-K941型

型式名 WF-807
WF-807L

取扱説明書



ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
この説明書の裏表紙と53ページが保証書になっています。保証書に記載されている
保証期間、保証内容などをよくご確認のうえ、大切に保管してください。
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへお問い合わせください。

大阪ガス




も く じ



はじめに	特 長 1 安全上のご注意 2 各部の名まえとはたらき 10
使用方法	初めてお使いいただくときは 17 お湯を使う 18 おいだき(保温)運転 20 おいだき(保温)運転の予約 22 湯はりコール運転 24 コール機能を使う 27 音量を変更する 28 ロック機能を使う 29 エコ運転モードについて 30 各設定を初期化する 35 機能の設定を変更する 36
このようなときは	凍結のおそれがあるとき(凍結予防方法) . . . 40 長期間お湯を使用しないとき 42 冬期の入浴について 42
必要なときに	点検・お手入れ 43 あんしん点検について 45
故障かな?	修理を依頼される前に 46 エラーコード表示がでたら 48
その他	寸 法 図 49 仕 様 50 リモコン音声一覧 51 アフターサービスについて 52 保 証 書 巻末

※ 換気扇を接続した場合の操作方法は、別冊の取扱説明書「換気扇操作編」を参照してください。

はじめに 特 長

- 1 浴そうに浴室の給湯栓からお湯はりするとき、あらかじめお好みのお湯の量(湯はり量)を設定して湯はりコールスイッチを押せば、そのお湯の量になったとき、リモコンからお知らせ音と音声でお知らせします。
 - 2 おいだき(保温)スイッチでお風呂沸かしができます。
浴そうにお湯(水)がある状態で  を押せば、あらかじめ決めておいた湯温でお風呂を沸き上げます。
沸き上げ完了から設定した保温時間内なら、お湯がさめれば自動で保温します。
-
- 3 お好みの給湯温度でお湯が使えます。
リモコンで設定した温度でお湯が出ます。約 32,35,37 ~ 50,60℃に設定できます。
 - 4 エコ運転モードで省エネ、節水がはかれます。

主な記号の説明

記号	内 容	記 載 例
	操作の順序を表します。	①
	参照していただきたいページを表します。	20
■	本製品が操作などにより、表示・動作する内容を表します。	■ 運転ランプが点灯します。
●	操作をともなう、知っておいただきたいことを表します。	● 一度設定すれば記憶します。
◆	その他の知っておいただきたいことを表します。	◆ 通常は、節電モードをおすすめします。

はじめに 安全上のご注意

- 安全に使用していただくための重要な項目ですので、必ずお読みください。
- ここに示した事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

この取扱説明書では、お客様や近隣の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために説明文および製品の表示では、いろいろな絵表示をしています。表示と意味は次のようになっています。内容をよくご確認してから本文をお読みください。

注意表示	意	味
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。	
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。	
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	
	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。	

絵表示には次のような意味があります。

絵表示	意味	絵表示	意味	絵表示	意味
	一般的な注意事項		感電注意		高温注意
	一般的な禁止事項		分解禁止		火気禁止
	接触禁止		ぬれた手の接触禁止		
	必ず行う事項		電源プラグを抜く		

危険

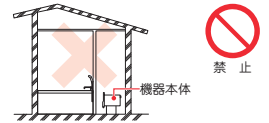
ガス漏れに気づいたときは

- ① すぐに使用をやめてガス元栓を閉じる。また、メーターのガス栓も閉じる。
 - ② 窓や戸を開ける。
 - ③ お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへ連絡する。
- お買い求めの販売店や大阪ガスの係員が処置するまでは絶対にマッチやライター等の使用や、機器の漏電ブレーカーや電源プラグの抜き差し、近くの電気機器（換気扇など）の「入」「切」、周辺の電話を使用しないでください。
 - 炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



屋内に設置しない

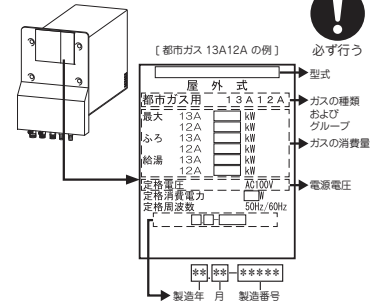
- この機器は、屋外用（外壁貫通設置形）です。絶対に屋内に設置しないでください。
- 不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因となり大変危険です。



警告

使用ガスの種類および使用電源の確認をする

- 機器の銘板に表示してあるガス種および電源を確かめてください。表示のガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒や、異常点火によるやけど、機器が故障する原因となります。
- 転居されたときも、供給ガスの種類が機器銘板のガスの種類と一致していることを必ず確かめてください。分からない場合は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- ガスの種類には、都市ガスとLPガスがあり、都市ガスには、さらにガスグループの区分があります。



機器の設置・移動および付帯工事はお買い求め先（販売店）またはもよりの大阪ガスに依頼する

- 不備があると火災、ガス漏れ、感電、水漏れ、故障の原因になります。安全な位置に正しく設置してご使用ください。

増改築などで機器や排気口を囲わない 波板やビニール、塗装時に使用した養生シートなどで囲わない

- 不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



はじめに 安全上のご注意

⚠ 警告

ガス接続工事はお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスに依頼する

- この機器のガス接続はねじ接続です。不備があるとガス漏れの原因になります。



必ず行う

太陽熱温水器には絶対に接続しない

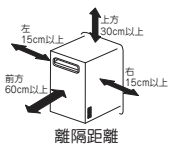
- ご希望の温度より高い温度のお湯が出てやけどをすることがあります。



禁止

燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

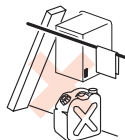
- 右図の離隔距離を確保する。
- 排気アダプタ設置時は工事説明書記載の離隔距離を確認してください。



必ず行う

機器の周囲に燃えやすいものを置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)

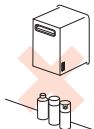
- 引火して火災の原因になります。



禁止

機器や排気口の周囲にスプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを置かない

- 熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発するおそれがあります。



禁止

機器や排気口の周囲で引火のおそれのある物(スプレー、ガソリン、ベンジンなど)を使用しない

- 引火して火災の原因になります。



禁止

外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時など養生シートで機器本体(排気口)を覆うことがありますが、そのような場合には使用しない

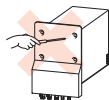
- 不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因となります。



禁止

分解・修理・改造をしない

- 火災、ガス漏れ、感電、水漏れ、一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因となります。



分解禁止

使用中の外出、就寝はしない

- 思わぬ事故の原因になります。



禁止

⚠ 警告

機器本体やガス接続口・排気口に乗ったり、無理な力を加えない

- けがや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



禁止

シャワーなどお湯を使用するときはリモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

- 最初に熱いお湯が出ることがあります。また高温で使用直後、すぐに再度出湯する場合には熱いお湯が出ることがあります。やけどのおそれがありますので、安全のため水を混ぜて残り湯を流してからご使用ください。(特に 60℃ で使用したあと)
- 機器の故障等により、使い始めは正常でも、使用中に熱くなる場合もあるので、その場合はすぐに使用を中止し、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡してください。
- 夏場などの水温が高いときやお湯の量を絞って使ったとき、設定温度より高い温度のお湯が出てやけどのおそれがありますので、湯量を増やしたり水を混ぜたりして湯温を確認して使用してください。



必ず行う



高温注意

入浴時には必ず手で湯温を確認してから入浴する

- お湯はり中やお湯はり後、または沸き上げ中や沸き上げ後は、浴そうの上部と下部で湯温に差がある場合があります。十分にかきまぜてから手で湯温を確認してください。やけどのおそれがあります。



必ず行う



高温注意

おいだきなどの沸き上げ時は、循環アダプタに近づかない

- 循環アダプタから熱いお湯が出ますので、循環アダプタの下の吐出口に手や体を近づけないようにしてください。やけどのおそれがあります。



禁止

浴そうのふたの上に乗ったり、手をついたりしない

- ふたが外れておぼれたり、やけどなど思わぬ事故のおそれがあります。



禁止

点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまった場合は、ただちに使用を中止し、ガス元栓を閉める

- 「修理を依頼される前に」[\[46\]](#)、[\[47\]](#)にしたがって処置をする。上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡する。



必ず行う

[ガス元栓の例]

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う

- ① 給湯栓を閉める。
- ② 運転スイッチを「切」にする。
- ③ ガス元栓、給水元栓を閉める。



[ガス元栓の例]



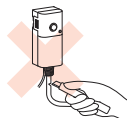
[給水元栓の例]



必ず行う

警告

電源コードを破損させたり、加工したりしない
傷んだまま、束ねたままで使用しない
電源コードに物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない



禁止

- 感電やショート、火災の原因になります。

機器の漏電ブレーカーは根元まで完全に差し込む

- 差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。
傷んだ漏電ブレーカー、緩んだコンセントは使わないでください。



必ず行う

機器の漏電ブレーカーのほこりなどは定期的に取り除く

- 漏電ブレーカーにほこりがたまり、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。漏電ブレーカーを抜き、乾いた布でふいてください。



必ず行う

ぬれた手で機器の漏電ブレーカーにさわらない

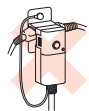
- 感電のおそれがあります。



ぬれた手の接触禁止

コンセントの定格を超える使い方をしない

- たご足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。



禁止

電源コードを引っばって機器の漏電ブレーカーを抜かない

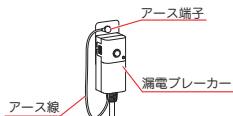
- 電源コードを引っばると破損して感電や火災の原因になります。



禁止

必ずアースする

- アース線をアース端子に取り付けてください。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。



必ず行う

外付け装置による遠隔操作厳禁

- スマートフォン、IT 機器を使ってリモコンのスイッチを操作する外付け装置[※]は、安全性を確認できないため使用しないでください。
※ スイッチ付近に設置し、インターネット通信等を介して、スイッチを操作できる装置



禁止

注意

給湯時は混合水栓のハンドル以外に手を触れない

- やけどのおそれがあります。



高温注意

給湯、シャワー、ふろのお湯はり・沸き上げや、浴室換気扇の操作以外の用途には使用しない

- 思わぬ故障や事故の原因となります。



禁止

機器の漏電ブレーカーを抜いて消火しない

- 燃焼中に漏電ブレーカーを抜いて消火しないでください。
機器の故障のおそれがあります。



禁止

使用中、使用直後は排気口や本体ケーシングに触れない

- 使用中および使用直後は、機器本体の排気口や本体ケーシングは高温になっていますので絶対に手を触れないでください。
特に、小さなお子様がいる家庭では、注意してください。



接触禁止

給気口や排気口に指や棒を入れない

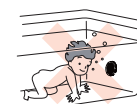
- 給気口や排気口に指や棒を入れないでください。
けがや故障の原因となります。



禁止

子供を浴室内や浴そう内で遊ばせない
また、浴そうの循環アダプタ付近に潜ったりしない

- 浴そうに落ちて、思わぬ事故につながる場合があります。
おぼれたり、やけどやけがをするおそれがあります。



注意

子供だけで入浴させたり、お湯を使わせたりしない
また、子供を機器の周囲や直下で遊ばせない

- 思わぬ事故の原因となります。



禁止

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼する

- もしお客様で旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。



必ず行う

お願い

業務用の用途で使用しない

- この機器は一般家庭用です。業務用には使用しないでください。著しく機器の寿命が縮まります。

燃焼排気ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないよう設置する（増改築なども同様）

- 変色・破損・腐食の原因となります。

扉などを増設する場合は、機器の点検・修理のための空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

- 扉などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。（機器の点検・修理のための空間については、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへお問い合わせください）

騒音によるトラブルが生じないように設置場所に十分配慮して設置する

使用時の点火、使用後の消火を確認する

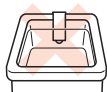
- 機器使用時の点火（リモコンの表示部に  が点灯）、使用後の消火（リモコンの表示部の  が消灯）を確認してください。

硫黄、酸、アルカリや粉末を含んだ入浴剤および洗剤を使用しない

- 熱交換器が腐食したり駆動部を磨耗させる原因となるものがあります。使用するときは、商品の注意文をよく読んでご使用ください。使用によりおいだきができなくなったり、異常音や異物が発生するなどした場合は、入浴剤、洗剤の使用をやめてください。

浴そう内の循環アダプタをタオルなどでふさがない

- 循環不良となり、ふろの沸き上げができません。また、タオルの糸くずが機器に吸い込まれて、故障の原因となります。

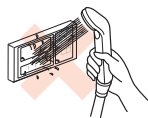


この機器の付属品・純正部品以外は使用しない

- 機器の異常の原因になることがあります。

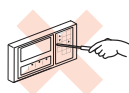
リモコン清掃時に水をかけない

- 浴室リモコンは防水タイプ（別売の台所リモコンは防水ではありません）になっていますが、入浴中や、お掃除などで故意に水や洗剤をかけないでください。故障の原因となります。お掃除については「点検・お手入れ」[43] にしたがって行ってください。



リモコンを分解しない

- 思わぬ事故や故障の原因となります。



機器や配管内に長期間たまった水は飲用や調理に使用しない

- 朝一番などのように長時間たまっていた水は、雑用水としてご使用ください。

お願い

井戸水、地下水、温泉水を使用しない。また、人工炭酸泉装置を使用しない

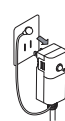
- 水質によっては機器内の配管内部に異物が付着したり、腐食による水漏れの原因になります。また、人工炭酸泉装置は、高濃度の炭酸ガスを湯に溶かしこむため弱酸性となります。そのため機器内の配管・浴そう内の循環アダプタ等が変色・腐食する場合があります。これらの場合は保証期間内でも修理は有料となります。

断水時には運転を停止し、給湯栓を閉める

- 給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。
- 断水したときは飲用や調理に適さない水が配管内にとどまる場合があります。
- 断水復帰後、使い始めのお湯は飲用や調理に使用せず、十分水を流してからご使用ください。

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を中止して機器の漏電ブレーカーをコンセントから抜く

- 故障の原因になります。雷がやんだ後は、漏電ブレーカーをコンセントに差し込んでください。



凍結による破損の予防処置を実施する

- 機器内部の凍結予防は、「凍結のおそれがあるとき（凍結予防方法）」[40]、[41] にしたがって予防処置をしてください。凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

積雪で排気口がふさがれているときは使用しない

- 異常点火や不完全燃焼の原因になります。

停電のときのご注意

- この機器は電気で作動しますので停電中は使用できません。
- 停電中はすべての動作を停止します。この場合は蛇口からのお湯は水になりますので、停電復帰まで給湯栓を閉めてください。
- 停電復帰後も自動的に運転されませんので、「使用方法」[17]～[39] にしたがって操作してください。
- 停電復帰後は、設定していた温度などが工場出荷時の設定になる場合があります。

運転スイッチ「切」の状態でお湯側から水を出さない

- 機器内通水部分の結露により、故障の原因になることがあります。（シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください）
- * 水を流して凍結予防をする場合は、この限りではありません。

運転中（機器燃焼時）のご注意

- 機器を使用中は、排気ガスが室内に流入しないよう浴室の窓や機器が設置されている近くの窓を閉めて使用してください。

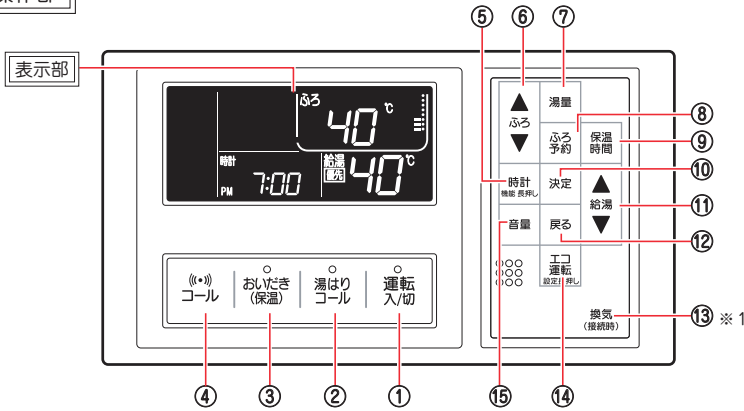
長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は、凍結および万が一のガス漏れを防止するため「長期間お湯を使用しないとき」[42] にしたがって処置をしてください。

はじめに 各部の名まえとはたらき

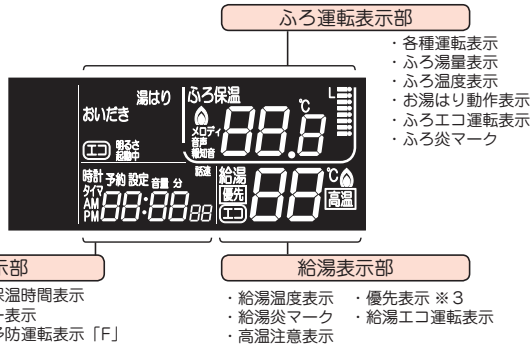
○浴室リモコン

操作部



表示部

※2 下記の表示は説明のためすべて表示したもので、実際の運転状態とは異なります。
 ※3 浴室リモコンのみの場合、給湯表示部の優先表示は点灯しません。



お知らせ

- スイッチを押すと、操作音「ピッ」がしてランプの表示が切り替わりますが、手早いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。
- 長時間機器停止状態からリモコン操作した場合、スイッチを押しても操作音が出ないことがあります。そのときは再度スイッチを押してください。

① 運転スイッチ 運転ランプ	・運転の「入」・「切」をします。 ・運転「入」のとき緑色のランプが点灯します。
② 湯はりコールスイッチ 湯はりコールランプ	・設定した湯はり湯量をお知らせ音と音声でお知らせをします。 [24] ・湯はりコール「入」のとき橙色のランプが点灯します。
③ おいだし(保温)スイッチ おいだし(保温)ランプ	・お風呂の沸き上げをし、自動で保温をします。 [20] ・おいだし(保温)「入」のとき黄色のランプが点灯します。
④ コールスイッチ	・浴室リモコン単独使用時：浴室リモコンから電子音が鳴ります。(もう一度押すと停止します) ・別売台所リモコン接続時：台所リモコンで電子音が鳴ります。 [27]
⑤ 時計スイッチ (機能スイッチ【長押し】)	・時刻を設定します。 [17] (ふろ機能、リモコン機能の設定を変更、終了するときに。 [36] ~ [39]) ・各設定を初期化するときに。 [35]
⑥ ふろ温度設定スイッチ	・湯はりコール温度を設定します。 [32~48(1℃刻み)] [24] ・おいだし温度を設定します。 [32~48(1℃刻み)] [21] ・エコ運転モードの各選択をするときに。 [31]、[32] ・ふろ機能の内容変更をします。 [37] ・リモコン機能の内容変更をします。 [38]、[39]
⑦ 湯量スイッチ	・湯量の変更をします。 [24]
⑧ ふろ予約スイッチ	・おいだし(保温)運転を予約します。 [22]
⑨ 保温時間スイッチ	・保温時間を変更をするときに。 [20]
⑩ 決定スイッチ	・設定した機能を確認します。 [36] ~ [39] ・エコ運転モードの各選択を確認します。 [31]、[32] ・ロック機能の設定 / 解除をするときに。 [29] (戻るスイッチとの同時押し2秒)
⑪ 給湯温度設定スイッチ	・給湯温度を設定します。 [32,35,37 ~ 50(1℃刻み), 60℃] [18] ・各設定を初期化するときに。 [35]
⑫ 戻るスイッチ	・エコ運転モードで個別設定モードに戻るときに。 [32] ・機能の設定で内容変更確定後、前の選択画面へ移行するときに。 [37] ~ [39] ・ロック機能の設定 / 解除をするときに。 [29] (決定スイッチとの同時押し2秒)
⑬ 換気スイッチ(接続時)	・換気運転をするときに。 ※1
⑭ エコ運転スイッチ	・エコ運転を設定するときに。 [30] ~ [32]
⑮ 音量スイッチ	・すべての案内音の音量を一括して変更します。 [28]

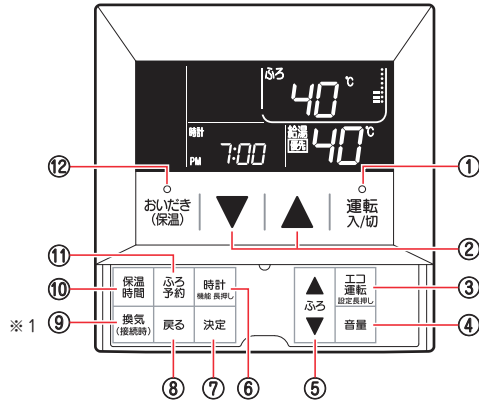
※1 換気スイッチは換気扇リレーセット接続時のみ使用可です。

はじめに 各部の名まえとはたらき

○台所リモコン（138-K029）〈別売部品〉

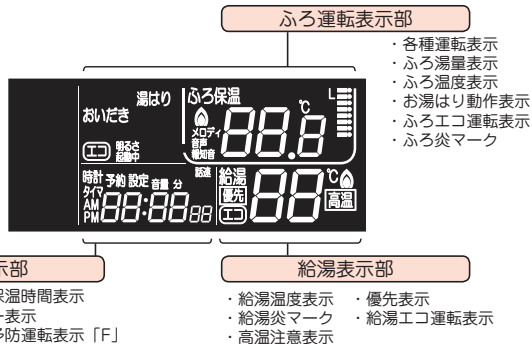
操作部

※ フタを開けた状態



表示部

※ 2 下記の表示は説明のためすべて表示したもので、実際の運転状態とは異なります。



お知らせ

- スイッチを押すと、操作音「ピッ」がしてランプの表示が切り替わりますが、手早いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。
- リモコンフタは開けたままにせず、閉じた状態でご使用ください。
- 長時間機器停止状態からリモコン操作した場合、スイッチを押しても操作音が出ないことがあります。そのときは再度スイッチを押してください。

① 運転スイッチ 運転ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運転の「入」・「切」をします。 ・ 運転「入」のとき緑色のランプが点灯します。
② 給湯温度設定スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給湯温度を設定します。[32,35,37～50℃(1℃刻み),60℃] [18] ・ 各設定を初期化するとき。 [35]
③ エコ運転スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ エコ運転を設定するとき。 [30]～[32]
④ 音量スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ すべての案内音の音量を一括して変更します。 [28]
⑤ ふろ温度設定スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 湯はりコイル温度を設定します。 [32～48℃(1℃刻み)] [24] ・ おいだし温度を設定します。 [32～48℃(1℃刻み)] [21] ・ エコ運転モードの各選択をするときに。 [31], [32] ・ ふろ機能の内容変更をします。 [37] ・ リモコン機能の内容変更をします。 [38], [39]
⑥ 時計スイッチ (機能スイッチ【長押し】)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時刻を設定します。 [17] ・ ふろ機能、リモコン機能の設定を変更、終了するとき。 [36]～[39] ・ 各設定を初期化するとき。 [35]
⑦ 決定スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設定した機能を確定します。 [36]～[39] ・ エコ運転モードの各選択を確定します。 [31], [32] ・ ロック機能の設定 / 解除をするときに。 [29] (戻るスイッチとの同時押し2秒)
⑧ 戻るスイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ エコ運転モードで個別設定モードに戻るときに。 [32] ・ 機能の設定で内容変更確定後、前の選択画面へ移行するとき。 [37]～[39] ・ ロック機能の設定 / 解除をするときに。 [29] (決定スイッチとの同時押し2秒)
⑨ 換気スイッチ (接続時)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 換気運転をするときに。 ※ 1
⑩ 保温時間スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保温時間を変更をするときに。 [20]
⑪ ふろ予約スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ おいだし(保温)運転を予約します。 [22]
⑫ おいだし(保温)スイッチ おいだし(保温)ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ・ おふろの沸き上げをし、自動で保温をします。 [20] ・ おいだし(保温)「入」のとき黄色のランプが点灯します。

※ 1 換気スイッチは換気扇リレーセット接続時のみ使用可です。

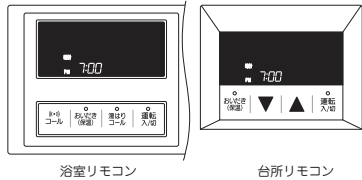
はじめに 各部の名まえとはたらき

別売部品の台所リモコンと合わせてお使いのときは

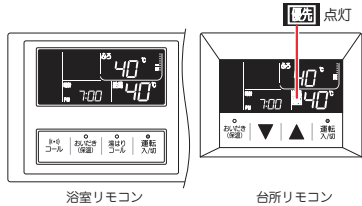
○優先権のあるリモコンでしか給湯温度が変更できません。

- 浴室や台所など機器からお湯を供給するところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、台所リモコンを接続した場合、給湯温度の変更は【**設定**】が表示されているリモコンでしかできません（優先権）。
- 運転スイッチを入れたほうのリモコンが「優先」となります。
（**設定**）を押すと浴室リモコンが「優先」になります。（**設定**）
- 使いたいリモコンを「優先」にする場合は次の操作をしてください。

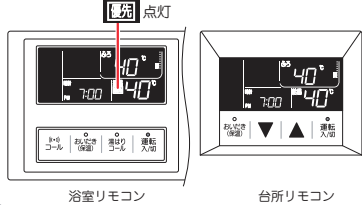
運転ランプが消灯しているとき



運転ランプが点灯し、台所リモコンに【**設定**】が点灯しているとき



運転ランプが点灯し、浴室リモコンに【**設定**】が点灯しているとき



【浴室リモコンを「優先」にする場合】

- 1 浴室リモコンの【**運転**】を押して「入」にする。
 - 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
 - 浴室リモコンに【**設定**】が点灯します。

【台所リモコンを「優先」にする場合】

- 1 台所リモコンの【**運転**】を押して「入」にする。
 - 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
 - 台所リモコンに【**設定**】が点灯します。

【浴室リモコンを「優先」にする場合】

- 1 浴室リモコンの【**設定**】を押す。
 - 浴室リモコンに【**設定**】が点灯します。
 このとき、台所リモコンの【**設定**】は消灯します。

【台所リモコンを「優先」にする場合】

- 1 台所リモコンの【**運転**】を押して「切」にする。
 - 運転ランプが消灯し、画面が時計表示になります。
 - 動作中の各運転も停止します。
- 2 再度、台所リモコンの【**運転**】を押して「入」にする。
 - 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
 - 台所リモコンに【**設定**】が点灯します。
 このとき、浴室リモコンの【**設定**】は消灯します。

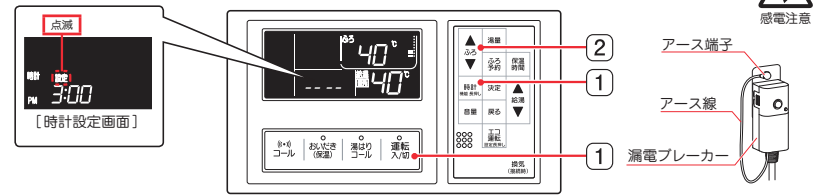


・シャワー等お湯を使用中はリモコンの「優先」を切り替えない。やけどのおそれがあります。

使用方法 初めてお使いいただくときは

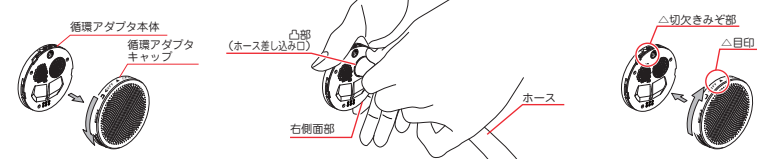
使用前の準備と確認

○初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。



1. 給水元栓をいっぱい開ける。
2. すべての給水栓、給湯栓を開けて水が出ることを確認後、給水栓、給湯栓を閉める。
3. アース線をアース端子に取り付ける。
4. 機器の漏電ブレーカーを根元まで確実にコンセントに差し込む。
5. ガス元栓を全開にする。
6. ポンプの呼び水をする。

- ① 循環アダプタキャップを左へ少し回してから引き外します。
- ② 循環アダプタ本体正面の凸部に合わせてホースを押し付け、右側面を閉せくしながら約1分間水を入れます。
- ③ 循環アダプタキャップの△目印を△切欠きみぞ部に合わせてはめ込み、右に止まるまで回して固定します。



7. リモコンの時計を合わせる。

- 1 【**運転**】を押して「入」にし、【**時計**】を押す。
 - 時計設定画面になり、【**設定**】が点滅します。
- 2 【**戻る**】で時刻を合わせる。
 - 【**▲**】を押すと1分進み、【**▼**】を押すと1分戻ります。長押しすると10分単位で変わります。
 - 時刻を合わせ、そのままの状態で約10秒後に確定されます。
 - 【**時計**】、【**決定**】を押しても確定されます。

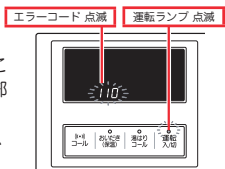
●必ず時刻を合わせてください。現在時刻の設定がされていないと、「おいだき（保温）運転の予約」機能は動作しません。

お知らせ

◆停電復帰後、長期不在などで機器の漏電ブレーカーを抜いたあとは、時計表示が「---」、設定していた温度などが工場出荷時の設定になる場合があります。

エラーコード 110 が表示したら

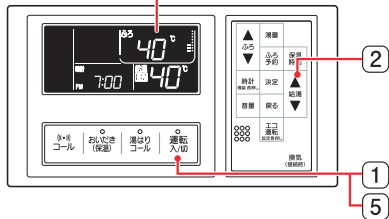
- ◆初めてお使いになるときなどは、ガス配管中に空気が残っていて点火しないことがあります。この場合、リモコンの運転ランプが点滅し、さらに時刻表示部にエラーコード「110」が点滅し不着火をお知らせします。このような場合は、いったん給湯栓を閉じ、【**運転**】を押してエラーを解除し、再度【**設定**】を押し、給湯栓を開ける操作を2～3回繰り返してください。



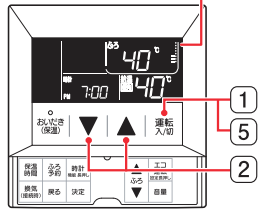
使用方法 お湯を使う

○シャワーや給湯の温度をお好みの温度に設定します。(工場出荷時の設定は40℃です)

浴室リモコン 運転「入」表示画面



台所リモコン(別売) 運転「入」表示画面



1 運転入/切 を押す。

- 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
- 給湯表示部に **[給湯]**、**[LED]** (運転スイッチを入れたリモコンの画面に表示されます)、給湯温度が点灯していることを確認します。

2 給湯温度の変更ができます。(台所リモコンは▲▼)

- リモコンから『給湯温度が○℃に変更されました』と音声でお知らせします。
- 60℃に設定すると **[LED]** が点滅し、『給湯温度が60℃に変更されました』『熱いお湯がです』と音声でお知らせします。
- スイッチは1回押すたびに、1℃ずつ調節できますが、押し続けると32,35,37~45℃間は連続で変わります。
- 一度設定すれば記憶します。(電源投入時または停電復帰後は40℃設定になる場合があります)

給湯温度設定 : 32,35,
37~50℃(1℃刻み),
60℃



3 給湯栓を開ける。

- 燃焼を開始し、給湯表示部に **[点灯]** が点灯します。
- しばらくしてお湯が出ます。(お湯が出るまでの時間は、配管長さによって異なります)
- 別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合、台所リモコン側の給湯表示部にも **[点灯]** が点灯します。



注意

やけどに注意する

・湯温を確認してから使用してください。

混合水栓使用時のご注意

- ・高温で使用中は、水栓本体が熱くなりますので注意してください。
- ・高温で使用した後、またすぐに出湯する場合には、熱いお湯がでるおそれがありますので、安全のため水を混ぜて残り湯を流してください。



高温注意

お湯を止めたいときは

4 給湯栓を閉める。

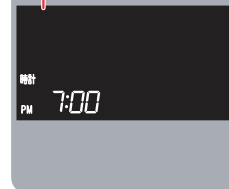
- 燃焼が止まり、**[点灯]** が消灯します。(再度、給湯栓を開けるとお湯が出ます)



5 運転入/切 を押して、「切」にする。

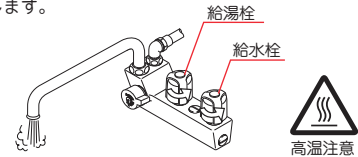
- 運転ランプが消灯します。
- リモコン画面が時計表示のみになります。
- 別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合、台所リモコンの **[運転入/切]** を押しても運転は停止できます。
- 台所リモコンが「優先」の場合、浴室リモコンで「切」にするには **[点灯]** を2回押してください。

運転「切」表示画面



シャワー・給湯の湯量が少ない(低水圧)のときは

- ◆ 給水圧力が低く、給湯栓を全開にしても十分な湯量が得られない場合は、専用の混合水栓で湯と水をミキシングして使用することをおすすめします。
- ◆ 湯と水を混合して使用する場合、給湯栓を全開にし、給水栓の開度を調節して適切な湯温にしてご使用ください。
- ◆ 設定温度より湯温が熱くなる場合がありますので、やけどに注意してください。



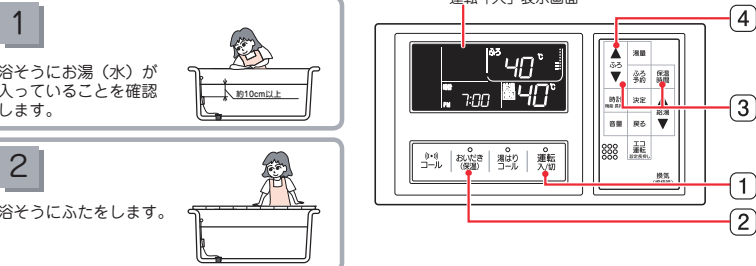
お知らせ

- ◆ お湯の温度は季節や配管の施工状態により異なります。リモコンでの設定は目安としてお使いください。(給湯温度の表示は目安です。湯温を確認してから使用してください)
- ◆ 一度設定した温度は変更するまで記憶しています。設定した温度が60℃の場合は、**[点滅]** を押し(「切」の状態)、次に **[点滅]** を押したとき(「入」の状態)安全のため40℃に変更されます。(32,35,37~50℃設定のときは、そのまま同じ温度が表示されます)
- ◆ お湯の使い始めはしばらくの間、配管内の冷たい水がでます。お湯が出るまでの時間は、配管の長さによって異なります。
- ◆ 水からの沸かし直し(おいだき運転)をしているときに、給湯やシャワーを使用するなど給湯能力を超えた場合、十分な湯量や湯温が得られないことがあります。
- ◆ 夏期など給水温度が30℃近くになると、低温に設定しても湯量が少ない場合には湯温が熱くなります。このような場合には、給湯栓をさらに開けて湯量を多く出さず、混合水栓の給水栓を開けて湯と水を混ぜて使用してください。
- ◆ おいだき(保温)後にお湯を使った場合、おいだきの燃焼であたためられた機器内の水を出す間、しばらく燃焼しないことがあります。
- ◆ トイレの水を流したり、給水圧が変化した場合、一時的に湯温が変動することがあります。
- ◆ **[LED]** が点灯しているリモコンでお湯の温度調節ができます。使いたいリモコンを **[LED]** にする場合は **[16]** を参照してください。
- ◆ 浴室リモコンのみ設置の場合は **[LED]** は点灯しません。

使用方法 おいだき(保温)運転

○水やぬるくなったお湯を設定温度になるようおいだき運転を行い、お湯が冷めると設定した時間中、保温運転を行います。
(工場出荷時の設定はおいだき温度 40℃、保温時間 4 時間です)

運転前の準備と確認

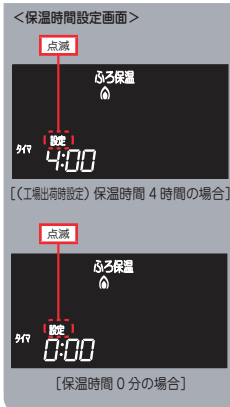
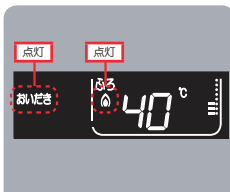


1 **運転入切** を押す。 ■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 **おいだき(保温)** を押す。
■ おいだき(保温) ランプ、**おいだき** が点灯し、リモコンから「○℃までおいだきします」と音声でお知らせします。ポンプがまわり浴そう内のお湯(水)が循環しはじめます。
■ しばらくしてふろ運転表示部の **お** が点灯し、設定のおいだき温度まで沸き上げします。

3 **保温時間** でおいだき(保温)時間が設定できます。
■ 保温時間設定画面に変わり、**設定** が点滅します。リモコンから「ふろ保温時間を設定できます」と音声でお知らせします。
● **設定時間** または **決定** を押して保温時間の変更をします。保温時間は次のようになります。

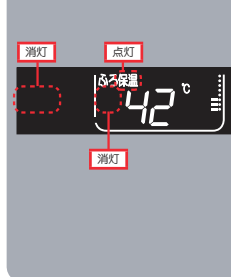
■ そのままの状態では約 10 秒後に確定されます。(**決定** を押しても確定されず) リモコンから「ふろ保温時間を○時間に設定しました」と音声でお知らせし、おいだき画面に戻ります。



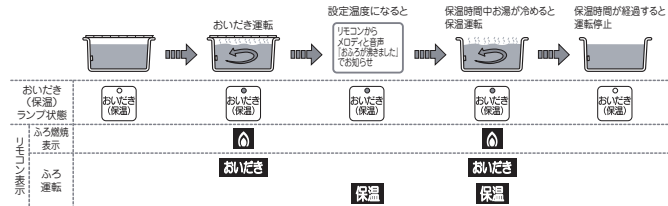
4 **お** でおいだき(保温)温度の変更ができます。
■ リモコンから「ふろ温度が○℃に変更されました」と音声でお知らせします。
● スイッチは1回押すたびに、1℃ずつ調節できますが、スイッチを押し続けると32～45℃までは連続で変わります。



【おいだき(保温)運転の終了】
■ 沸き上がるとふろ運転表示部の **お**、**おいだき** が消灯し、リモコンからメロディと音声「お風呂が沸きました」にてお知らせします。約30秒後にお湯の循環が止まります。
■ **保温** が表示された運転「入」表示画面になり、浴そうのお湯が冷めると自動保温運転します。保温時間が0分の場合、おいだき(保温)運転を終了します。
◆ 初回のおいだき完了から、設定した保温時間が経過すると、おいだきランプ、**保温** が消灯し、おいだき(保温)運転を終了します。
● 途中でやめるときは、もう一度 **運転入切** または **お** を押す。



おいだき(保温)運転【保温時間を設定している場合】



◆ おいだき(保温)ランプ点灯中に ③ の操作を行うと、おいだき(保温)時間を変更することができます。
◆ おいだき(保温)ランプ点灯中に ④ の操作を行うと、おいだき(保温)温度を変更することができます。

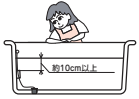
お知らせ
■ 別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合、台所リモコンで **お** を押しても、浴室・台所リモコン両方からおいだき(保温)運転開始時と終了時にメロディと音声でお知らせします。ただし、浴室リモコンで **お** を押したときは浴室リモコンのみでおいだき(保温)運転開始時と終了時にメロディと音声でお知らせします。
◆ 一度設定したおいだき(保温)温度は変更するまで記憶しています。
◆ 約20分ごとに機器本体内のポンプが作動し湯温を検知し、設定温度より湯温が下がっていると自動的に設定温度までおいだきします。このとき、ふろ運転表示部に **お**、**おいだき** が点灯します。
● おいだき(保温)運転をする場合、ふろ温度を浴そうの湯温より低めに設定しても浴そう湯温はそのままです。この場合、一時的に機器本体内のポンプが作動し燃焼することがありますが、異常ではありません。
● おいだき(保温)運転中に **運転入切** を押すと、おいだき(保温)運転を終了し、湯はりコールド運転に移ります。
● 浴そうの残り湯が循環アダプタよりも上にならない場合は保温運転を行います。

○設定した時刻においだき(保温)運転をします。

運転前の準備と確認

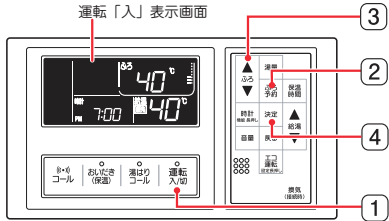
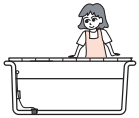
1

浴そうにお湯(水)が入っていることを確認します。



2

浴そうにふたをします。



1

運転入切を押す。

- 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
- ◆ 現在時刻が設定されていないときは「**12**」「7. リモコンの時計を合わせる。」を参照して時計設定をしてください。

2

予約を押す。

- **予約**、**設定** が点滅し、時計表示が現在設定されている予約時刻に変わります。
- ◆ 現在設定されている予約時刻でおいだき(保温)運転をする場合は、そのままの状態です約 15 秒後に確定されます。予約時刻を変更する場合は確定される前に下記 **3**、**4** を実施してください。

(予約時刻を変更する場合)

3

予約で予約時刻(入浴したい時刻)を設定する。

- **予約**、**設定** が点滅しています。
- **▲**を押すと1分進み、**▼**を押すと1分戻ります。長押しすると10分単位で変わります。

4

決定を押す。

- **予約**、**設定** が点灯し、予約時刻が確定されます。
- 時刻を合わせ、そのままの状態でも約 10 秒後に確定されます。
- ◆ 台所リモコンでも同様の操作で予約時刻を設定できます。



【おいだき(保温)運転の予約設定完了】

- ◆ リモコンから「予約時刻を午前/午後〇時〇分に設定しました」と音声でお知らせします。
- **予約** が表示された現在時刻表示に戻ります。
- おいだき(保温)運転の予約待機となります。
- ◆ 台所リモコンでも同様の操作で予約時刻を設定できます。



【おいだき(保温)運転の予約の開始】

- 予約した時刻の約 90 前になると約 4 分程度機器本体内のポンプが作動し、湯温を検知します。
- 検知した湯温から沸き上げを開始する時刻を決定し、その時刻になると「〇℃までおいだきます」と音声でお知らせし、おいだき(保温)運転を開始します。(そのときにおいだき(保温)ランプが点灯します)
- (現在時刻から、約 90 分以内に予約時刻を設定した場合、予約運転の設定完了と同時にポンプが作動し湯温を検知します)

【おいだき(保温)運転の予約の終了(沸き上がり)】

- 沸き上げが完了すると、メロディと音声『お風呂が沸きました』にてお知らせします。
- ◆ 別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合は、台所リモコンからもメロディと音声にてお知らせします。
- ◆ 初回の沸き上げ完了から設定した保温時間の間は、おいだき(保温)運転を続けます。
- ◆ 予約時刻より前に沸き上げが完了した場合は、保温時間に関係なく予約時刻までおいだき(保温)運転を続けます。

お知らせ

- ◆ 現在時刻の設定「**12**」「7. リモコンの時計を合わせる。」がされていないと「おいだき(保温)運転の予約」機能は動作しません。
- おいだき(保温)運転の予約待機中に予約解除するときは、再度 **予約** を押してください。
- おいだき(保温)運転の予約待機中に **電源** を「切」にすると予約は解除されます。
- おいだき(保温)運転の予約待機中に時計設定を変更すると予約は解除されます。
- ◆ 沸き上がりメロディと音声は、予約時刻にかかわらず、沸き上げ完了時に報知します。
- ◆ おいだき(保温)運転の予約待機中に停電すると、予約は解除されます。
- ◆ おいだき(保温)温度を変更したいときは **予約** で変更してください。
- ◆ 予約時刻は記憶されます。
- ◆ 浴そうのお湯の量が少ない場合、予約時刻より前に沸き上がることがあります。
- ◆ おいだき(保温)運転中に給湯やシャワーを使用すると予約時刻に沸き上げが完了しない場合があります。
- ◆ おいだき(保温)運転の予約待機中に「おいだき(保温)温度を変更すると予約時刻に沸き上げが完了しない場合があります。」

使用方法 湯はりコール運転

○設定した湯はり湯量をお知らせ音と音声でお知らせします。
(工場出荷時の設定は、湯はり温度40℃、湯量140リットルです)

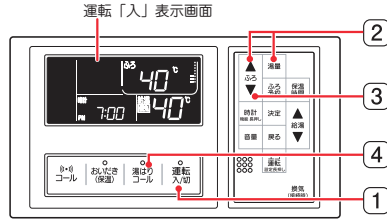
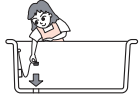
浴そうに浴室の給湯栓からお湯はりするとき、あらかじめお好みのお湯の量(湯はり量)を設定しておくとそのお湯の量になったときにリモコンのお知らせ音と音声でお知らせします。(自動的にお湯はとまりません)



運転前の準備と確認

1 排水栓を閉めます。

湯はりをする前に必ず排水栓を閉めます。

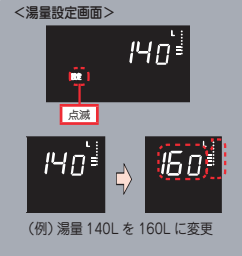


1 運転入/切を押す。

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 湯量 でふる湯量の変更ができます。

- 湯量設定画面に変わります。 **湯量** または **ふる** を押してふる湯量の変更します。
- 湯量は100～240L 8段階(20L刻み)設定できます。
- そのままの状態では約10秒後に確定されます。
(**決定** を押しても確定されます)
リモコンから「湯はり量を○Lに設定しました」と音声でお知らせし、運転「入」表示画面に戻ります。



3 風呂 で湯はり温度の変更ができます。

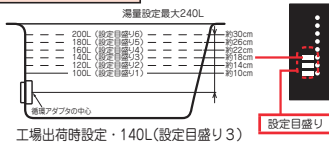
- ◆リモコンから「風呂温度が○℃に変更されました」と音声でお知らせします。
- スイッチは1回押すたびに、1℃ずつ調節できますが、スイッチを押し続けると32～45℃間までは連続で変わります。



お知らせ

- ◆ふる湯量の目安は専用浴そう(1100サイズ例)の場合、右図のように循環アダプタの中心から上方約10cmから約4cmきざみの8段階となっています。
- ◆湯量設定を多くすると浴そうによっては、あふれる場合があります。

ふる湯量の目安 (専用浴そう(1100サイズ例))



4 湯はりコールを押す。

- 湯はりコールランプが点灯、ふる運転表示部に **湯はり** が点灯します。
- リモコンから「お湯はりを開始します」「お風呂の給湯栓を開けてください」と音声でお知らせします。
- ◆別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合は、台所リモコンからもお知らせ音と音声でお知らせします。
- 設定目盛りが点滅し、給湯温度表示が給湯温度から湯はり温度に変わります。

【湯はりコール運転の開始】

5 浴室の給湯栓を開け、お湯を浴そうへ落とし込み。

- 給湯表示部に **給湯** が点灯し、お湯はりが開始されます。
- 目盛り湯量分の湯はりがされると目盛りが点灯に変わります。

【湯はりコール運転の終了前のお知らせ】

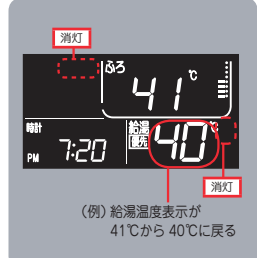
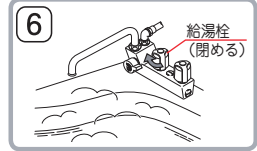
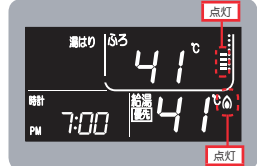
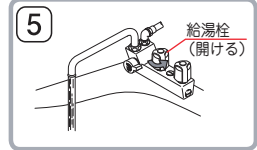
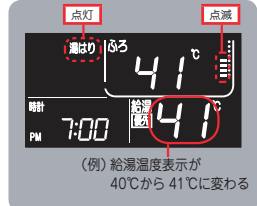
- 設定の湯はり量に近づきましたら、リモコンからお知らせ音「ビビッ」が1回鳴り、「もうすぐお湯はりが終わります」と音声でお知らせします。

【湯はりコール運転の終了】

- 設定の湯はり量までお湯はりすると、湯はりコールランプが点滅し、リモコンからお知らせ音「ビビッ」が3回鳴り、「お湯はりが終わりました」「お風呂の給湯栓を開けてください」と音声でお知らせします。
- ◆別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合は、台所リモコンからもお知らせ音と音声でお知らせします。
- 途中でやめるときは、もう一度 **湯はり** を押す。

6 浴室の給湯栓を閉める。



- 湯はりコールランプが消灯、給湯表示部の **給湯**、ふる運転表示部の **湯はり** が消灯します。
- 給湯温度表示が湯はり温度から給湯温度に戻ります。
- ◆給湯温度が60℃の場合は安全のため40℃に変更されます。
- 台所など他の給湯栓でお湯を使用している場合は、その給湯栓もいったん閉めます。



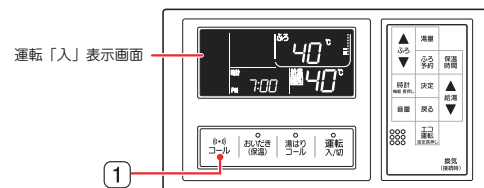
⚠️注意

- ◆音量が0(案内音なし)設定の場合、【湯はりコール運転の終了前のお知らせ】・【湯はりコール終了のお知らせ】のお知らせ音、音声はありません。湯はりコール終了は湯はりコールランプの点滅とふる湯量分の設定目盛り点灯を確認して浴室の給湯栓を開けてください。

お知らせ

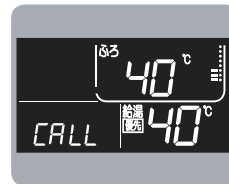
- ◆湯はりコール運転中に給湯温度設定スイッチで給湯温度は変更できません。給湯温度設定スイッチを押すとリモコンからお知らせ音「ピーッ」が鳴り、「給湯温度は変更できません」【おふろの上げる・下げるスイッチで変更してください】と音声でお知らせします。【音量が0（案内音なし）設定の場合はお知らせ音、音声はありません】おふろの上げる・下げるスイッチで給湯温度を変更した場合、湯はりコール運転中の湯はり温度も変更になります。
- ◆湯はりコール運転開始時に浴室の給湯栓を開けないと、約3分後に「お湯はりを中止しました」と音声でお知らせし、湯はりコールランプが約10秒点滅後消灯し、運転が解除されます。
- ◆湯はりコール運転中に浴室の給湯栓を開めると、「お湯はりを中止しました」と音声でお知らせし、湯はりコールランプが約5秒点滅後消灯し、運転が解除されます。
- ◆湯はりコール運転終了後に浴室の給湯栓を開めない、湯はりコールランプが点滅し、10L 湯はりごとにリモコンからお知らせ音「ビビビ」が3回鳴り、「お湯はりが終わりました」【おふろの給湯栓を開てください】と音声でお知らせします。また、台所などの給湯栓でお湯を使用している場合もお知らせします。【音量が0（案内音なし）設定の場合はお知らせ音、音声はありません】
- ◆湯はりコール運転中に台所などの給湯栓を開けると、使用した分だけお湯はり量が減ります。
- ◆設定した湯はりコール湯量は、給湯栓からの給湯量です。湯水混合使用時は混合された水の量だけお湯はり量が増えます。
- ◆冬季など入水温度が低い場合は表示の温度より低いことがあります。
- ◆お湯はりをするときは浴そうの排水栓はしっかり開けてください。
- ◆給湯栓が開いている状態で湯はりコール運転を開始することはできません。
- 湯はりコール運転中に  を押すと、湯はりコール運転を終了し、おいただき（保温）運転に移ります。
- ◆台所リモコンが「優先」の場合、浴室リモコンの  を押すと給湯温度表示が湯はり温度に変わると同時に浴室リモコンが「優先」になります。

- コール機能は別売の台所リモコンの有無で動作が異なります。
- 運転スイッチ「入」でも「切」でも使えます。





1  を押す。

■呼出音と共に時計表示部に **CALL** が表示されます。




浴室リモコン単独でお使いのとき

浴室リモコンのスピーカーから呼出音を出します。

- 「ピピピピピピッ・・・」と3分間鳴り続けます。
- ◆呼出音の音量調節はできません。
-  を押すか、もう一度  を押すと呼出音は止まります。

台所リモコンと合わせてお使いのとき

台所リモコンのスピーカーから呼出音でお知らせします。

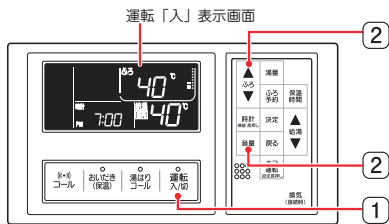
- 「ピピピピピピッ」が4回鳴ります。
- ◆呼出音の音量調節はできません。
-  を押し続けると鳴り続け、はなすと止まります。

お知らせ

- コール中に他のスイッチを押すとコールを終了し、各々の動作に移ります。

音量を変更する

○すべての案内音（音声，メロディ，報知音）の音量を一括して設定できます。



1 **運転入/切** を押す。

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 **音量** を押す。

■音量設定画面に変わり、**設定** が点滅します。リモコンから『案内音の音量を一括して設定できます』と音声でお知らせします。

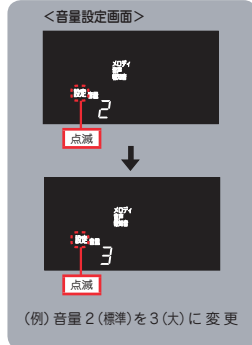
■**音量** または **設定** を押して音量の変更をします。

●音量は0（案内音なし）,1（小）,2（標準）,3（大）の音量で設定できます。（工場出荷設定値：2）

■そのままの状態で約10秒後に確定されます。

（**決定** を押しても確定されます）

リモコンから『案内音を一括して設定しました』と音声でお知らせし、**運転「入」** 表示画面に戻ります。

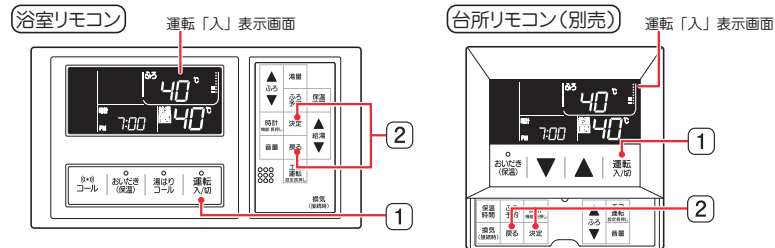


お知らせ

◆音声、メロディ、報知音を各々設定したい場合は、[リモコン機能メニュー選択画面にする] [36] → [リモコン機能の設定を変更する] [38], [39] の [音声の音量], [メロディの音量], [報知音の音量] を参照してください。

ロック機能を使う

○誤ってスイッチを押したりしても作動しないように、スイッチをロックできます。
○浴室リモコン・台所リモコンそれぞれでロック、ロック解除ができます。
○運転スイッチ「入」の状態を設定できます。



1 **運転入/切** を押す。

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

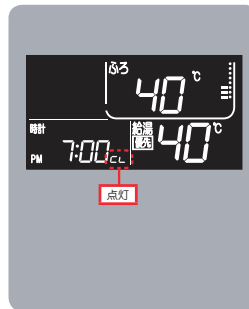
2 **決定** **戻る** を同時に2秒押す。

■リモコンから『スイッチ操作を無効にしました』と音声でお知らせし、時刻表示部に **CL** が点灯します。

■ロック解除したいときは再度 **決定** **戻る** を同時に2秒押すと、リモコンから『スイッチ操作を有効にしました』と音声でお知らせし、**CL** が消灯します。

◆ロック中はスイッチを押した場合、音声で『スイッチ操作は無効です』のお知らせと、**CL** が5回点滅します。

◆電源投入時、または停電復帰後はロックが解除される（工場出荷時設定）場合があります。



お知らせ

●以下の状態ではロック設定ができません。

- ・運転スイッチ「切」の状態
- ・運転スイッチ「入」の状態で、機能設定を表示中
- ・給湯温度の設定温度が60℃の場合

●ロックされた状態においてもコール機能や各運転の停止動作、運転スイッチ「入」→「切」は可能です。

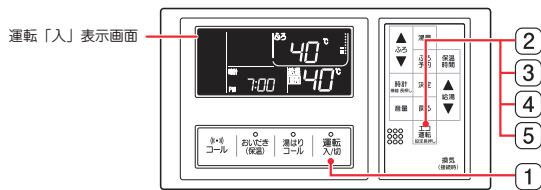
●コール中にロックの設定 / 解除を行うと、コールは中止します。

●ロックされた状態で運転スイッチ「切」にしたときは **決定** **戻る** を同時に2秒押してロックを解除してから運転スイッチ「入」にしてください。その後ロック機能を使用するときは、再度ロックの設定をしてください。

●凍結予防運転時、**CL** の位置に **F** が表示されることがありますが、ロック機能は有効な状態です。

使用方法 エコ運転モードについて

○給湯量をひかえめにし、ふろ温度を最適にして節約します。

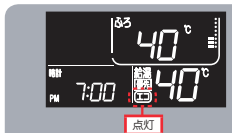


1 **運転[入/切]** を押す。

■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

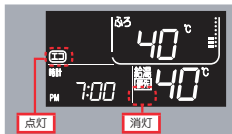
給湯のみ、エコ運転をしたいとき

2 **エコ運転** を押し、給湯表示部の **[給湯]** を点灯させる。
(ふろ表示部の **[ふろ]** を消灯させる)



ふろのみ、エコ運転をしたいとき

3 再度 **エコ運転** を押し、給湯表示部の **[給湯]** を消灯、ふろ表示部の **[ふろ]** を点灯させる。



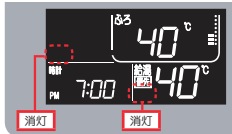
給湯、ふろのエコ運転をしたいとき

4 再度 **エコ運転** を押し、給湯、ふろ表示部に **[給湯]** を点灯させる。



エコ運転をやめたいとき

5 再度 **エコ運転** を押し、給湯、ふろ表示部の **[給湯]** を消灯させる。

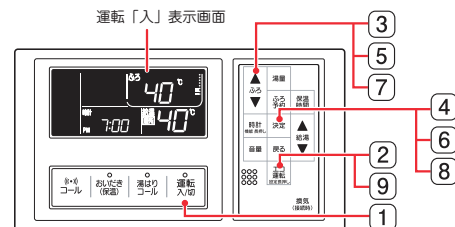


お知らせ

- ◆ 湯水を混合すると給湯エコ運転の連続使用量のお知らせ [33] が遅れる場合があります。
- ◆ お湯を使用中に、エコ運転設定を解除、変更しないでください。(湯温が不安定になる場合があります)
- ◆ [33] の **H1**、**H2**、**F2** のいずれかの設定が **on** になっていないと各々の **[給湯]** 表示は点滅します。
- ◆ 電源投入時、または停電復帰後は **[給湯]** が給湯、ふろ共に消灯(工場出荷時設定)する場合があります。

エコ運転モード他の個別設定方法

※ 設定値の詳細は、[33]、[34] を参照してください。



1 **運転** スイッチが「入」の場合、**運転[入/切]** を押して、「切」にする。

- 運転ランプが点灯していた場合、消灯します。
- リモコン画面が時計表示のみになります。
- 台所リモコンが「優先」の場合、浴室リモコンで「切」にするには **運転[入/切]** を2回押してください。

運転「切」表示画面



2 **エコ運転** を2秒以上長押しする。

- エコ運転の個別設定モードに切り替わります。
- 「エコ運転機能を設定できます」と、音声でお知らせし、エコ運転 No. が点滅します。



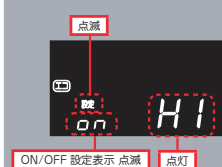
3 **ふろ** を押し、エコ運転 No. を選ぶ。

- エコ運転 No. が切り替わります。
- H1** → ... → **F2** → ... → **E2** → **PE** → **H1**...
- 2回目以降設定では前回の番号からスタートします。

4 **決定** を押してエコ運転 No. を確定する。

- **設定**、**on** / **off** 設定表示が点滅します。

<エコ運転 No.: H1の場合>

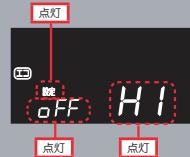


5 **ふろ** を押して、**on** もしくは **off** に切り替える。

6 決定 を押して確定する。

- H1、H2、c1 は OFF に設定した場合、OFF 設定表示が点灯します。
- F2、c2、PE は on / OFF 設定表示が点灯します。

<エコ運転 No.: H1/OFF設定表示の場合>



H1、H2、c1 は on の場合は 7 へ進む。OFF の場合は 9 へ進む。

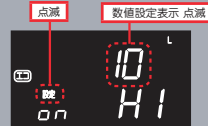
F2、c2、PE は 9 へ進む。

【数値設定画面になります】

7 上下 を押して数値を設定する。

- 設定、数値表示が点滅します。

<エコ運転 No.: H1の場合>



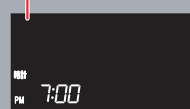
8 決定 を押して確定する。

- 設定、数値表示が点灯します。

9 エコ運転 を押して 1 (運転「切」表示画面) に戻す。

- 設定を続ける場合は 戻る を押すと、エコ運転の個別設定モードに戻ります。

運転「切」表示画面



エコ運転機能には下記のような内容が用意されています。必要に応じて、リモコンで設定を行ってご使用ください。(設定方法は [31]、[32] を参照してください)

- ・工場出荷時は、H2、c2 設定以外は、すべて ON にて出荷しています。(H2、c2 設定のみ OFF です)
- ※ F1、F3、F4 は表示しません。

区分	エコ運転 No.	項目	内容	工場出荷時設定	節水	節ガス	節電
給湯	H1	連続使用量お知らせ	給湯連続使用中、設定した湯量をご使用のたびに電子音でお知らせします。 ● 10L に設定した場合、連続 10L 使用時に電子音「ピッ」、さらに継続して 10L (トータル 20L) 使用時に電子音「ピッピッ」など連続使用量を電子音でお知らせします。 ◆ 連続使用量お知らせ量の設定 (設定方法は [31] [32] を参照してください) 5L ~ 15L [1L 刻み]、20L、30L、40L、50L ※ お客様に節水を促す機能です。	10L	on	○*	
		給湯出湯流量制限	リモコンで上限の給湯流量を設定し、給湯流量を制限します。 ◆ 給湯制限流量の設定 (設定方法は [31] [32] を参照してください) 6 (L/分) ~ 12 (L/分) [1 (L/分) 刻み] で設定できません。 ◆ 2ヶ所以上の水栓でお湯を使用すると、1つの水栓で使用できるお湯の量はさらに少なくなります。		off	○	
ふろ	F2	学習保温	ふろ保温運転中、前日以前に学習した湯温低下量から予測した間隔で、ふろ保温運転を行います。 ◆ 湯温検知のための不要な循環運転を低減させ湯温低下を抑制することで、沸き上げ時間、回数を減らします。		on	○	

使用方法 各設定を初期化する

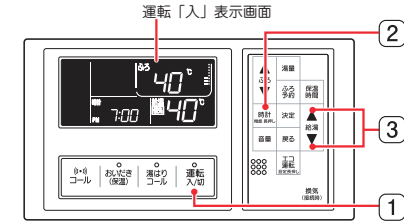
○各種設定を初期値（工場出荷時の設定）に戻すことができます。

その他の設定項目として、下記内容の設定ができます。

区分	エコ運転 No.	項目	内容	工場出荷時設定	節水	節ガス	節電
その他	C1	省エネ表示	リモコンの表示画面を自動で消灯するまでの無操作時間を設定します。 ◆浴室リモコン、別売台所リモコン別々に設定可能です。 ◆消灯中にお湯を使ったり、スイッチを押すと点灯します。 ◆省エネ表示中にリモコン操作をすると、省エネ表示状態が解除され、リモコン操作が受付可能になります。 ◆給湯設定温度が60℃に設定されている場合、安全のため表示画面は消灯しません。 ◆画面消灯時間の設定（設定方法は [31] [32] を参照してください） 10分(10)～30分(30) [1分刻みで] で設定できます。	ON			○
	C2	未使用時表示	運転スイッチを「切」にしたときの表示方法を設定します。 ON：運転スイッチを「切」にするとすぐに表示画面を消灯します。（時計表示も消灯します） OFF：運転スイッチを「切」にすると時計表示のみ表示します。	OFF			○
	PE	個別設定の初期化	[31] の ③ で PE を選択し、⑤ で ON にして [決定] を押すと、「ピッピッピ」と鳴り、上記 H1 ～ C2 のすべての設定を工場出荷時の状態に戻します。				

※ C1（省エネ表示）、C2（未使用時表示）は、[30] の [運転] と関係なく、本設定で機能します。

※ C1 を OFF にすると常時点灯モードになります。



・台所リモコンでも同様の操作で設定できますが、ここでは浴室リモコンで説明します。

1 運転「入/切」を押す。

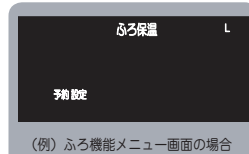
■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 時計 [機能表示し] を長押しする。

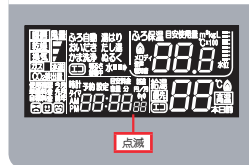
■機能メニュー画面に切り替わります。
◆前回使用した機能メニュー画面が表示されます。

3 [給湯] の上下を同時に約3秒間押す。

■受付音「ピッピッピ」でお知らせし、全画面表示の点滅を5秒間行い、運転「入」表示画面に戻ります。



（例）ふる機能メニュー画面の場合



お知らせ

◆本操作で初期化できる設定は下記になります。

【機能設定】

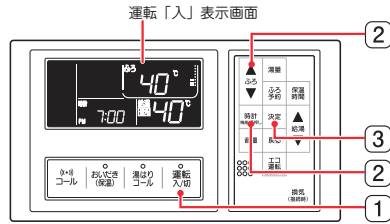
- ① ふろ機能メニューの全項目（[37] 参照）
- ② リモコン機能メニューの全項目（[38]、[39] 参照）
※時計設定は初期化されません。
- ③ 換気機能メニュー（換気扇運動接続時）の全項目

【エコ設定】

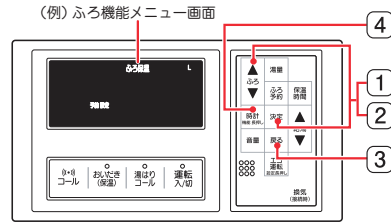
- ① 連続使用量お知らせ <H1>、② 給湯出湯流量制限 <H2>、③ 学習保温 <F2>、④ 省エネ表示 <C1>、⑤ 未使用時表示 <C2>

○使い勝手に合わせて機能の設定の変更ができます。

機能メニュー選択画面にすると



機能の設定を変更にするとき [37] ~ [39]



- 1 **運転入/切** を押す。
■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

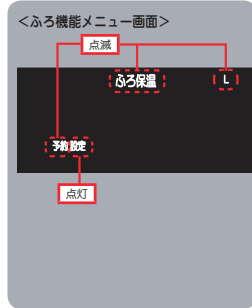
ふろ機能メニュー選択画面にする

- 2 **時計** を長押しする。

- 前回使用した機能メニュー画面が表示されます。ふろ機能メニュー画面でない場合 **戻る** を押して切り替えてください。
- ◆ ふろ機能メニュー画面は **設定** が点灯、**ふろ**、**保温**、**L**、**予約** が点滅します。

- 3 **決定** を押す。

- ふろ機能メニュー選択画面に切り替わります。
[37] [ふろ機能の設定を変更する] にて選択変更する。



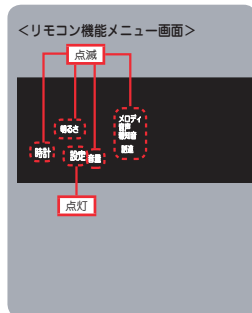
リモコン機能メニュー選択画面にする

- 2 **時計** を長押しする。

- 前回使用した機能メニュー画面が表示されます。リモコン機能メニュー画面でない場合 **戻る** を押して切り替えてください。
- ◆ リモコン機能メニュー画面は **設定** が点灯、**時計**、**明るさ**、**音量**、**メモディ**、**音声**、**報知音**、**話速** が点滅します。

- 3 **決定** を押す。

- リモコン機能メニュー選択画面に切り替わります。
[38]、[39] [リモコン機能の設定を変更する] にて選択変更する。



ふろ機能の設定を変更する

ふろ機能メニュー選択画面にする

- 1 **ふろ** で機能選択を変更し **決定** で確定する ※2
- 2 **ふろ** で内容変更し **決定** で確定する
- 3 **戻る** で前の選択画面へ移行
- 4 **時計** で選択終了

予約時刻 ※3
おいただき(保温)運転の予約時刻を変更できます (工場出荷設定値: PM7:00)

湯量 ※1
ふろ湯量を設定できます (工場出荷設定値: 140L)

保温時間
ふろ保温時間を設定できます (工場出荷設定値: 4:00)

湯量設定最大240L
標準アダプタの中心より
約30cm
約25cm
約18cm
約14cm
約10cm

湯量の目安は標準アダプタ中心より上方約10cmから約4cm(20L)きき目の8段階となっています (専用浴そう(1100サイズ例))

予約時刻画面へ

- ※1 運転「入」の状態では **湯量** を押すと湯量設定画面に移動します。
- ※2 2回目以降の変更では前回変更設定したふろ機能画面が始めに表示されます。
- ※3 ふろ予約運転中に予約時刻を変更した場合、運転中の予約時刻は変更されません。次のふろ予約運転から適用されます。

リモコン機能の設定を変更する

リモコン機能メニュー
選択画面にする[36]
(決定 で確定する)
※2

1 戻る で機能選択を変更し
決定 で確定する

2 戻る で内容変更し 決定 で確定する

3 戻る で前の
選択画面へ移行

4 時計 で
選択終了

時計設定
時計を設定できます
(工場出荷設定値:----)

画面の明るさ
表示画面の明るさを
設定できます
(工場出荷設定値:3)

メロディの選択
沸き上がりメロディを
選択できます
(工場出荷設定値:1)

話速の変更
音声案内の速さを設定
できます
(工場出荷設定値:0)

報知音の音量
報知音(※1)の音量を
設定できます
(工場出荷設定値:2)

メロディの音量画面へ

- ※1 スイッチ操作や設定変更時に知らせる音です。
- ※2 2回目以降の変更では前回変更設定したリモコン機能画面が始めに表示されます。
- ※3 浴室リモコンの全音量一括変更は [28] の方法でも設定できます。

リモコン機能メニュー
選択画面にする[36]
(決定 で確定する)
※2

1 戻る で機能選択を変更し
決定 で確定する

2 戻る で内容変更し 決定 で確定する

3 戻る で前の
選択画面へ移行

4 時計 で
選択終了

報知音の音量画面へ

メロディの音量
沸き上がりメロディの
音量を設定できます
(工場出荷設定値:2)

音声の音量
音声案内の音量を
設定できます
(工場出荷設定値:2)

全音量 ※3
すべての案内音(音声、
メロディ、報知音)の
音量を一括して設定
できます
(工場出荷設定値:2)

時刻表示
時計の時刻表示を設定
できます
(工場出荷設定値:12)

時計設定画面へ

お知らせ

◆画面の明るさ、報知音、メロディ、音声、全音量は浴室リモコン、台所リモコン各々で個別に設定できます。

このようなときは

凍結のおそれがあるとき (凍結予防方法)

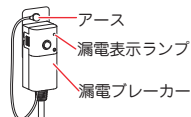
○冬期は寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結がおこることがあります。次のいずれかの方法で予防処置をとってください。

1. 通常の寒さのときの予防方法

凍結予防ヒーターによる方法

機器の漏電ブレーカーを抜かない

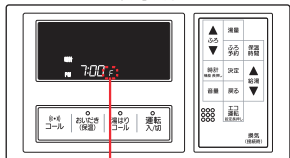
- ◆ 抜けていると凍結予防ヒーターが作動しません。
- ◆ 漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯している場合は凍結予防ヒーターが作動しません。漏電している可能性もありますのでリセットボタンを押して確認してください。[44]



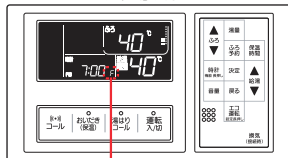
お知らせ

- ◆ この機器は気温が下がってくると自動的に機器内を保温し凍結を予防するヒーターが組み込まれています。通常は、機器の漏電ブレーカーをコンセントに入れた状態にしておけば機器内の凍結は予防できます。
- ◆ 凍結予防ヒーターは、リモコンのスイッチ操作に関係なく働きます。また凍結予防運転動作時にはリモコンの表示が点灯し、時計表示右側に「F」が表示されます。機器の故障ではありませんのでご安心ください。

<運転「切」表示画面>



<運転「入」表示画面>



凍結予防運転表示

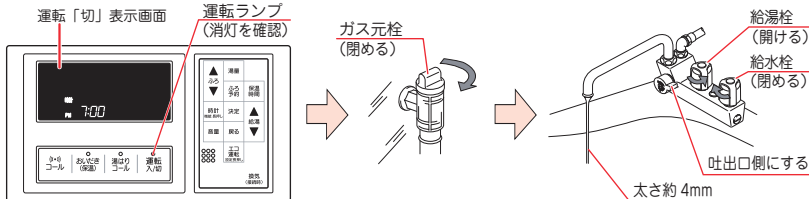
- ◆ ヒーターで凍結を予防できる気温の条件は、無風時-15℃まで、有風(4m/秒)時-10℃までです。気温がこれ以下になるときは、通水による方法や水抜き処置によって、凍結予防をしてください。[40]~[42]
- ◆ ヒーターは、機器内の保温はしますが、配管やバルブ類の凍結予防はできません。

2. 冷え込みの厳しいとき※の予防方法

※外気温が-15℃以下や-15℃より高くても風があるとき

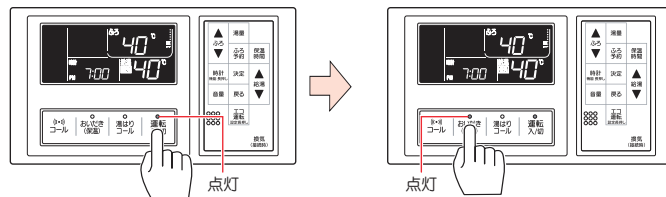
通水による方法 (給湯側)

- 1 リモコンが運転スイッチ「切」(運転ランプ消灯)になっていることを確認する。
- 2 ガス元栓を閉める。
- 3 浴室の混合水栓の給湯栓を開けて、少量の水を浴そうに流したままにする。
◆ 流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量を確認してください。

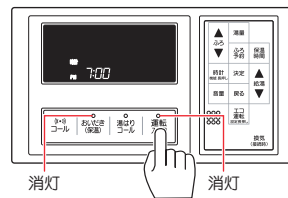


ポンプの水抜きによる方法 (おいだき側)

- 1 浴そうの水を排水する。
- 2 運転「入」を押す(「入」の状態)、運転「切」を押す。
◆ 循環アダプタから水を排出します。このときポンプの音が大きくなりますが、ふろ循環ホース内の水を排水してありますので異常ではありません。



- 3 循環アダプタから水の排出が無くなったら運転「切」を押す(「切」の状態)。



- ◆ 水の排出が無くなるとエラーコード 252 を点滅表示することがありますが、異常ではありません。運転「切」を押して、運転スイッチを「切」にしてください。

※ これらの処置をしても凍結するおそれがある場合は、水抜き [42] 「長期間お湯を使用しないとき」を行ってください。

お知らせ

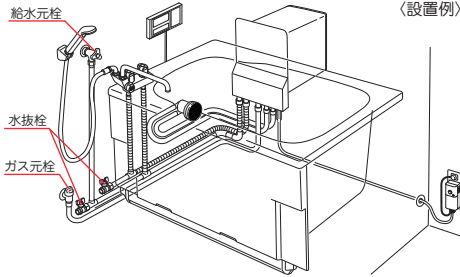
- ◆ 凍結により、給湯の吐出口・シャワーの吐出口・循環アダプタから水が出ないときは、使用しないでください。
- ◆ 凍結したままで使用しますと、機器に異常が生じ危険です。
- ◆ 再度使用する場合は、ガス元栓、給湯栓を閉め、解凍するのを待ちます。解凍して、通水したあと、本体や配管から水漏れがないことを確かめてからご使用ください。
- ◆ 凍結により、機器が破損した場合、高額な修理費用がかかります。保証期間内でも有料修理になります。
- ◆ 万一、機器や配管から水漏れるなどの異常がある場合は、ガス元栓、給水元栓を閉め、浴そうの排水栓を抜いてから、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

このようなときは

長期間お湯を使用しないとき

○長期間使用しない場合は次の操作をしてください。

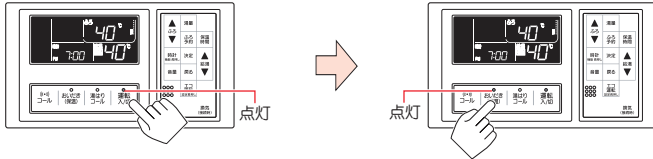
- 1 ガス元栓を閉じる。
- 2 給水元栓を閉じる。
- 3 給水栓、給湯栓を開ける。
- 4 水抜栓を外し、配管内の水が抜けたら元通りにする。
(給水、給湯配管に水抜栓がある場合)
- 5 浴そうの水を排水する。



〈設置例〉

- 6 を押し(「入」の状態)、 を押し。

◆循環アダプタから水を排出します。このときポンプの音が大きくなりますが、ふる循環ホース内の水を排水していますので異常ではありません。



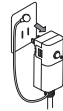
- 7 循環アダプタから水の排出が無くなったら を押し。(「切」の状態)

◆水の排出が無くなるとエラーコード 252 を点滅表示することがありますが、異常ではありません。

を押し、運転スイッチを「切」にしてください。

- 8 機器の漏電ブレーカーをコンセントから抜く。

※ 給水および給湯配管に水抜栓がない場合は漏電ブレーカーをコンセントから抜いたり、配電盤のブレーカーを「切」にしたりにしないでください。



●再使用については [17](#) 「初めてお使いいただくときは」 にしたがってください。

このようなときは

冬期の入浴について

- 冬期など浴室・脱衣所と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣所を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり、浴そうにふたをしないでお湯はりする方法もあります。
- 消費者庁公表の入浴に関する周知事項も併せてご確認ください。
『冬季に多発する高齢者の入浴中の事故に御注意ください!』(消費者庁ホームページ:2016年1月20日公表)

必要なときに

点検・お手入れ

⚠ 注意

お手入れの前には、ガス元栓・給水元栓を閉め、機器が冷えてから行う

- 機器使用中および使用終了直後は、排気口や機器本体が高温になっていますので、やけどのおそれがあります。



高温注意

機器やリモコンは、絶対に分解しない

- 火災、ガス漏れ、感電、水漏れ、故障の原因になります。



分解禁止

点検のポイント

- 機器の上やまわりに燃えやすいものはありませんか。 [4](#)
- 給気口・排気口が布やビニールなどでふさがっていませんか。 [3](#) [4](#)
- 機器や配管から水漏れしているような様子はありませんか。
- ガスのにおいはしませんか。 [3](#) ガス漏れに気づいたとき
- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか。 [5](#)
- 機器の外観に異常は見られませんか。
- 機器の漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか。 [44](#) 漏電ブレーカーの点検



お願い

- 機器外観やリモコンのお掃除をされるときは、布またはスポンジに台所用洗剤(中性洗剤)をつけてふきとったあと、からぶきし、洗剤が残らないようにしてください。
- ※ 点検、お手入れの際は、必ず手袋をして行ってください。



布またはスポンジ

- ミガキ粉やタワシなど固いものでこすらないでください。傷がついて、塗装がはがれたり腐食の原因になります。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を使用しないでください。前カバー、リモコン等は変色、変形、塗装のはがれのおそれがあります。
- リモコンケースには故意に湯水や洗剤をかけないでください。また洗剤が付着した場合は洗剤が残らないようにふきとってください。リモコンケースの割れやリモコンの故障の原因になります。
- 循環アダプタのお手入れには、塩素系洗剤は使用しないでください。変色、変形のおそれがあります。
- 浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯あかが残っていると、銅イオンと化合して青く変色することがあります。



ベンジン

ミガキ粉

タオル



禁止

○機器の漏電ブレーカーの点検

◆漏電ブレーカーが正しく作動することを確認するため、次の操作を行ってください。

- ① テストボタンを押す。(電源「切」) → 漏電表示ランプが点灯します。
- ② リセットボタンを押す。(電源「入」) → 漏電表示ランプが消灯します。

◆月に1回以上の作動確認を行ってください。

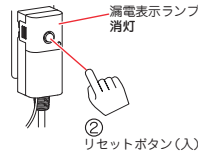
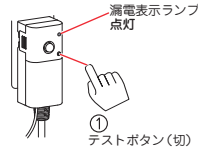
※ 正しく作動しないときは、機器の使用を止め、漏電ブレーカーを抜いて、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

※ 点検の前に漏電表示ランプが点灯しているときは、リセットボタンを押してください。

再び漏電表示ランプが点灯するようでしたら漏電ブレーカーを抜き、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

※ 作動確認後は設定していた温度、現在時刻、エコ運転 ON・OFF、ロック機能などが工場出荷時の設定になる場合がありますので、あらかじめ設定を確認してください。

- ・給湯温度 40℃ ・現在時刻 ----- ・ふろ温度 40℃
- ・エコ運転 給湯 OFF、ふろ OFF ・ロック機能 OFF



○循環アダプタのお手入れ

- ◆循環アダプタの汚れや詰まりのお掃除は、循環アダプタキャップを取り外して水で洗います。
- ◆循環アダプタキャップが目詰まりしたまま使用するとおだしき(保温)運転が正常に動作しなかったり、故障の原因になりますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。

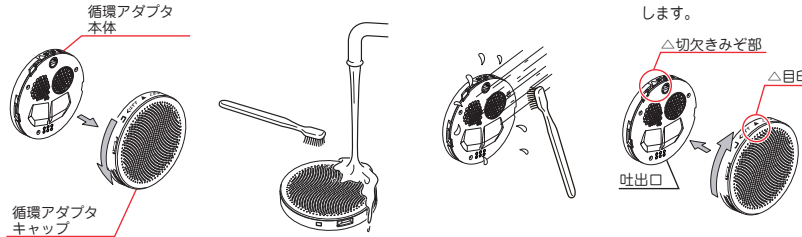


① 循環アダプタキャップを左へ少し回してから引き外します。

② 循環アダプタキャップを歯ブラシ等で水洗いします。

③ 循環アダプタ本体の溝や穴を歯ブラシ等で水洗いします。

④ 循環アダプタキャップの△目印を△切欠きみぞ部に合わせてはめ込み、右に止まるまで回して固定します。



お知らせ

◆循環アダプタキャップは、必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用するとおだしき(保温)運転が正常に動作しなかったり、故障の原因になります。

本製品は、ご使用開始から10年前後をごとに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

あんしん点検について

【点検の内容について】

- ・あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。(法定点検ではありません)
- ・あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません
- ・点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- ・点検の内容および点検基準は、「経済産業省関保特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。(例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- ・点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換など)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

- ・点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
- ・なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
<https://www.osakagas.co.jp/>
- ・インターネットでご確認できない場合は、53ページに記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼されるとき】

- ・点検のお申し込みは販売店、またはもよりの大阪ガスへご依頼ください。

点検の時期について

本製品は、設計上の標準使用期間※を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をごとに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

次のことをお調べください

現象	お調べいただきたいこと
リモコンのスイッチを押しても表示ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 機器の漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか。〔44〕 停電していませんか。 ロック機能が設定されていませんか。〔29〕
給湯栓を開けてもお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ガス元栓が全開になっていますか。 給水元栓が全開になっていますか。 断水ではありませんか。 リモコンの運転スイッチが「入」になっていますか。 凍結していませんか。〔40〕、〔41〕
あついお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの給湯温度設定が低くなっていませんか。 ガス元栓が全開になっていますか。 給湯またはシャワーを2ヶ所で同時使用していませんか。
ぬるいお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの給湯温度設定が高くなっていませんか。 水量を絞りすぎていませんか。(夏季) 給水元栓が全開になっていますか。
沸き上げができない	<ul style="list-style-type: none"> 浴そうのお湯(水)が循環アダプタより上にありますか。 呼び水をしましたか。〔17〕 循環アダプタキャップや循環アダプタ本体に目詰まりはありませんか。 循環アダプタキャップがタオルなどでふさがれていませんか。
沸き上げ動作がすぐ止まってしまう	<ul style="list-style-type: none"> おいだき(保温)運転の温度設定が低くなっていませんか。 循環アダプタキャップが外れていませんか。〔44〕 循環アダプタキャップの向きは、正しいですか。〔44〕 エコ運転を設定していませんか。〔30〕～〔34〕
浴そうの上下の温度差が大きい	<ul style="list-style-type: none"> 循環アダプタキャップの向きは正しいですか。〔44〕 循環アダプタキャップが目詰まりしていませんか。〔44〕
設定した温度、時刻などが記憶されていない	<ul style="list-style-type: none"> 停電が起きていませんか。 ※停電が発生した場合、設定していた温度、時刻等が初期値になる場合があります。〔44〕
水栓から出るお湯の量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> エコ運転を設定していませんか。〔30〕～〔34〕 2ヶ所以上の水栓でお湯を使用していませんか。
設定したふろ湯量どおりに湯はりしない	<ul style="list-style-type: none"> ふろ湯量の設定は適切ですか。〔24〕 残り湯(水)がありませんか。その分だけ浴そうの湯量が増えます。 湯はりコール運転中に台所など他の給湯栓でお湯を使用していませんか。湯はりコール運転終了時の浴そうの湯量が少なくなります。 湯はりコール運転が完了しないうちに湯はりコールスイッチを何度も「切」「入」していませんか。 浴そうに人が入っているときに湯はりコールスイッチを「入」にすると、お湯があふれることがあります。
給湯栓を開けると運転スイッチが「切」になる	<ul style="list-style-type: none"> 排気口が布やビニールなどでふさがっていませんか。〔3〕、〔4〕

次のような場合は故障ではありません

こんな場合	理由
給湯栓を開いてもすぐにお湯が出てこない。	機器から給湯栓までは距離がありますのでお湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。エラー発報後電源「切」「入」した後に給湯栓を開くと、機器の調整のため1～2分程度燃焼運転しない場合がありますが異常ではありません。しばらく水を出し続けてください。
お湯の出を止めてもしばらく音がする。	消火後約5分間は燃焼ファンを回転させて、燃焼ガスを排出します。
沸き上げが終了してもしばらく音がする。	消火後30秒間はポンプを回転させておふろのお湯をかかはんしています。
寒い日に排気口から白い湯気がでる。	寒さで排気中の水蒸気が白く見える現象で異常ではありません。
高温出湯にすると、お湯が白くなる。	水には空気が含まれていて加熱されると気泡となって現われるためのものです。異常ではありません。
おいだき運転を始めると循環アダプタからポコポコ音がして泡が出る。	ふろ循環ホースの中にたまっていた空気が押し出されるためのもので、しばらくすると出なくなります。
給湯栓を絞りすぎて水または熱い湯になった。	給湯栓を絞りすぎる(約2L/分以下)と消火します。また、熱いお湯が出たり、消火したり、を繰り返すことがあります。
ぬるいお湯がでない。	夏期水温が30℃近くなりますと、給湯設定温度を低温にセットしても湯量が少ない場合には湯温が熱くなります。このような場合には、給湯栓をさらに開けて湯量を多く出すか、専用混合水栓の給水栓を開けて湯と水を混ぜて使用してください。
あついお湯が出ない。	冬期など給水温度が低いときに60℃設定しますと、設定温度どおりのお湯が出ない場合があります。水からの沸し直し(おいだき運転)をしているときに、給湯やシャワーを使用するなど給湯能力を超えた場合、十分な湯量や湯温が得られないことがあります。
寒い日に運転音がする。	気温が下がると、凍結予防のため、ポンプを動作させることがありますが、異常ではありません。
運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモーターが動く音(クックッ、クー)がする。	お湯を使用するとき、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音で、異常ではありません。
給湯量が変化する。	給水温度の変化に応じて、給湯量を自動的に制御しています。夏期は給湯量が多く、冬期は少なくなりますが、異常ではありません。
お湯を使うと循環アダプタから少量の水が出る。	おいだき配管内の空気が膨張して水が押し出されるためのもので、異常ではありません。
お湯を出しても、  が点灯しない(しばらくして点灯する)	おいだき(保温)後にお湯を使った場合、おいだきの燃焼であたためられた機器内の水を出す間、しばらく燃焼しないことがあります。
リモコンの時計表示右側に「F」が表示する。 	気温が下がり、凍結予防運転を行っている際に表示されます。

故障かな？ エラーコード表示がでたら

エラーコードの表示をお調べください

表示	故障と思われる範囲または原因	処 置
110 120	給湯、ふろ不着火 給湯、ふろ使用時、途中消火（失火）	ガス元栓の全開を確認し、運転スイッチを「切」にし、エラーコードの点滅を解除します。再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理を依頼してください。
140	残火安全装置作動 過熱防止装置作動	安全装置の作動または故障が考えられます。機器が使用できなくなりますので、修理を依頼してください。
141	出湯温異常	供給ガス圧の低下や、熱交換器の詰まり等の故障が考えられます。このエラーが表示された場合は約5分間お湯を使用することができません。たびたびエラー表示が出るときは、修理を依頼してください。
151	給湯出湯温異常（高温検知）	設定温度より異常に高いお湯が出たか、部品の故障が考えられます。修理を依頼してください。
252	ふろ循環システムの故障または異常	浴そうの循環アダプタキャップや循環アダプタ本体に詰まりがないか、また、十分につかるまで水（湯）がはってあることを確認してください。エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理を依頼してください。
100	給排気および燃焼に異常が生じたため	お湯を使用することはできませんが、十分な能力が出ない状態ですので、修理依頼してください。
990		機器が使用できない状態ですので、修理依頼してください。



エラーコードが点滅しているときは

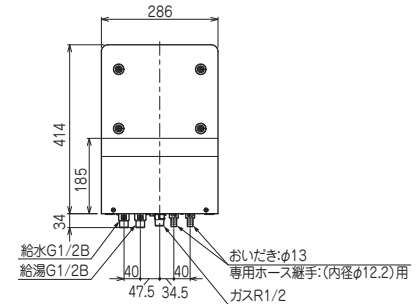
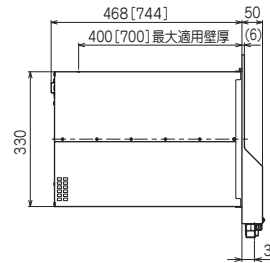
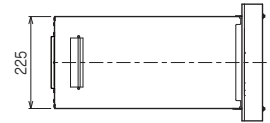
- ◆この機器は機器の故障または異常を検知すると、リモコンの時刻表示部にエラーコードを点滅表示します。（上表で確認してください）
- エラーコードの点滅解除は、**15**を押して「切」にします。
- ◆表中のエラーコードが表示される場合は上表の処置を行ってください。また、表中以外のエラーコード（310, 311, 312, 321, 322, 331, 610, 700, 710, 720 など）が表示される場合は、ご自分で修理なさらないで、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- ◆使用中でリモコンのランプが点灯しなくなった場合、機器の漏電ブレーカーの作動が考えられますので、**44**の要領で漏電ブレーカーの作動確認をしてください。

その他 寸 法 図

○本 体（この図は 231-K940 型です。）

※ [] 寸法は 231-K941 型を示します。

単位：mm

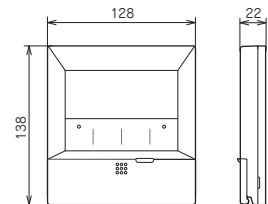
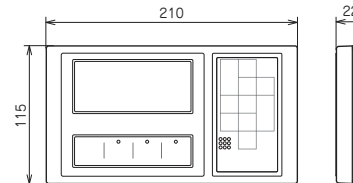


○リモコン

浴室リモコン

単位：mm

台所リモコン(138-K029) (別売部品)



仕 様

その他

○仕様表

項 目		仕 様	
外形寸法(本体)		幅 286 × 高さ 448 × 奥行 518mm	
		幅 286 × 高さ 448 × 奥行 794mm ※ 1	
壁 貫 通 部 寸 法		幅 225 × 高さ 330 × 奥行 468mm	
		幅 225 × 高さ 330 × 奥行 744mm ※ 1	
質 量 (本 体)		17.2 kg	
		20.0 kg ※ 1	
接続寸法	ガ ス	R1/2 (LPGのみTU接続可)	
	給水・給湯	G1/2B	
	ふろ循環	φ 13mm専用継手	
標準ガス消費量 kW	ガ ス 種	13A	LPG ※ 2
	給湯最大	18.5 (15,910kcal/h)	18.5 (1.33kg/h)
kW	湯最小	4.6 (3,950kcal/h)	4.6 (0.33kg/h)
	ふろ	12.0 (10,320kcal/h)	12.0 (0.86kg/h)
	同時(最大)	26.0 (22,360kcal/h)	26.0 (1.87kg/h)
電気定格	電 源	AC100V (50 / 60Hz)	
	消費電力	75 W	
	凍結予防ヒーター	48 W	
最低作動水圧	19.6 kPa (0.2kgf/cm ²)		
使用水圧	53.9 (動水圧) ~ 784kPa (0.55 ~ 8kgf/cm ²)		
制御システム	給 湯	フィードフォワード+フィードバック式ガス比例制御	
	ふ ろ	温度設定沸き上げ (32 ~ 48℃)、(給湯比例制御従従式)	
	ファン制御	DC ファンによる回転数制御	
排 気 温 度	260℃以下		
安 全 装 置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立消え安全装置 ・ 沸騰防止装置 ・ 凍結防止装置 ・ 残火安全装置 ・ 過熱防止装置 ・ 漏電ブレーカー ・ 過圧逃し弁 ・ ファン回転検知 ・ 過圧逃し弁 		

※ 1は 231-K941 の寸法、質量です。

※ 2は 231-K940 のみの対応となります。

・ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

○出湯能力

ガ ス 種	標準号数 (号)		温度上昇と標準出湯量 (リットル/分)				
			水温 +15℃	水温 +25℃	水温 +30℃	水温 +40℃	水温 +50℃
13A, LPG	能力大	8.5	14.2	8.5	7.1	5.3	4.3
	能力小	2.2	3.7	2.2	—	—	—

・ 上記数値は計算値です。

リモコン音声一覧

その他

○リモコン音声一覧

リモコンの操作を行ったときの音声、リモコンの操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。

	操 作	音 声
お湯を使う	給湯温度を変更	給湯温度が○℃に変更されました
	給湯温度 60℃に設定して使用	熱いお湯がでます
湯はりリコール運転	湯はり温度を変更	給湯温度が○℃に変更されました
	湯はり運転開始	お湯はりを開始します おふろの給湯栓を開けてください
	湯はり運転完了	お湯はりが終わりました おふろの給湯栓を開けてください
おいだき(保温)運転	おいだき(保温)運転開始	○℃までおいだきます
	おいだき(保温)運転沸き上がり時	おふろが沸きました
おいだき(保温)運転の予約	おいだき(保温)運転の予約を決定	予約時刻を○時○分に設定しました
	おいだき(保温)運転の予約開始	○℃までおいだきます
ロック機能を使う	ロックを設定	スイッチ操作を無効にしました
	ロックを解除	スイッチ操作を有効にしました
エコ運転モードを設定する	ふろ(給湯)のみエコ運転に設定	おふろ(給湯)をエコ運転モードに設定しました
	給湯、ふろをエコ運転に設定	給湯とおふろをエコ運転モードに設定しました
機能の設定を変更する	ふろ機能の設定を変更する	ふろ機能の設定ができます
	リモコン機能の設定を変更する	リモコン機能の設定ができます

アフターサービスのお申し込み

アフターサービス（点検・修理）を依頼される前に「修理を依頼される前に」[46](#)、[47](#)を見て、もう一度ご確認ください。

それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないで買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

●ご連絡の際には次のことをお知らせください。

1. 品名・・・・・・・・ガスふろ給湯器パッキン
2. 大阪ガス型番・・・機器前面に貼り付けの銘板を確認ください
3. 故障、異常の現象、エラーコード・・・できるだけ詳しく
4. お客さま名、住所、電話番号、道順



転居される場合

●転居される場合には、転居先のガスの種類や設置条件を確認の上、買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

（ガスの種類や設置条件によっては設置できない場合があります）

保証・補修について

●保証期間中の故障修理について

保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。

保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書（保証書付）を大切に保管してください。

●保証期間経過後の故障修理について

買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまの要望により有料修理いたします。

この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切後 10 年間です。

ただし、当製品製造打切後 10 年経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

定期点検のおすすめ（有料）

●ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心して長くご使用いただくために、年 1 回程度の定期点検をおすすめします。

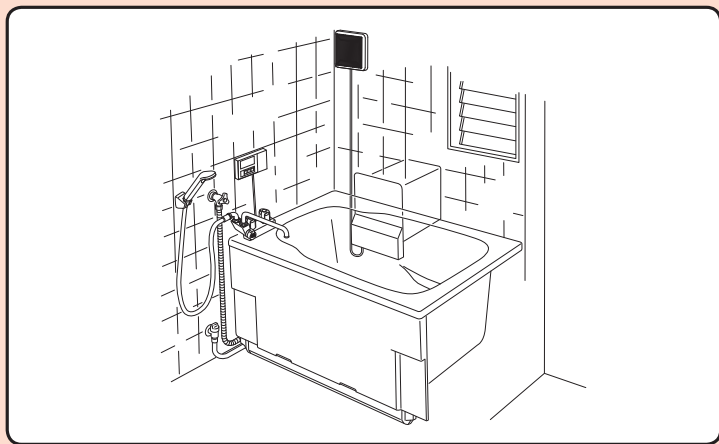
ガスふろ給湯器

外壁貫通設置形

パックイン

換気扇操作編

取扱説明書



ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご不明な点があればお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへお問い合わせください。

 大阪ガス



734T1133XK

も く じ

はじめに	特 長・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 安全上のご注意・・・・・・・・・・ 2 各部の名まえとはたらき・・・・ 3
使用方法	換 気 運 転・・・・・・・・・・・・ 10 換気時間の設定を変更する・・・・ 12
その他	リ モ コ ン 音 声 一 覧・・・・・・・・ 14

この取扱説明書は、換気扇の操作に関する内容のみ記載しています。
換気扇の操作以外の項目については、ガスふろ給湯器本体に付属の
取扱説明書をお読みのうえ正しくお使いください。

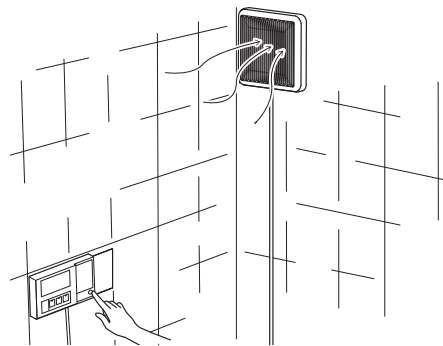
● この取扱説明書の対応機器は下表になります

給湯付風呂釜（外壁貫通設置形）

型番	型式名
131-K990型	WF-S1602AT
131-K991型	WF-S1602ATL
131-K992型	WF-S1602AT-C
231-K910型	WF-1613AT
231-K911型	WF-1613ATL
231-K920型	WF-1201SA
231-K939型	WF-807AT-KJ
231-K940型	WF-807
231-K941型	WF-807L

はじめに 特 長

- 1 給湯器のリモコンで換気扇の操作ができます。
リモコンの換気スイッチで換気扇の入/切ができます。





主な記号の説明

記号	内 容	記 載 例
<input type="checkbox"/>	操作の順序を表します。	①
	参照していただきたいページを表します。	④
■	本製品が操作などにより、表示・動作する内容を表します。	■「運転ランプ」が点灯します。
●	操作をとまなう、知っていただきたいことを表します。	●一度設定すれば記憶します。

はじめに 安全上のご注意

- 安全に使用していただくための重要な項目ですので、必ずお読みください。
- ここに示した事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

この取扱説明書では、お客さまや近隣の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために説明文および製品の表示では、いろいろな絵表示をしています。表示と意味は次のようになっています。内容をよくご確認くださいから本文をお読みください。

注意表示	意 味
 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

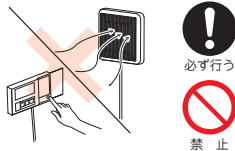
絵表示には次のような意味があります。

絵表示	意 味	絵表示	意 味
	一般的な禁止事項		必ず行う事項

危険

- ガス漏れに気づいたときは、リモコンの換気スイッチを入れたり切ったりしない

- お買い求めの販売店や大阪ガスの係員が処置するまでは絶対に換気扇の「入」「切」をしないでください。火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



警告

- コードに水をかけたり、または引っぱったりして破損させたり、加工したりしない

- 感電やショート、火災の原因になります。

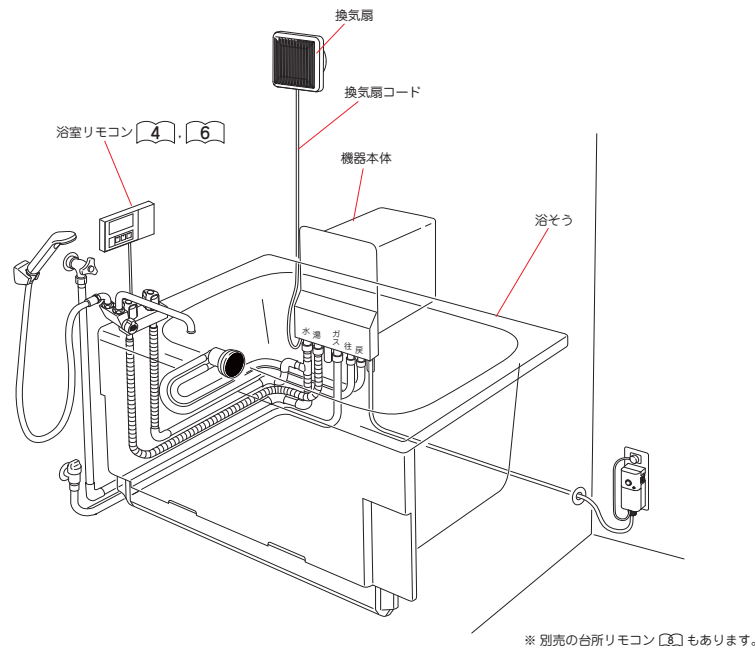


- お使いの換気扇の取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

- 間違った使用をすると思わぬ事故や故障の原因となります。

はじめに 各部の名まえとはたらき

- 標準設置例

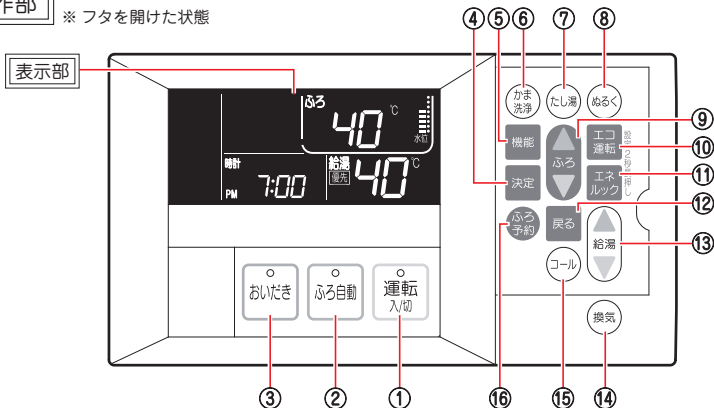


はじめに 各部の名まえとはたらき

○浴室リモコン〔全自動、自動タイプ用〕

操作部

※ フタを開けた状態



表示部

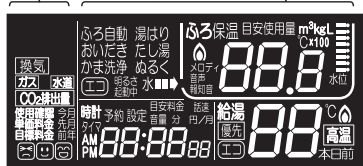
※ 下記の表示は説明のためすべて表示したもので、実際の運転状態とは異なります。
※ 浴室リモコンのみの場合、優先表示は点灯しません。

エネルギーモード表示部

- ・エネルギーモード設定表示
- ・使用量結果マーク
- ・換気運転表示

ふろ運転表示部

- ・各種運転表示
- ・お湯はり水位表示
- ・ふろ自動設定温度表示
- ・お湯はり動作表示
- ・ガス、水道使用量表示
- ・ふろエコ運転表示
- ・CO₂排出量表示
- ・ふろ炎マーク



時刻表示部

- ・時刻表示
- ・ふろ予約時刻表示
- ・ガス、水道料金表示
- ・ふろ保温時間表示
- ・エラー表示
- ・ロック表示

給湯表示部

- ・給湯設定温度
- ・優先表示
- ・高温注意表示
- ・エネルギー日数表示
- ・給湯エコ運転表示
- ・給湯炎マーク

お知らせ

- スイッチを押すと、操作音「ピッ」がしてランプの表示が切り替わりますが、手早いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。
- リモコンフタは開けたままにせず、閉じた状態でご使用ください。
- 長時間機器停止状態からリモコン操作した場合、スイッチを押しても操作音が出ないことがあります。その時は再度スイッチを押してください。

- | | |
|-----------------------|--|
| ① 運転スイッチ
運転ランプ | ・運転の「入」・「切」をします。
・運転「入」のとき緑色のランプが点灯します。 |
| ② ふろ自動スイッチ
ふろ自動ランプ | ・設定された湯温・水位で湯はりをを行い、自動で保温とたし湯をします。
・ふろ自動「入」のとき橙色のランプが点灯します。 |
| ③ おいだしスイッチ
おいだしランプ | ・おふろのおいだしをします。
・おいだし「入」のとき橙色のランプが点灯します。 |
| ④ 決定スイッチ | ・設定した機能を確定します。〔12〕
・エコ運転モードの各選択を確定します。
・エネルギーの各種設定項目を確定します。
・ロック機能の設定 / 解除をするときに。
(戻るスイッチとの同時押し2秒) |
| ⑤ 機能スイッチ | ・換気機能の設定を変更するときに。〔12〕
・ふろ機能、リモコン機能の設定を変更するときに。 |
| ⑥ かま洗浄スイッチ | ・ふろ釜内の残り湯を排出します。
※操作は「運転スイッチを切り、浴せうを空にしておこなってください」 |
| ⑦ たし湯スイッチ | ・おふろのお湯をたして沸き上げます。 |
| ⑧ ぬるくスイッチ | ・水を約10L注水します。

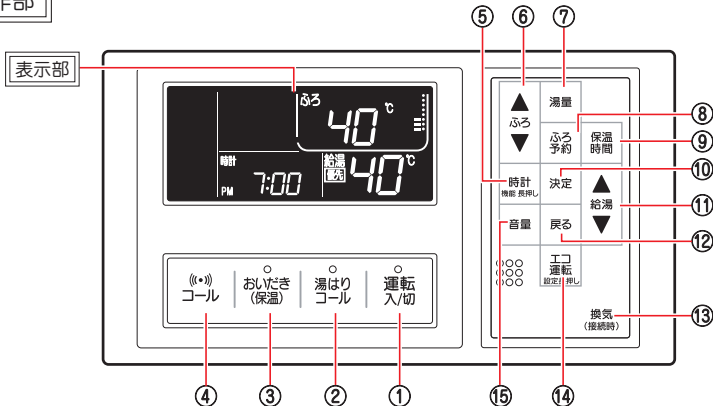
・お湯はり、おいだし、たし湯温度を設定します。〔32~48℃(1℃刻み)〕
・エコ運転モードの各選択をするときに。
・エネルギーの各数値を入力するときに。
・エネルギーの各数値を確認するときに。
・換気機能〔12〕の内容変更をします。
・ふろ機能、リモコン機能の内容変更をします。 |
| ⑨ ふろ温度・時刻設定スイッチ | |
| ⑩ エコ運転スイッチ | ・エコ運転を設定するときに。 |
| ⑪ エネルックスイッチ | ・エネルギーモードの設定、表示 / 終了するときに。

・エコ運転モードで個別設定モードに戻るときに。
・エネルギー設定で次の選択画面へ移行するときに。
・機能の設定で内容変更確定後、前の選択画面へ移行するときに。
・ロック機能の設定 / 解除をするときに。
(決定スイッチとの同時押し2秒) |
| ⑫ 戻るスイッチ | |
| ⑬ 給湯温度設定スイッチ | ・給湯温度を設定します。〔32,35,37~50℃(1℃刻み),60℃〕
・エネルギーの各数値を確認するときに。 |
| ⑭ 換気スイッチ | ・換気運転をするときに。〔10〕 |
| ⑮ コールスイッチ | ・浴室リモコン単独使用時：浴室リモコンから電子音が鳴ります。
(もう一度押すと停止します。)
・別売台所リモコン接続時：台所リモコンで電子音が鳴ります。 |
| ⑯ ふろ予約スイッチ | ・ふろ自動運転を予約します。 |

はじめに 各部の名まえとはたらき

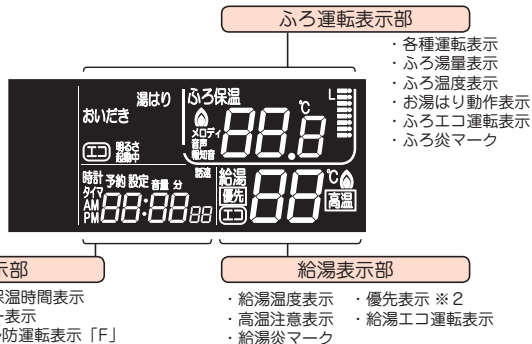
○浴室リモコン〔標準タイプ用〕

操作部



表示部

※ 1 下記の表示は説明のためすべて表示したもので、実際の運転状態とは異なります。
 ※ 2 浴室リモコンのみの場合、給湯表示部の優先表示は点灯しません。



お知らせ

- スイッチを押すと、操作音「ピッ」がしてランプの表示が切り替わりますが、手早いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。
- 長時間機器停止状態からリモコン操作した場合、スイッチを押しても操作音が出ないことがあります。そのときは再度スイッチを押してください。

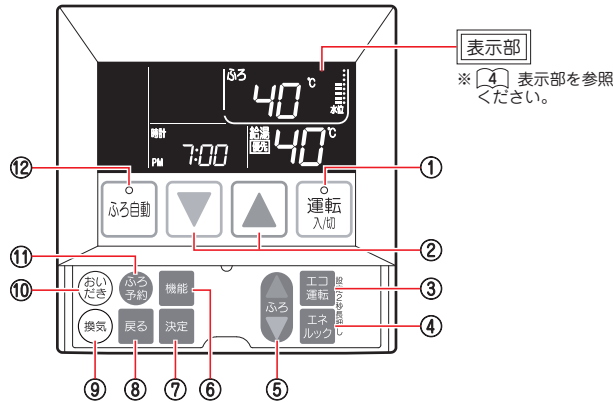
- | | |
|-------------------------------|---|
| ① 運転スイッチ
運転ランプ | ・運転の「入」・「切」をします。
・運転「入」のとき緑色のランプが点灯します。 |
| ② 湯はりコールスイッチ
湯はりコールランプ | ・設定した湯はり湯量をお知らせ音と音声でお知らせをします。
・湯はりコール「入」のとき橙色のランプが点灯します。 |
| ③ おいだし(保温)スイッチ
おいだし(保温)ランプ | ・お風呂の沸き上げをし、自動で保温をします。
・おいだし(保温)「入」のとき黄色のランプが点灯します。 |
| ④ コールスイッチ | ・浴室リモコン単独使用時:浴室リモコンから電子音が鳴ります。
(もう一度押すと停止します)
・別売台所リモコン接続時:台所リモコンで電子音が鳴ります。 |
| ⑤ 時計スイッチ
(機能スイッチ【長押し】) | ・時刻を設定します。
(換気機能【13】、お風呂機能、リモコン機能の設定を変更、終了するときに。)
・各設定を初期化するときに。 |
| ⑥ ふろ温度設定スイッチ | ・湯はりコール温度を設定します。[32~48℃(1℃刻み)]
・おいだし温度を設定します。[32~48℃(1℃刻み)]
・エコ運転モードの各選択をするときに。
・換気機能【13】、お風呂機能、リモコン機能の内容変更をします。 |
| ⑦ 湯量スイッチ | ・湯量の変更をします。 |
| ⑧ ふろ予約スイッチ | ・おいだし(保温)運転を予約します。 |
| ⑨ 保温時間スイッチ | ・保温時間を変更をするときに。 |
| ⑩ 決定スイッチ | ・設定した機能を確認します。【13】
・エコ運転モードの各選択を確認します。
・ロック機能の設定/解除をするときに。
(戻るスイッチとの同時押し2秒) |
| ⑪ 給湯温度設定スイッチ | ・給湯温度を設定します。[32,35,37~50℃(1℃刻み),60℃]
・各設定を初期化するときに。 |
| ⑫ 戻るスイッチ | ・エコ運転モードで個別設定モードに戻るときに。
・機能の設定で内容変更確定後、前の選択画面へ移行するときに。
・ロック機能の設定/解除をするときに。
(決定スイッチとの同時押し2秒) |
| ⑬ 換気スイッチ(接続時) | ・換気運転をするときに。【11】 |
| ⑭ エコ運転スイッチ | ・エコ運転を設定するときに。 |
| ⑮ 音量スイッチ | ・すべての案内音の音量を一括して変更します。 |

はじめに 各部の名まえとはたらき

○台所リモコン（138-K025）〈別売部品〉

操作部

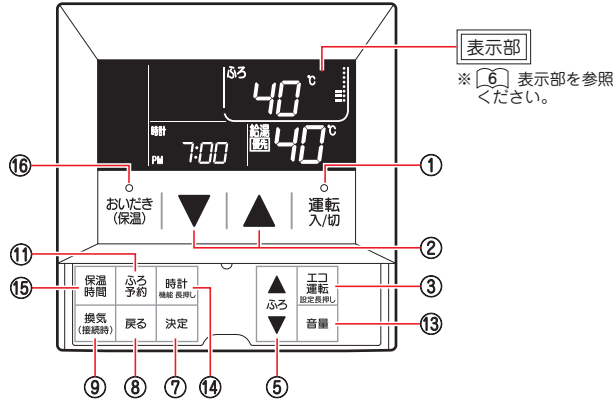
※ フタを開けた状態



○台所リモコン（138-K029）〈別売部品〉

操作部

※ フタを開けた状態



お知らせ

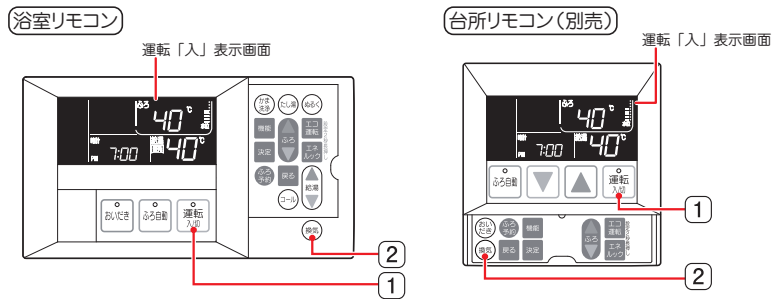
- スイッチを押すと、操作音「ピッ」がしてランプの表示が切り替わりますが、手早いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。
- リモコンフタは開けたままにせず、閉じた状態でご使用ください。
- 長時間機器停止状態からリモコン操作した場合、スイッチを押しても操作音が出ないことがあります。その時は再度スイッチを押してください。

① 運転スイッチ 運転ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ・運転の「入」・「切」をします。 ・運転「入」のとき緑色のランプが点灯します。
② 給湯温度設定スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・給湯温度を設定します。[32, 35, 37 ~ 50°C(1°C刻み), 60°C] ・エネルギーの各数値を確認するときに。 ・各設定を初期化するとき。
③ エコ運転スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・エコ運転を設定するとき。
④ エネルギースイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギーモードの設定、表示 / 終了するとき。 ・ふる温度、おいだき温度、たし湯温度を設定します。[32~48°C(1°C刻み)] ・エコ運転モードの各選択をするときに。 ・エネルギーの各数値を入力するとき。 ・エネルギーの各数値を確認するとき。
⑤ ふる温度設定スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・換気機能 [12], [13] の内容変更をします。 ・ふる機能、リモコン機能の内容変更をします。
⑥ 機能スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・換気機能の設定を変更、終了するとき。[12], [13] ・ふる機能、リモコン機能の設定を変更、終了するとき。 ・各設定を初期化するとき。
⑦ 決定スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・設定した機能を確認します。[12], [13] ・エコ運転モードの各選択を確認します。 ・エネルギーの各種設定項目を確認します。 ・ロック機能の設定 / 解除をするときに。 〈戻るスイッチとの同時押し2秒〉
⑧ 戻るスイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・エコ運転モードで個別設定モードに戻るときに。 ・エネルギー設定で次の選択画面へ移行するとき。 ・機能の設定で内容変更確定後、前の選択画面へ移行するとき。 ・ロック機能の設定 / 解除をするときに。 〈決定スイッチとの同時押し2秒〉
⑨ 換気スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・換気運転をするときに。[10], [11]
⑩ おいだきスイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・おふろの沸き上げをします。
⑪ ふる予約スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・138-K025 の場合：ふる自動運転を予約します。 ・138-K029 の場合：おいだき(保温)運転を予約します。
⑫ ふる自動スイッチ ふる自動ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ・設定された湯温・水位でお湯はりを行い、自動で保温とたし湯をします。 ・ふる自動「入」のとき橙色のランプが点灯します。
⑬ 音量スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての案内音の音量を一括して変更します。
⑭ 時計スイッチ (機能スイッチ【長押し】)	<ul style="list-style-type: none"> ・時刻を設定します。 ・換気機能の設定を変更、終了するとき。[12], [13] ・ふる機能、リモコン機能の設定を変更、終了するとき。 ・各設定を初期化するとき。
⑮ 保温時間スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・保温時間を変更するとき。
⑯ おいだき(保温)スイッチ おいだき(保温)ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ・おふろの沸き上げをし、自動で保温をします。 ・おいだき(保温)「入」のとき黄色のランプが点灯します。

使用方法 換気運転

○浴室を換気します。

※ 浴室リモコン [全自動, 自動タイプ用]、台所リモコン(138-K025) 使用の場合



1 運転入切 を押す。

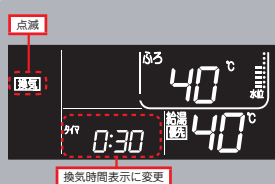
■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 換気 を押す。

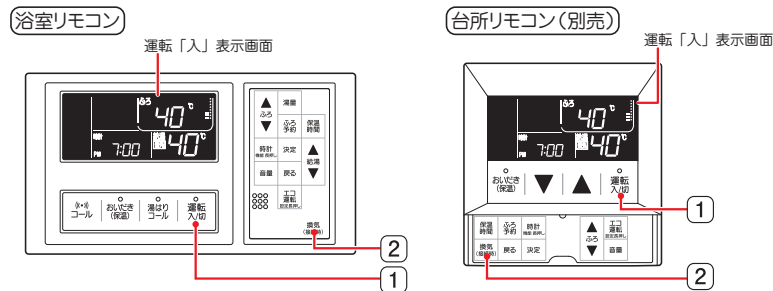
■ 換気 が点滅し、時刻表示部が換気時間表示に変わります。
5秒後 換気 が点灯し、換気時間表示が時計表示に戻り、換気扇が動きます。

■ 換気時間を変更したいときは 機能 を押して変更してください。

※ 機能 を押すと [12] ③ の設定画面に移動します。



※ 浴室リモコン [標準タイプ用]、台所リモコン(138-K029) 使用の場合



1 運転入切 を押す。

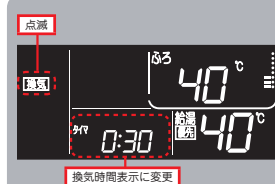
■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 換気(接続時) を押す。

■ 換気 が点滅し、時刻表示部が換気時間表示に変わります。
5秒後 換気 が点灯し、換気時間表示が時計表示に戻り、換気扇が動きます。

■ 換気時間を変更したいときは 時計 を押して変更してください。

※ 時計 を押すと [13] ③ の設定画面に移動します。



お知らせ

● 換気運転中にふる機能メニューやリモコン機能メニューの設定を変更する場合は [12] ③ の設定画面の状態 で 戻る を押し、メニュー選択画面にし、 で設定を変更する機能メニューを選択し、各機能の設定をしてください。
各機能の詳細についてはガスふろ給湯器本体に付属の取扱説明書を参照してください。

お知らせ

● 換気運転中にふる機能メニューやリモコン機能メニューの設定を変更する場合は [13] ③ の設定画面の状態 で 戻る を押し、メニュー選択画面にし、 で設定を変更する機能メニューを選択し、各機能の設定をしてください。
各機能の詳細についてはガスふろ給湯器本体に付属の取扱説明書を参照してください。

使用方法 換気時間の設定を変更する

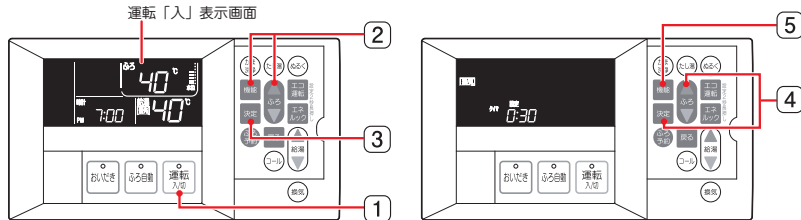
○あらかじめ換気時間の設定ができます。

●台所リモコンでも同様の操作で設定を行うことができます。

※浴室リモコン〔全自動, 自動タイプ用〕使用の場合

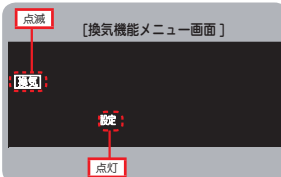
換気機能メニュー選択画面にするとき

換気機能の設定を変更するとき

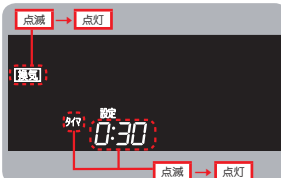


1 **運転入切** を押す。 ■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

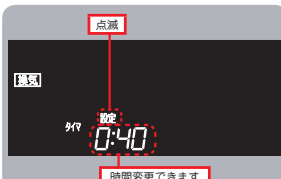
2 **機能** を押し **AS** の **▽** を押して換気機能メニュー画面にする。
■ 換気機能メニュー画面に切り替わり、**設定** が点灯、**換気** が点滅します。



3 **決定** を押しメニュー確定し、また再度 **決定** を押して時間変更画面に確定する。
■ **換気**、**タイマ**、時間が点滅から点灯に変わります。



4 **AS** を押しして時間を変更し、**決定** で確定する。
■ 10分 ⇄ (10分刻み) ⇄ 50分 ⇄ 1時間 ⇄ 1時間30分 ⇄ (30分刻み) ⇄ 5時間30分 ⇄ 6時間 ⇄ (1時間刻み) ⇄ 10 時間内で設定できます。
(電源投入後または停電復帰後は30分となっています。)

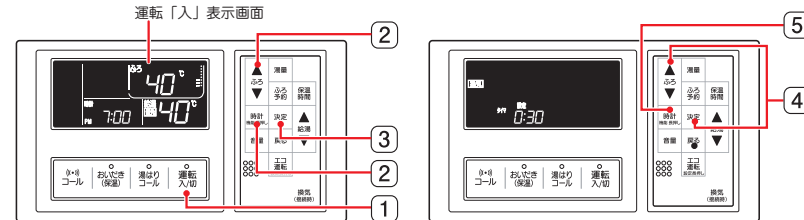


5 **機能** を押す。 ■ 運転「入」表示画面に戻ります。

※浴室リモコン〔標準タイプ用〕使用の場合

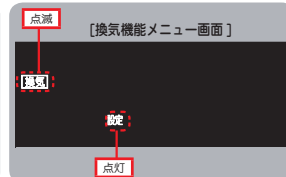
換気機能メニュー選択画面にするとき

換気機能の設定を変更するとき



1 **運転入切** を押す。 ■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

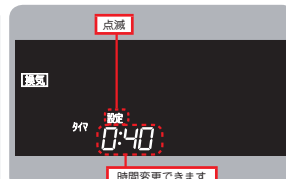
2 **時計** を長押しし、**ふろ** を押しして換気機能メニュー画面にする。
■ 換気機能メニュー画面に切り替わり、**設定** が点灯、**換気** が点滅します。



3 **決定** を押しメニュー確定し、また再度 **決定** を押して時間変更画面に確定する。
■ **換気**、**タイマ**、時間が点滅から点灯に変わります。



4 **ふろ** を押しして時間を変更し、**決定** で確定する。
■ 10分 ⇄ (10分刻み) ⇄ 50分 ⇄ 1時間 ⇄ 1時間30分 ⇄ (30分刻み) ⇄ 5時間30分 ⇄ 6時間 ⇄ (1時間刻み) ⇄ 10 時間内で設定できます。
(電源投入後または停電復帰後は30分となっています。)



5 **時計** を押す。 ■ 運転「入」表示画面に戻ります。

■ リモコン音声一覧

リモコンの換気操作をおこなったときの音声、リモコンの操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。

	操 作	音 声
換気運転	換気運転開始	換気運転を開始します
	換気運転終了時	換気運転が終わりました
換気機能の設定を変更する	換気時間の設定を変更する	換気時間を設定できません
	換気運転の時間を設定	換気時間を○分に設定しました

ガスふろ給湯器

保証書付

外壁貫通設置形

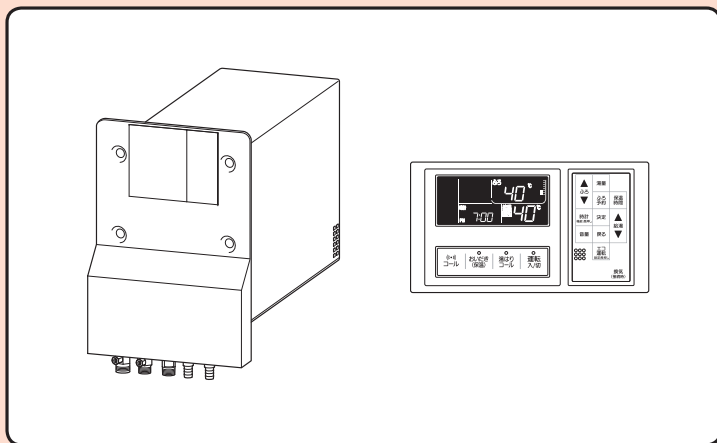
パックイン

231-K940型

231-K941型

型式名 WF-807
WF-807L

取扱説明書



ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
この説明書の裏表紙と53ページが保証書になっています。保証書に記載されている
保証期間、保証内容などをよくご確認のうえ、大切に保管してください。
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへお問い合わせください。

 **大阪ガス**




も く じ





はじめに	特 長 1 安全上のご注意 2 各部の名まえとはたらき 10
使用方法	初めてお使いいただくときは 17 お湯を使う 18 おいだき(保温)運転 20 おいだき(保温)運転の予約 22 湯はりコール運転 24 コール機能を使う 27 音量を変更する 28 ロック機能を使う 29 エコ運転モードについて 30 各設定を初期化する 35 機能の設定を変更する 36
このようなときは	凍結のおそれがあるとき(凍結予防方法) . . . 40 長期間お湯を使用しないとき 42 冬期の入浴について 42
必要なときに	点検・お手入れ 43 あんしん点検について 45
故障かな?	修理を依頼される前に 46 エラーコード表示がでたら 48
その他	寸 法 図 49 仕 様 50 リモコン音声一覧 51 アフターサービスについて 52 保 証 書 巻末

※ 換気扇を接続した場合の操作方法は、別冊の取扱説明書「換気扇操作編」を参照してください。

はじめに 特 長

- 1 浴そうに浴室の給湯栓からお湯はりするとき、あらかじめお好みのお湯の量(湯はり量)を設定して湯はりコールスイッチを押せば、そのお湯の量になったとき、リモコンからお知らせ音と音声でお知らせします。
 - 2 おいだき(保温)スイッチでお風呂沸かしができます。
浴そうにお湯(水)がある状態で  を押せば、あらかじめ決めておいた湯温でお風呂を沸き上げます。
沸き上げ完了から設定した保温時間内なら、お湯がさめれば自動で保温します。
-
- 3 お好みの給湯温度でお湯が使えます。
リモコンで設定した温度でお湯が出ます。約 32,35,37 ~ 50,60℃に設定できます。
 - 4 エコ運転モードで省エネ、節水がはかれます。

主な記号の説明

記号	内 容	記 載 例
	操作の順序を表します。	
	参照していただきたいページを表します。	
■	本製品が操作などにより、表示・動作する内容を表します。	■ 運転ランプが点灯します。
●	操作をとまなう、知っておいただきたいことを表します。	● 一度設定すれば記憶します。
◆	その他の知っておいただきたいことを表します。	◆ 通常は、節電モードをおすすめします。

警告

ガス接続工事はお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスに依頼する

- この機器のガス接続はねじ接続です。不備があるとガス漏れの原因になります。



必ず行う

太陽熱温水器には絶対に接続しない

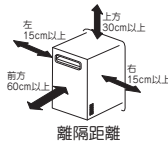
- ご希望の温度より高い温度のお湯が出てやけどをするおそれがあります。



禁止

燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

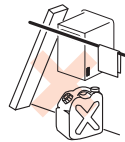
- 右図の離隔距離を確保する。
- 排気アダプタ設置時は工事説明書記載の離隔距離を確認してください。



必ず行う

機器の周囲に燃えやすいものを置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)

- 引火して火災の原因になります。



禁止

機器や排気口の周囲にスプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを置かない

- 熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発するおそれがあります。



禁止

機器や排気口の周囲で引火のおそれのある物(スプレー、ガソリン、ベンジンなど)を使用しない

- 引火して火災の原因になります。



禁止

外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時など養生シートで機器本体(排気口)を覆うことがありますが、そのような場合には使用しない

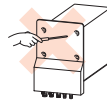
- 不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因となります。



禁止

分解・修理・改造をしない

- 火災、ガス漏れ、感電、水漏れ、一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因となります。



分解禁止

使用中の外出、就寝はしない

- 思わぬ事故の原因になります。



禁止

警告

機器本体やガス接続口・排気口に乗ったり、無理な力を加えない

- けがや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



禁止

シャワーなどお湯を使用するときはリモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

- 最初に熱いお湯が出ることがあります。また高温で使用直後、すぐに再度お湯が出る場合には熱いお湯が出ることがあります。やけどのおそれがありますので、安全のため水を混ぜて残り湯を流してからご使用ください。(特に60℃で使用したあと)
- 機器の故障等により、使い始めは正常でも、使用中に熱くなる場合もあるので、その場合はすぐに使用を中止し、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡してください。
- 夏場などの水温が高いときやお湯の量を絞って使ったとき、設定温度より高い温度のお湯が出てやけどのおそれがありますので、湯量を増やしたり水を混ぜたりして湯温を確認して使用してください。



必ず行う



高温注意

入浴時には必ず手で湯温を確認してから入浴する

- お湯はり中やお湯はり後、または沸き上げ中や沸き上げ後は、浴そうの上部と下部で湯温に差がある場合があります。十分にかきまぜてから手で湯温を確認してください。やけどのおそれがあります。



必ず行う



高温注意

おいだきなどの沸き上げ時は、循環アダプタに近づかない

- 循環アダプタから熱いお湯が出ますので、循環アダプタの下の吐出口に手や体を近づけないようにしてください。やけどのおそれがあります。



禁止

浴そうのふたの上に乗ったり、手をついたりしない

- ふたが外れておぼれたり、やけどなど思わぬ事故のおそれがあります。



禁止

点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまった場合は、ただちに使用を中止し、ガス元栓を閉める

- 「修理を依頼される前に」[\[46\]](#)、[\[47\]](#)にしたがって処置をする。上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡する。



必ず行う

[ガス元栓の例]

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う

- ① 給湯栓を閉める。
- ② 運転スイッチを「切」にする。
- ③ ガス元栓、給水元栓を閉める。



[ガス元栓の例]



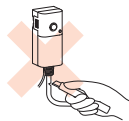
[給水元栓の例]



必ず行う

警告

電源コードを破損させたり、加工したりしない
傷んだまま、束ねたままで使用しない
電源コードに物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない



禁止

- 感電やショート、火災の原因になります。

機器の漏電ブレーカーは根元まで完全に差し込む

- 差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。
傷んだ漏電ブレーカー、緩んだコンセントは使わないでください。



必ず行う

機器の漏電ブレーカーのほこりなどは定期的に取り除く

- 漏電ブレーカーにほこりがたまり、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。漏電ブレーカーを抜き、乾いた布でふいてください。



必ず行う

ぬれた手で機器の漏電ブレーカーにさわらない

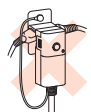
- 感電のおそれがあります。



ぬれた手の接触禁止

コンセントの定格を超える使い方をしない

- たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。



禁止

電源コードを引っばって機器の漏電ブレーカーを抜かない

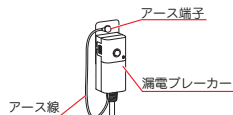
- 電源コードを引っばると破損して感電や火災の原因になります。



禁止

必ずアースする

- アース線をアース端子に取り付けてください。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。



必ず行う

外付け装置による遠隔操作厳禁

- スマートフォン、IT 機器を使ってリモコンのスイッチを操作する外付け装置[※]は、安全性を確認できないため使用しないでください。
※ スイッチ付近に設置し、インターネット通信等を介して、スイッチを操作できる装置



禁止

注意

給湯時は混合水栓のハンドル以外に手を触れない

- やけどのおそれがあります。



高温注意

給湯、シャワー、ふろのお湯はり・沸き上げや、浴室換気扇の操作以外の用途には使用しない

- 思わぬ故障や事故の原因となります。



禁止

機器の漏電ブレーカーを抜いて消火しない

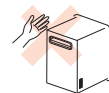
- 燃焼中に漏電ブレーカーを抜いて消火しないでください。
機器の故障のおそれがあります。



禁止

使用中、使用直後は排気口や本体ケーシングに触れない

- 使用中および使用直後は、機器本体の排気口や本体ケーシングは高温になっていますので絶対に手を触れないでください。
特に、小さなお子様がいらっしゃる家庭では、注意してください。



接触禁止

給気口や排気口に指や棒を入れない

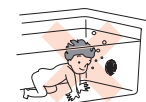
- 給気口や排気口に指や棒を入れないでください。
けがや故障の原因となります。



禁止

子供を浴室内や浴そう内で遊ばせない
また、浴そうの循環アダプタ付近に潜ったりしない

- 浴そうに落ちて、思わぬ事故につながる場合があります。
おぼれたり、やけどやけがをするおそれがあります。



注意

子供だけで入浴させたり、お湯を使わせたりしない
また、子供を機器の周囲や直下で遊ばせない

- 思わぬ事故の原因となります。



禁止

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼する

- もしお客様で旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。



必ず行う

お願い

業務用の用途で使用しない

- この機器は一般家庭用です。業務用には使用しないでください。著しく機器の寿命が縮まります。

燃焼排気ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないよう設置する（増改築なども同様）

- 変色・破損・腐食の原因となります。

扉などを増設する場合は、機器の点検・修理のための空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

- 扉などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。（機器の点検・修理のための空間については、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへお問い合わせください）

騒音によるトラブルが生じないように設置場所に十分配慮して設置する

使用時の点火、使用後の消火を確認する

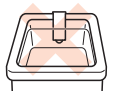
- 機器使用時の点火（リモコンの表示部に  が点灯）、使用後の消火（リモコンの表示部の  が消灯）を確認してください。

硫黄、酸、アルカリや粉末を含んだ入浴剤および洗剤を使用しない

- 熱交換器が腐食したり駆動部を磨耗させる原因となります。使用するときは、商品の注意文をよく読んでご使用ください。使用によりおいだきができなくなったり、異常音や異物が発生するなどした場合は、入浴剤、洗剤の使用をやめてください。

浴そう内の循環アダプタをタオルなどでふさがない

- 循環不良となり、ふろの沸き上げができません。また、タオルの糸くずが機器に吸い込まれて、故障の原因となります。

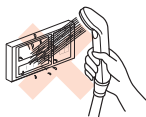


この機器の付属品・純正部品以外は使用しない

- 機器の異常の原因になることがあります。

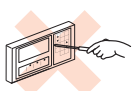
リモコン清掃時に水をかけない

- 浴室リモコンは防水タイプ（別売の台所リモコンは防水ではありません）になっていますが、入浴中や、お掃除などで故意に水や洗剤をかけないでください。故障の原因となります。お掃除については「点検・お手入れ」[43] にしたがって行ってください。



リモコンを分解しない

- 思わぬ事故や故障の原因となります。



機器や配管内に長期間たまった水は飲用や調理に使用しない

- 朝一番などのように長時間たまっていた水は、雑用水としてご使用ください。

お願い

井戸水、地下水、温泉水を使用しない。また、人工炭酸泉装置を使用しない

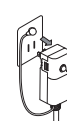
- 水質によっては機器内の配管内部に異物が付着したり、腐食による水漏れの原因になります。また、人工炭酸泉装置は、高濃度の炭酸ガスを湯に溶かしこむため弱酸性となります。そのため機器内の配管・浴そう内の循環アダプタ等が変色・腐食する場合があります。これらの場合は保証期間内でも修理は有料となります。

断水時には運転を停止し、給湯栓を閉める

- 給湯栓を開けたままにしておく、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。
- 断水したときは飲用や調理に適さない水が配管内にとどまることがあります。
- 断水復帰後、使い始めのお湯は飲用や調理に使用せず、十分水を流してからご使用ください。

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を中止して機器の漏電ブレーカーをコンセントから抜く

- 故障の原因になります。
- 雷がやんだ後は、漏電ブレーカーをコンセントに差し込んでください。



凍結による破損の予防処置を実施する

- 機器内部の凍結予防は、「凍結のおそれがあるとき（凍結予防方法）」[40]、[41] にしたがって予防処置をしてください。凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

積雪で排気口がふさがれているときは使用しない

- 異常点火や不完全燃焼の原因になります。

停電のときのご注意

- この機器は電気で作動しますので停電中は使用できません。
- 停電中はすべての動作を停止します。この場合は蛇口からのお湯は水になりますので、停電復帰まで給湯栓を閉めてください。
- 停電復帰後も自動的に運転されませんので、「使用方法」[17]～[39] にしたがって操作してください。
- 停電復帰後は、設定していた温度などが工場出荷時の設定になる場合があります。

運転スイッチ「切」の状態でお湯側から水を出さない

- 機器内通水部分の結露により、故障の原因になることがあります。（シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください）
- ※水を流して凍結予防をする場合は、この限りではありません。

運転中（機器燃焼時）のご注意

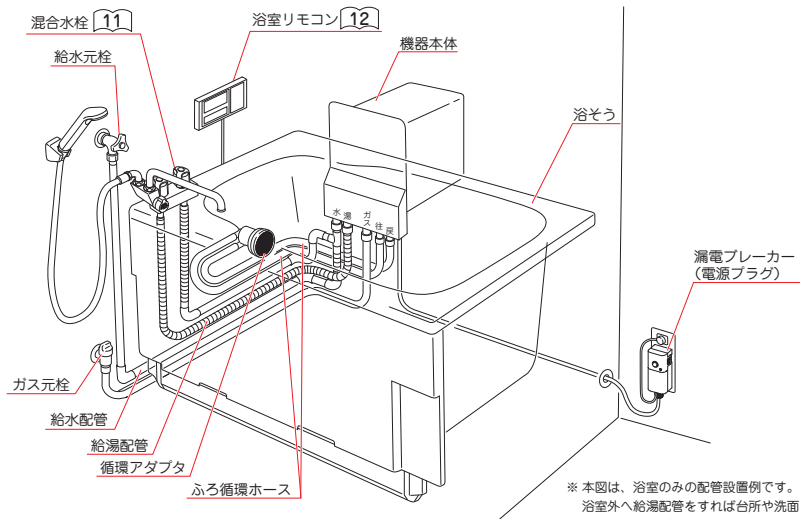
- 機器を使用中は、排気ガスが室内に流入しないよう浴室の窓や機器が設置されている近くの窓を閉めて使用してください。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は、凍結および万が一のガス漏れを防止するため「長期間お湯を使用しないとき」[42] にしたがって処置をしてください。

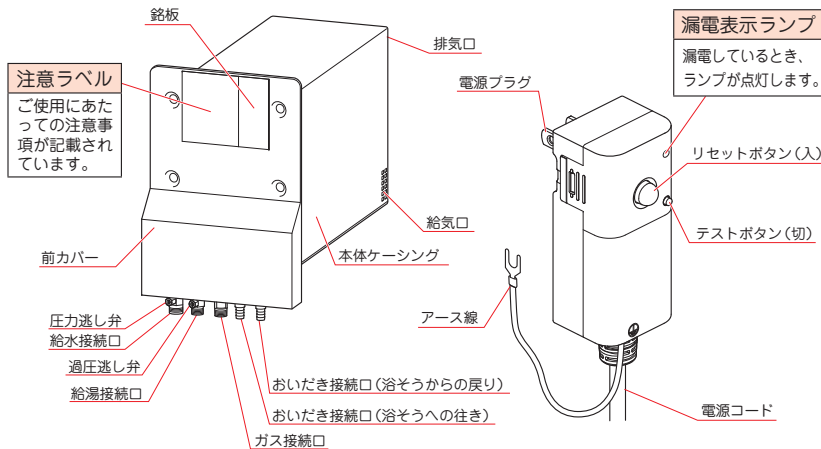
はじめに 各部の名まえとはたらき

○標準設置例



※ 本図は、浴室のみの配管設置例です。浴室外へ給湯配管をすれば台所や洗面所等でもお湯が使用できます。別売の台所リモコン 12 もあります。

○本体

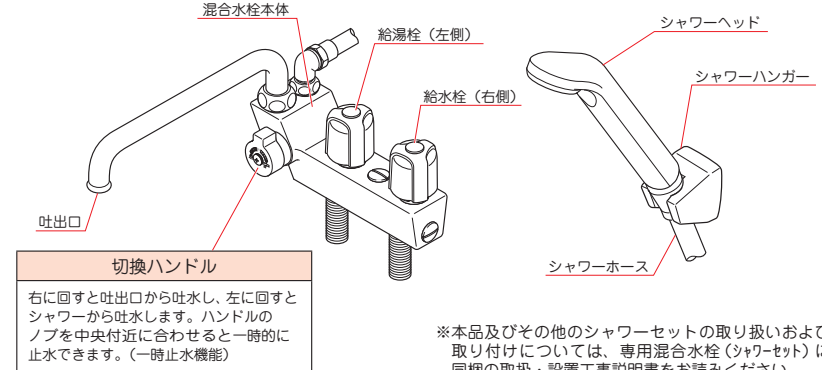


注意ラベル
ご使用にあたっての注意事項が記載されています。

○漏電ブレーカー

○専用混合水栓 (別売部品 シャワーセット J-157-0407,0408)

本図は、J-157-0407 (左タイプ) を示します。



※本品及びその他のシャワーセットの取り扱いおよび取り付けについては、専用混合水栓 (シャワーセット) に同梱の取扱・設置工事説明書をお読みください。

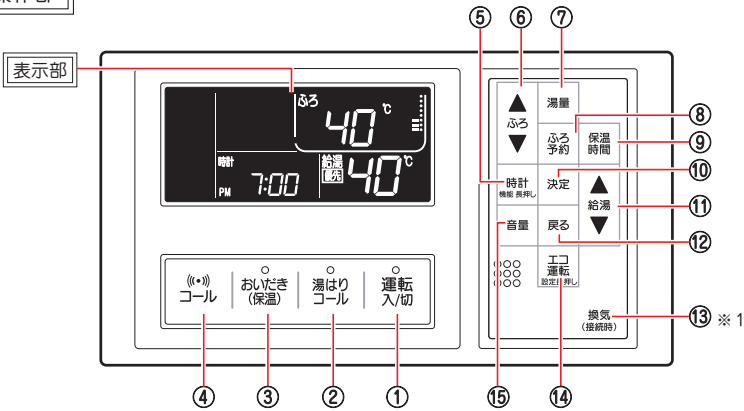
お知らせ

- 一時止水機能を持つ混合水栓使用時で給湯・シャワーを使い終わった後は、切換ハンドル (一時止水) だけで湯水を止めておかないで給湯・給水両栓でしっかり止めておいてください。
一時止水がきかなくなるおそれがあります。
- 切換ハンドルは左右完全に回した状態で使用してください。
途中で止めて使用すると開度が変わる場合があります。

はじめに 各部の名まえとはたらき

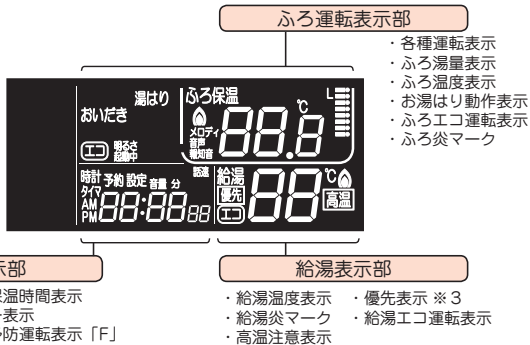
○浴室リモコン

操作部



表示部

※2 下記の表示は説明のためすべて表示したもので、実際の運転状態とは異なります。
 ※3 浴室リモコンのみの場合、給湯表示部の優先表示は点灯しません。



お知らせ

- スイッチを押すと、操作音「ピッ」がしてランプの表示が切り替わりますが、手早いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。
- 長時間機器停止状態からリモコン操作した場合、スイッチを押しても操作音が出ないことがあります。そのときは再度スイッチを押してください。

① 運転スイッチ 運転ランプ	・運転の「入」・「切」をします。 ・運転「入」のとき緑色のランプが点灯します。
② 湯はりコールスイッチ 湯はりコールランプ	・設定した湯はり湯量をお知らせ音と音声でお知らせをします。 [24] ・湯はりコール「入」のとき橙色のランプが点灯します。
③ おいだき(保温)スイッチ おいだき(保温)ランプ	・お風呂の沸き上げをし、自動で保温をします。 [20] ・おいだき(保温)「入」のとき黄色のランプが点灯します。
④ コールスイッチ	・浴室リモコン単独使用時：浴室リモコンから電子音が鳴ります。(もう一度押すと停止します) ・別売台所リモコン接続時：台所リモコンで電子音が鳴ります。 [27]
⑤ 時計スイッチ (機能スイッチ【長押し】)	・時刻を設定します。 [17] (お風呂機能、リモコン機能の設定を変更、終了するときに。 [36] ~ [39]) ・各設定を初期化するときに。 [35]
⑥ お風呂温度設定スイッチ	・湯はりコール温度を設定します。 [32~48℃(1℃刻み)] [24] ・おいだき温度を設定します。 [32~48℃(1℃刻み)] [21] ・エコ運転モードの各選択をしますときに。 [31]、[32] ・お風呂機能の内容変更をします。 [37] ・リモコン機能の内容変更をします。 [38]、[39]
⑦ 湯量スイッチ	・湯量の変更をします。 [24]
⑧ お風呂予約スイッチ	・おいだき(保温)運転を予約します。 [22]
⑨ 保温時間スイッチ	・保温時間を変更をするときに。 [20]
⑩ 決定スイッチ	・設定した機能を確認します。 [36] ~ [39] ・エコ運転モードの各選択を確認します。 [31]、[32] ・ロック機能の設定 / 解除をするときに。 [29] (戻るスイッチとの同時押し2秒)
⑪ 給湯温度設定スイッチ	・給湯温度を設定します。 [32,35,37~50℃(1℃刻み),60℃] [18] ・各設定を初期化するときに。 [35]
⑫ 戻るスイッチ	・エコ運転モードで個別設定モードに戻るときに。 [32] ・機能の設定で内容変更確定後、前の選択画面へ移行するとき。 [37] ~ [39] ・ロック機能の設定 / 解除をするときに。 [29] (決定スイッチとの同時押し2秒)
⑬ 換気スイッチ(接続時)	・換気運転をするときに。 ※1
⑭ エコ運転スイッチ	・エコ運転を設定するとき。 [30] ~ [32]
⑮ 音量スイッチ	・すべての案内音の音量を一括して変更します。 [28]

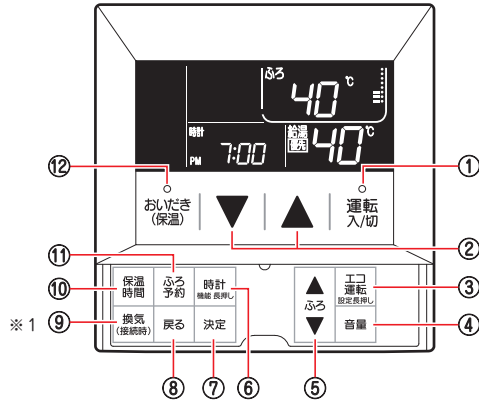
※1 換気スイッチは換気扇リレーセット接続時のみ使用可です。

はじめに 各部の名まえとはたらき

○台所リモコン (138-K029) 〈別売部品〉

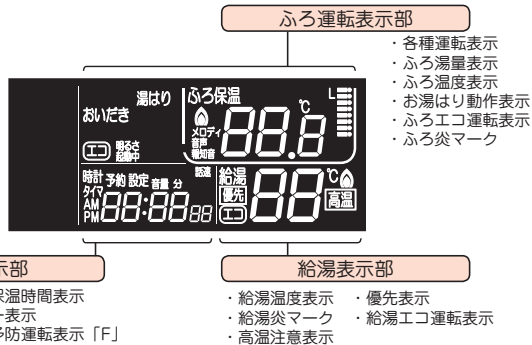
操作部

※ フタを開けた状態



表示部

※ 2 下記の表示は説明のためすべて表示したもので、実際の運転状態とは異なります。



お知らせ

- スイッチを押すと、操作音「ピッ」がしてランプの表示が切り替わりますが、手早いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。
- リモコンフタは開けたままにせず、閉じた状態でご使用ください。
- 長時間機器停止状態からリモコン操作した場合、スイッチを押しても操作音が出ないことがあります。そのときは再度スイッチを押してください。

① 運転スイッチ 運転ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運転の「入」・「切」をします。 ・ 運転「入」のとき緑色のランプが点灯します。
② 給湯温度設定スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給湯温度を設定します。[32,35,37~50℃(1℃刻み),60℃] [18] ・ 各設定を初期化するときに。[35]
③ エコ運転スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ エコ運転を設定するときに。[30]~[32]
④ 音量スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ すべての案内音の音量を一括して変更します。[28]
⑤ ふろ温度設定スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 湯はリコール温度を設定します。[32~48℃(1℃刻み)] [24] ・ おいだし温度を設定します。[32~48℃(1℃刻み)] [21] ・ エコ運転モードの各選択をするときに。[31], [32] ・ ふろ機能の内容変更をします。[37] ・ リモコン機能の内容変更をします。[38], [39]
⑥ 時計スイッチ (機能スイッチ【長押し】)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時刻を設定します。[17] ・ ふろ機能、リモコン機能の設定を変更、終了するときに。[36]~[39] ・ 各設定を初期化するときに。[35]
⑦ 決定スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設定した機能を確定します。[36]~[39] ・ エコ運転モードの各選択を確定します。[31], [32] ・ ロック機能の設定 / 解除をするときに。[29] (戻るスイッチとの同時押し2秒)
⑧ 戻るスイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ エコ運転モードで個別設定モードに戻るときに。[32] ・ 機能の設定で内容変更確定後、前の選択画面へ移行するときに。[37]~[39] ・ ロック機能の設定 / 解除をするときに。[29] (決定スイッチとの同時押し2秒)
⑨ 換気スイッチ (接続時)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 換気運転をするときに。※ 1
⑩ 保温時間スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保温時間を変更をするときに。[20]
⑪ ふろ予約スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ おいだし(保温)運転を予約します。[22]
⑫ おいだし(保温)スイッチ おいだし(保温)ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ・ おふろの沸き上げをし、自動で保温をします。[20] ・ おいだし(保温)「入」のとき黄色のランプが点灯します。

※ 1 換気スイッチは換気扇リリセット接続時のみ使用可です。

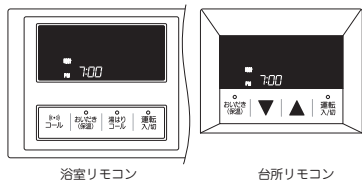
はじめに 各部の名まえとはたらき

別売部品の台所リモコンと合わせてお使いのときは

○優先権のあるリモコンでしか給湯温度が変更できません。

- 浴室や台所など機器からお湯を供給するところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、台所リモコンを接続した場合、給湯温度の変更は【設定】が表示されているリモコンでしかできません（優先権）。
- 運転スイッチを入れたほうのリモコンが「優先」となります。
（【設定】を押すと浴室リモコンが「優先」になります。【設定】）
- 使いたいリモコンを「優先」にする場合は次の操作をしてください。

運転ランプが消灯しているとき



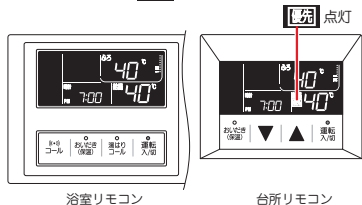
【浴室リモコンを「優先」にする場合】

- 1 浴室リモコンの【運転入切】を押して「入」にする。
 - 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
 - 浴室リモコンに【設定】が点灯します。

【台所リモコンを「優先」にする場合】

- 1 台所リモコンの【運転入切】を押して「入」にする。
 - 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
 - 台所リモコンに【設定】が点灯します。

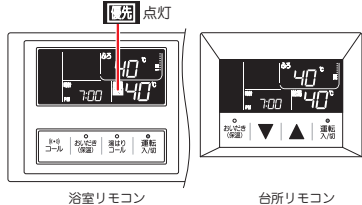
運転ランプが点灯し、台所リモコンに【設定】が点灯しているとき



【浴室リモコンを「優先」にする場合】

- 1 浴室リモコンの【運転入切】を押す。
 - 浴室リモコンに【設定】が点灯します。
 このとき、台所リモコンの【設定】は消灯します。

運転ランプが点灯し、浴室リモコンに【設定】が点灯しているとき



【台所リモコンを「優先」にする場合】

- 1 台所リモコンの【運転入切】を押して「切」にする。
 - 運転ランプが消灯し、画面が時計表示になります。
 - 動作中の各運転も停止します。
- 2 再度、台所リモコンの【運転入切】を押して「入」にする。
 - 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
 - 台所リモコンに【設定】が点灯します。
 このとき、浴室リモコンの【設定】は消灯します。

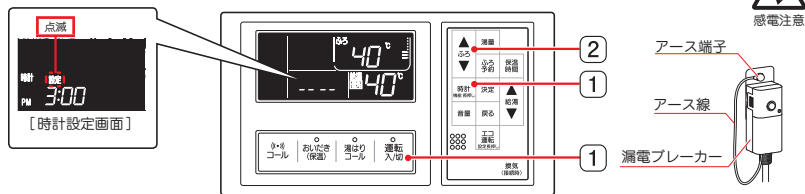


・シャワー等お湯を使用中はリモコンの「優先」を切り替えない。やけどのおそれがあります。

使用方法 初めてお使いいただくときは

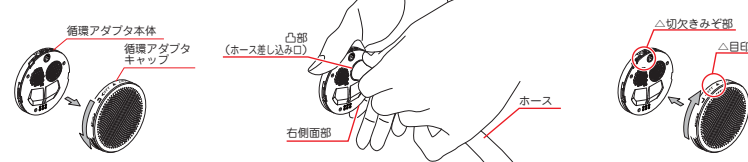
使用前の準備と確認

○初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。



1. 給水元栓をいっぱい開ける。
2. すべての給水栓、給湯栓を開けて水が出ることを確認後、給水栓、給湯栓を閉める。
3. アース線をアース端子に取り付ける。
4. 機器の漏電ブレーカーを根元まで確実にコンセントに差し込む。
5. ガス元栓を全開にする。
6. ポンプの呼び水をする。

- ① 循環アダプタキャップを左へ少し回してから引き外します。
- ② 循環アダプタ本体正面の凸部に合わせてホースを押し付け、右側面を閉せくしながら約1分間水を入れます。
- ③ 循環アダプタキャップの△目印を△切欠きみぞ部に合わせてはめ込み、右に止まるまで回して固定します。



7. リモコンの時計を合わせる。

- 1 【運転入切】を押して「入」にし、【時計機能選択】を押す。 ■ 時計設定画面になり、【設定】が点滅します。
- 2 【▲】で時刻を合わせる。
 - 【▲】を押すと1分進み、【▼】を押すと1分戻ります。長押しすると10分単位で変わります。
 - 時刻を合わせ、そのままの状態で約10秒後に確定されます。
 - 【時計決定】、【決定】を押しても確定されます。

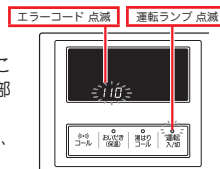
●必ず時刻を合わせてください。現在時刻の設定がされていないと、「おいだき（保温）運転の予約」機能は動作しません。

お知らせ

◆ 停電復帰後、長期不在などで機器の漏電ブレーカーを抜いたあとは、時計表示が「---」、設定していた温度などが工場出荷時の設定になる場合があります。

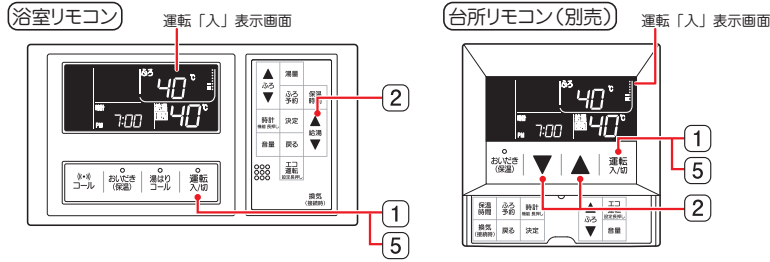
エラーコード 110 が表示したら

- ◆ 初めてお使いになるときなどは、ガス配管中に空気が残っていて点火しないことがあります。この場合、リモコンの運転ランプが点滅し、さらに時刻表示部にエラーコード「110」が点滅し不着火をお知らせします。このような場合は、いったん給湯栓を閉じ、【運転入切】を押してエラーを解除し、再度【設定】を押し、給湯栓を開ける操作を2～3回繰り返してください。



使用方法 お湯を使う

○シャワーや給湯の温度をお好みの温度に設定します。(工場出荷時の設定は40℃です)



1 運転入/切を押す。

- 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
- 給湯表示部に **[給湯]**、**[LED]** (運転スイッチを入れたリモコンの画面に表示されます)、給湯温度が点灯していることを確認します。

2 給湯温度の変更ができます。(台所リモコンは▲▼)

- リモコンから『給湯温度が○℃に変更されました』と音声でお知らせします。
- 60℃に設定すると **[LED]** が点滅し、『給湯温度が60℃に変更されました』『熱いお湯がです』と音声でお知らせします。
- スイッチは1回押すたびに、1℃ずつ調節できますが、押し続けると32,35,37~45℃間は連続で変わります。
- 一度設定すれば記憶します。(電源投入時または停電復帰後は40℃設定になる場合があります)

給湯温度設定 : 32,35,
37~50℃(1℃刻み),
60℃



3 給湯栓を開ける。

- 燃焼を開始し、給湯表示部に **[点灯]** が点灯します。
- しばらくしてお湯が出ます。(お湯が出るまでの時間は、配管長さによって異なります)
- ◆別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合、台所リモコン側の給湯表示部にも **[点灯]** が点灯します。



注意

やけどに注意する

・湯温を確認してから使用してください。

混合水栓使用時のご注意

- ・高温で使用中は、水栓本体が熱くなりますので注意してください。
- ・高温で使用した後、またすぐに出湯する場合には、熱いお湯がでるおそれがありますので、安全のため水を混ぜて残り湯を流してください。



お湯を止めたいときは

4 給湯栓を閉める。

- 燃焼が止まり、**[点灯]** が消灯します。(再度、給湯栓を開けるとお湯が出ます)



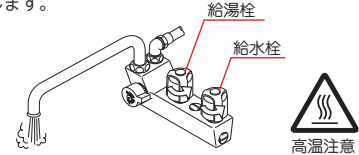
5 運転入/切を押して、「切」にする。

- 運転ランプが消灯します。
- リモコン画面が時計表示のみになります。
- 別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合、台所リモコンの **[運転入/切]** を押しても運転は停止できます。
- 台所リモコンが「優先」の場合、浴室リモコンで「切」にするには **[優先]** を2回押してください。



シャワー・給湯の湯量が少ない(低水圧)のときは

- ◆給水圧力が低く、給湯栓を全開にしても十分な湯量が得られない場合は、専用の混合水栓で湯と水をミキシングして使用することをおすすめします。
- ◆湯と水を混合して使用する場合、給湯栓を全開にし、給水栓の開度を調節して適切な湯温にしてご使用ください。
- ◆設定温度より湯温が熱くなる場合がありますので、やけどに注意してください。



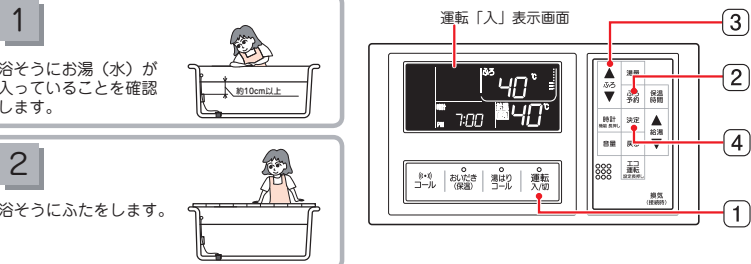
お知らせ

- ◆お湯の温度は季節や配管の施工状態により異なります。リモコンでの設定は目安としてお使いください。(給湯温度の表示は目安です。湯温を確認してから使用してください)
- ◆一度設定した温度は変更するまで記憶しています。設定した温度が60℃の場合は、**[優先]** を押し(「切」の状態)、次に **[優先]** を押したとき(「入」の状態)安全のため40℃に変更されます。(32,35,37~50℃設定のときは、そのまま同じ温度が表示されます)
- ◆お湯の使い始めはしばらくの間、配管内の冷たい水がでます。お湯が出るまでの時間は、配管の長さによって異なります。
- ◆水からの沸かし直し(おいだき運転)をしているときに、給湯やシャワーを使用するなど給湯能力を超えた場合、十分な湯量や湯温が得られないことがあります。
- ◆夏期など給水温度が30℃近くになると、低温に設定しても湯量が少ない場合には湯温が熱くなります。このような場合には、給湯栓をさらに開けて湯量を多く出すが、混合水栓の給水栓を開けて湯と水を混ぜて使用してください。
- ◆おいだき(保温)後にお湯を使った場合、おいだきの燃焼であたためられた機器内の水を出す間、しばらく燃焼しないことがあります。
- ◆トイレの水を流したり、給水圧が変化した場合、一時的に湯温が変動することがあります。
- ◆**[LED]** が点灯しているリモコンでお湯の温度調節ができます。使いたいリモコンを **[LED]** にする場合は **[16]** を参照してください。
- ◆浴室リモコンのみ設置の場合は **[LED]** は点灯しません。

使用方法 おいだき(保温)運転の予約

○設定した時刻においだき(保温)運転をします。

運転前の準備と確認



1 **運転入/切** を押す。

- 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。
- ◆ 現在時刻が設定されていないときは「12」「7、リモコンの時計を合わせる。」を参照して時計設定をしてください。

2 **予約** を押す。

- **予約**、**設定** が点滅し、時計表示が現在設定されている予約時刻に変わります。
- ◆ 現在設定されている予約時刻でおいだき(保温)運転をする場合は、そのままの状態でも約15秒後に確定されます。予約時刻を変更する場合は確定される前に下記③、④を実施してください。

(予約時刻を変更する場合)

3 **予約** で予約時刻(入浴したい時刻)を設定する。

- **予約**、**設定** が点滅しています。
- **▲** を押すと1分進み、**▼** を押すと1分戻ります。長押しすると10分単位で変わります。

4 **決定** を押す。

- **予約**、**設定** が点灯し、予約時刻が確定されます。
- 時刻を合わせ、そのままの状態でも約10秒後に確定されます。
- ◆ 台所リモコンでも同様の操作で予約時刻を設定できます。



【おいだき(保温)運転の予約設定完了】

- ◆ リモコンから「予約時刻を午前/午後〇時〇分に設定しました」と音声でお知らせします。
- **予約** が表示された現在時刻表示に戻ります。
- おいだき(保温)運転の予約待機となります。
- ◆ 台所リモコンでも同様の操作で予約時刻を設定できます。



【おいだき(保温)運転の予約の開始】

- 予約した時刻の約90分前になると約4分程度機器本体内のポンプが作動し、湯温を検知します。
- 検知した湯温から沸き上げを開始する時刻を決定し、その時刻になると「〇℃までおいだきします」と音声でお知らせし、おいだき(保温)運転を開始します。(そのときにおいだき(保温)ランプが点灯します)
- (現在時刻から、約90分以内に予約時刻を設定した場合、予約運転の設定完了と同時にポンプが作動し湯温を検知します)

【おいだき(保温)運転の予約の終了(沸き上がり)】

- 沸き上げが完了すると、メロディと音声『お風呂が沸きました』にてお知らせします。
- ◆ 別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合は、台所リモコンからもメロディと音声にてお知らせします。
- ◆ 初回の沸き上げ完了から設定した保温時間の間は、おいだき(保温)運転を続けます。
- ◆ 予約時刻より前に沸き上げが完了した場合は、保温時間に関係なく予約時刻までおいだき(保温)運転を続けます。

お知らせ

- ◆ 現在時刻の設定「12」「7、リモコンの時計を合わせる。」がされていないと「おいだき(保温)運転の予約」機能は動作しません。
- おいだき(保温)運転の予約待機中に予約解除するときは、再度 **予約** を押してください。
- おいだき(保温)運転の予約待機中に **予約** を「切」にすると予約は解除されます。
- おいだき(保温)運転の予約待機中に時計設定を変更すると予約は解除されます。
- ◆ 沸き上がりメロディと音声は、予約時刻にかかわらず、沸き上げ完了時に報知します。
- ◆ おいだき(保温)運転の予約待機中に停電すると、予約は解除されます。
- ◆ おいだき(保温)温度を変更したいときは **予約** で変更してください。
- ◆ 予約時刻は記憶されます。
- ◆ 浴そうのお湯の量が少ない場合、予約時刻より前に沸き上がることがあります。
- ◆ おいだき(保温)運転中に給湯やシャワーを使用すると予約時刻に沸き上げが完了しない場合があります。
- ◆ おいだき(保温)運転の予約待機中に「おいだき(保温)温度を変更すると予約時刻に沸き上げが完了しない場合があります。」

使用方法 湯はりコール運転

○設定した湯はり湯量をお知らせ音と音声でお知らせします。
(工場出荷時の設定は、湯はり温度40℃、湯量140リットルです)

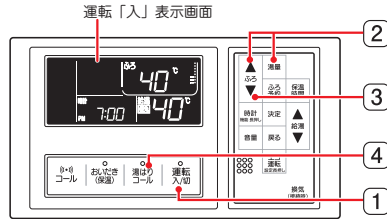
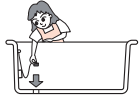
浴そうに浴室の給湯栓からお湯はりするとき、あらかじめお好みのお湯の量(湯はり量)を設定しておくとそのお湯の量になったときにリモコンのお知らせ音と音声でお知らせします。(自動的にお湯はとまりません)



運転前の準備と確認

1 排水栓を閉めます。

湯はりをする前に必ず排水栓を閉めます。

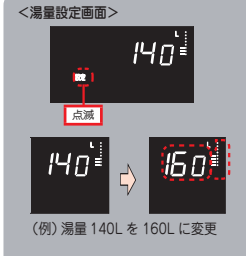


1 運転入/切を押す。

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 湯量 でふる湯量の変更ができます。

- 湯量設定画面に変わります。 **湯量** または **↑** を押してふる湯量の変更します。
- 湯量は100～240L 8段階(20L刻み)設定できます。
- そのままの状態で約10秒後に確定されます。
(**決定** を押しても確定されます)
リモコンから「湯はり量を○Lに設定しました」と音声でお知らせし、運転「入」表示画面に戻ります。



3 **ふる** で湯はり温度の変更ができます。

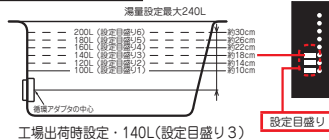
- ◆リモコンから「ふる温度が○℃に変更されました」と音声でお知らせします。
- スイッチは1回押すたびに、1℃ずつ調節できますが、スイッチを押し続けると32～45℃間までは連続で変わります。



お知らせ

- ◆ふる湯量の目安は専用浴そう(1100サイズ例)の場合、右図のように循環アダプタの中心から上方約10cmから約4cmきざみの8段階となっています。
- ◆湯量設定を多くすると浴そうによっては、あふれる場合があります。

ふる湯量の目安 (専用浴そう(1100サイズ例))



4 **湯はりコール** を押す。

- 湯はりコールランプが点灯、ふる運転表示部に **湯はり** が点灯します。
- リモコンから「お湯はりを開始します」「おふろの給湯栓を開けてください」と音声でお知らせします。
- ◆別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合は、台所リモコンからもお知らせ音と音声でお知らせします。
- 設定目盛りが点滅し、給湯温度表示が給湯温度から湯はり温度に変わります。

【湯はりコール運転の開始】

5 浴室の給湯栓を開け、お湯を浴そうへ落とし込み。

- 給湯表示部に **湯** が点灯し、お湯はりが開始されます。
- 目盛り湯量分の湯はりがされると目盛りが点灯に変わります。

【湯はりコール運転の終了前のお知らせ】

- 設定の湯はり量に近づきましたら、リモコンからお知らせ音「ビビビッ」が1回鳴り、「もうすぐお湯はりが終わります」と音声でお知らせします。

【湯はりコール運転の終了】

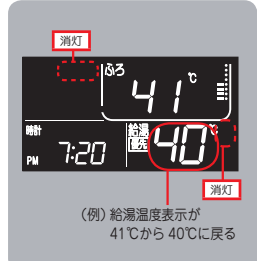
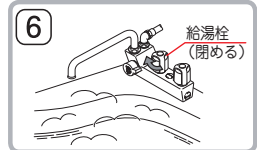
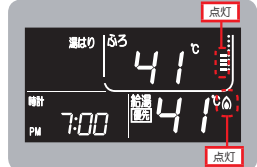
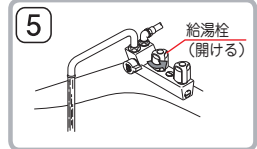
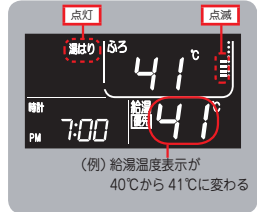
- 設定の湯はり量までお湯はりすると、湯はりコールランプが点滅し、リモコンからお知らせ音「ビビビッ」が3回鳴り、「お湯はりが終わりました」「おふろの給湯栓を閉めてください」と音声でお知らせします。
- ◆別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合は、台所リモコンからもお知らせ音と音声でお知らせします。
- 途中でやめるときは、もう一度 **湯はり** を押す。

6 浴室の給湯栓を閉める。



- 湯はりコールランプが消灯、給湯表示部の **湯**、ふる運転表示部の **湯はり** が消灯します。
- 給湯温度表示が湯はり温度から給湯温度に戻ります。
- ◆給湯温度が60℃の場合は安全のため40℃に変更されます。
- 台所など他の給湯栓でお湯を使用している場合は、その給湯栓もいったん閉めます。

⚠️注意

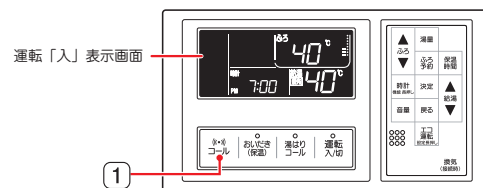
- ◆音量が0(案内音なし)設定の場合、【湯はりコール運転の終了前のお知らせ】・【湯はりコール終了のお知らせ】のお知らせ音、音声はありません。湯はりコール終了は湯はりコールランプの点滅とふる湯量分の設定目盛り点灯を確認して浴室の給湯栓を開けてください。



お知らせ

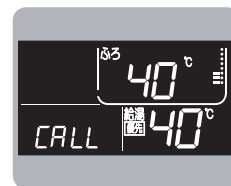
- ◆湯はりコール運転中に給湯温度設定スイッチで給湯温度は変更できません。給湯温度設定スイッチを押すとリモコンからお知らせ音「ピーッ」が鳴り、「給湯温度は変更できません」【おふろの上げる・下げるスイッチで変更してください】と音声でお知らせします。[音量が0(案内音なし)設定の場合はお知らせ音、音声はありません]おふろの上げる・下げるスイッチで給湯温度を変更した場合、湯はりコール運転中の湯はり温度も変更になります。
- ◆湯はりコール運転開始時に浴室の給湯栓を開けないと、約3分後に「お湯はりを中止しました」と音声でお知らせし、湯はりコールランプが約10秒点滅後消灯し、運転が解除されます。
- ◆湯はりコール運転中に浴室の給湯栓を開めると、「お湯はりを中止しました」と音声でお知らせし、湯はりコールランプが約5秒点滅後消灯し、運転が解除されます。
- ◆湯はりコール運転終了後に浴室の給湯栓を開めない、湯はりコールランプが点滅し、10L湯はりごとにリモコンからお知らせ音「ビビビ」が3回鳴り、「お湯はりが終わりました」【おふろの給湯栓を開てください】と音声でお知らせします。また、台所など他の給湯栓でお湯を使用している場合もお知らせします。[音量が0(案内音なし)設定の場合はお知らせ音、音声はありません]
- ◆湯はりコール運転中に台所など他の給湯栓を開けると、使用した分だけお湯はり量が減ります。
- ◆設定した湯はりコール湯量は、給湯栓からの給湯量です。湯水混合使用時は混合された水の量だけお湯はり量が増えます。
- ◆冬季など入水温度が低い場合は表示の温度より低いことがあります。
- ◆お湯はりをするときには浴そうの排水栓はしっかり開けてください。
- ◆給湯栓が開いている状態で湯はりコール運転を開始することはできません。
- 湯はりコール運転中に  を押すと、湯はりコール運転を終了し、おいただき(保温)運転に移ります。
- ◆台所リモコンが「優先」の場合、浴室リモコンの  を押すと給湯温度表示が湯はり温度に変わると同時に浴室リモコンが「優先」になります。

- コール機能は別売の台所リモコンの有無で動作が異なります。
- 運転スイッチ「入」でも「切」でも使えます。





- 1  を押す。

- 呼出音と共に時計表示部に **CALL** が表示されます。




浴室リモコン単独でお使いのとき

浴室リモコンのスピーカーから呼出音を出します。

- 「ピピピピピピッ・・・」と3分間鳴り続けます。
- ◆呼出音の音量調節はできません。
-  を押すか、もう一度  を押すと呼出音は止まります。

台所リモコンと合わせてお使いのとき

台所リモコンのスピーカーから呼出音でお知らせします。

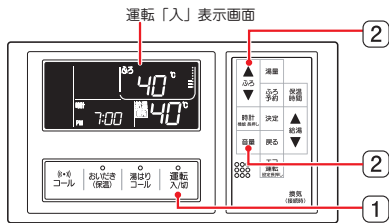
- 「ピピピピピピッ」が4回鳴ります。
- ◆呼出音の音量調節はできません。
-  を押し続けると鳴り続け、はなすと止まります。

お知らせ

- コール中に他のスイッチを押すとコールを終了し、各々の動作に移ります。

使用方法 音量を変更する

○すべての案内音（音声，メロディ，報知音）の音量を一括して設定できます。



1 運転入/切 を押す。

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 音量 を押す。

■音量設定画面に変わり、設定 が点滅します。リモコンから『案内音の音量を一括して設定できます』と音声でお知らせします。

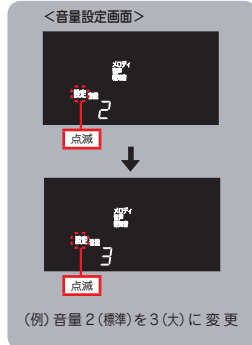
■音量 または を押して音量の変更をします。

●音量は0（案内音なし）,1（小）,2（標準）,3（大）の音量で設定できます。（工場出荷設定値：2）

■そのままの状態で約10秒後に確定されます。

（決定 を押しても確定されます）

リモコンから『案内音を一括して設定しました』と音声でお知らせし、運転「入」表示画面に戻ります。

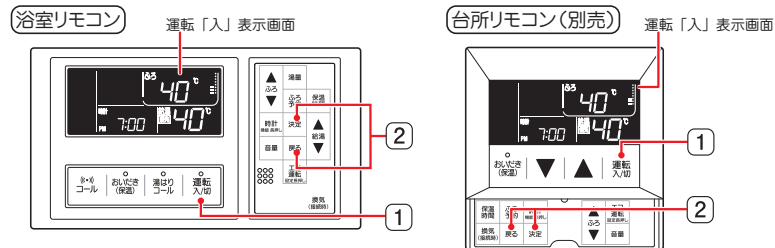


お知らせ

◆音声、メロディ、報知音を各々設定したい場合は、[リモコン機能メニュー選択画面にする] [36] → [リモコン機能の設定を変更する] [38], [39] の [音声の音量], [メロディの音量], [報知音の音量] を参照してください。

使用方法 ロック機能を使う

○誤ってスイッチを押したりしても作動しないように、スイッチをロックできます。
○浴室リモコン・台所リモコンそれぞれでロック、ロック解除ができます。
○運転スイッチ「入」の状態を設定ができます。



1 運転入/切 を押す。

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

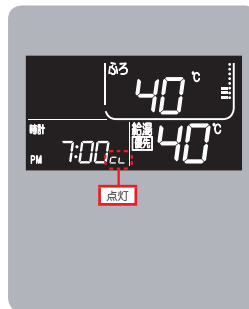
2 決定 戻る を同時に2秒押す。

■リモコンから『スイッチ操作を無効にしました』と音声でお知らせし、時刻表示部に CL が点灯します。

■ロック解除したいときは再度 決定 戻る を同時に2秒押すと、リモコンから『スイッチ操作を有効にしました』と音声でお知らせし、CL が消灯します。

◆ロック中はスイッチを押した場合、音声で『スイッチ操作は無効です』のお知らせと、CL が4回点滅します。

◆電源投入時、または停電復帰後はロックが解除される（工場出荷時設定）場合があります。



お知らせ

●以下の状態ではロック設定ができません。

- ・運転スイッチ「切」の状態
- ・運転スイッチ「入」の状態で、機能設定を表示中
- ・給湯温度の設定温度が60℃の場合

●ロックされた状態においてもコール機能や各運転の停止動作、運転スイッチ「入」→「切」は可能です。

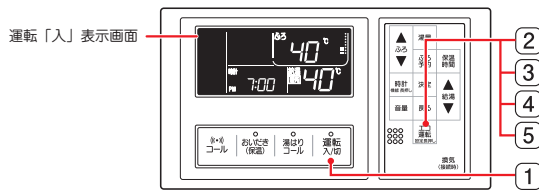
●コール中にロックの設定 / 解除を行うと、コールは中止します。

●ロックされた状態で運転スイッチ「切」にしたときは 決定 戻る を同時に2秒押してロックを解除してから運転スイッチ「入」にしてください。その後ロック機能を使用するときは、再度ロックの設定をしてください。

●凍結予防運転時、CL の位置に F が表示されることがありますが、ロック機能は有効な状態です。

使用方法 エコ運転モードについて

○給湯量をひかえめにし、ふろ温度を最適にして節約します。



1 **運転入切** を押す。

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

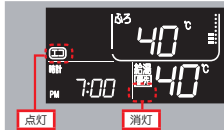
給湯のみ、エコ運転をしたいとき

2 **エコ運転** を押し、給湯表示部の **エコ** を点灯させる。
(ふろ表示部の **エコ** を消灯させる)



ふろのみ、エコ運転をしたいとき

3 再度 **エコ運転** を押し、給湯表示部の **エコ** を消灯、ふろ表示部の **エコ** を点灯させる。



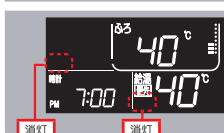
給湯、ふろのエコ運転をしたいとき

4 再度 **エコ運転** を押し、給湯、ふろ表示部に **エコ** を点灯させる。



エコ運転をやめたいとき

5 再度 **エコ運転** を押し、給湯、ふろ表示部の **エコ** を消灯させる。

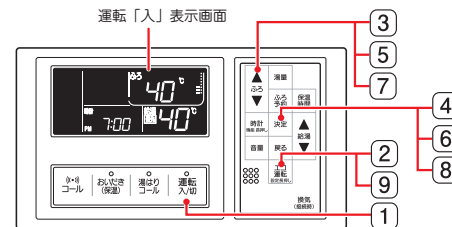


お知らせ

- ◆湯水を混合すると給湯エコ運転の連続使用量のお知らせ [33] が遅れる場合があります。
- ◆お湯を使用中に、エコ運転設定を解除、変更しないでください。(湯温が不安定になる場合があります)
- ◆ [33] の H1、H2、F2 のいずれかの設定が on になっていないと各々の **エコ** 表示は点滅します。
- ◆電源投入時、または停電復帰後は **エコ** が給湯、ふろ共に消灯(工場出荷時設定)する場合があります。

エコ運転モード他の個別設定方法

※ 設定値の詳細は、 [33]、[34] を参照してください。



1 **運転** スイッチが「入」の場合、**運転入切** を押して、「切」にする。

- 運転ランプが点灯していた場合、消灯します。
- リモコン画面が時計表示のみになります。
- 台所リモコンが「優先」の場合、浴室リモコンで「切」にするには **運転入切** を2回押してください。

運転「切」表示画面



2 **エコ運転** を2秒以上長押しする。

- エコ運転の個別設定モードに切り替わります。
- 「エコ運転機能を設定できます」と、音声でお知らせし、エコ運転 No. が点滅します。



エコ運転 No. 点滅

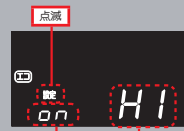
3 **ふろ** を押し、エコ運転 No. を選ぶ。

- エコ運転 No. が切り替わります。
- H1 → … → F2 → … → C2 → PE → H1…
- 2回目以降設定では前回の番号からスタートします。

4 **決定** を押してエコ運転 No. を確定する。

- **設定**、on / off 設定表示が点滅します。

<エコ運転 No.: H1の場合>



ON/OFF 設定表示 点滅 点灯

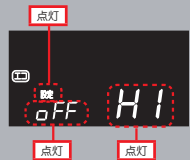
5 **ふろ** を押して、on もしくは off に切り替える。

使用方法 エコ運転モードについて

6 決定 を押して確定する。

- H1、H2、c1 は OFF に設定した場合、OFF 設定表示が点灯します。
- F2、c2、PE は ON / OFF 設定表示が点灯します。

<エコ運転 No.: H1/OFF設定表示の場合>



H1、H2、c1 は ON の場合は 7 へ進む。OFF の場合は 9 へ進む。

F2、c2、PE は 9 へ進む。

【数値設定画面になります】

7 上下 を押して数値を設定する。

- 設定、数値表示が点滅します。

<エコ運転 No.: H1の場合>



8 決定 を押して確定する。

- 設定、数値表示が点灯します。

9 エコ運転 を押して 1 (運転「切」表示画面) に戻す。

- 設定を続ける場合は 戻る を押すと、エコ運転の個別設定モードに戻ります。

運転「切」表示画面



エコ運転機能には下記のような内容が用意されています。必要に応じて、リモコンで設定を行ってご使用ください。(設定方法は [31]、[32] を参照してください)

- ・工場出荷時は、H2、c2 設定以外は、すべて ON にて出荷しています。(H2、c2 設定のみ OFF です)
- ※ F1、F3、F4 は表示しません。

区分	エコ運転 No.	項目	内容	工場出荷時設定	節水	節ガス	節電
給湯	H1	連続使用量お知らせ	給湯連続使用中、設定した湯量をご使用のたびに電子音でお知らせします。 ● 10L に設定した場合、連続 10L 使用時に電子音「ビッ」、さらに継続して 10L (トータル 20L) 使用時に電子音「ピッピ」など連続使用量を電子音でお知らせします。 ◆ 連続使用量お知らせ量の設定 (設定方法は [31] [32] を参照してください) 5L ~ 15L [1L 刻み]、20L、30L、40L、50L ※ お客様に節水を促す機能です。	ON 10L	○*		
		給湯出湯流量制限	リモコンで上限の給湯流量を設定し、給湯流量を制限します。 ◆ 給湯制限流量の設定 (設定方法は [31] [32] を参照してください) 6 (L/分) ~ 12 (L/分) [1 (L/分) 刻み] で設定できます。 ◆ 2ヶ所以上の水栓でお湯を使用すると、1つの水栓で使用できるお湯の量はさらに少なくなります。	OFF 6 (L/分)	○		
ふろ	F2	学習保温	ふろ保温運転中、前日以前に学習した湯温低下量から予測した間隔で、ふろ保温運転を行います。 ◆ 湯温検知のための不要な循環運転を低減させ湯温低下を抑制することで、沸き上げ時間、回数を減らします。	ON		○	

次ページにつづく

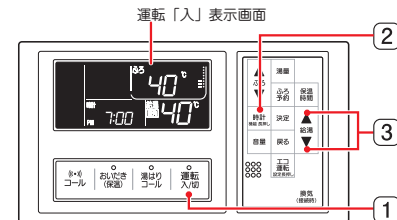
その他の設定項目として、下記内容の設定ができます。

区分	エコ運転 No.	項目	内容	工場出荷時設定	節水	節ガス	節電
その他	C1	省エネ表示	リモコンの表示画面を自動で消灯するまでの無操作時間を設定します。 ◆浴室リモコン、別売台所リモコン別々に設定可能です。 ◆消灯中にお湯を使ったり、スイッチを押すと点灯します。 ◆省エネ表示中にスイッチ操作をすると、省エネ表示状態が解除され、スイッチ操作が受付可能になります。 操作を継続する場合は再度スイッチを押してください。 ◆給湯設定温度が60℃に設定されている場合、安全のため表示画面は消灯しません。 ◆画面消灯時間の設定（設定方法は [31] [32] を参照してください） 10分(10)～30分(30) [1分刻みで] で設定できます。	ON 30分			○
	C2	未使用時表示	運転スイッチを「切」にしたときの表示方法を設定します。 ON ：運転スイッチを「切」にするとすぐに表示画面を消灯します。（時計表示も消灯します） OFF ：運転スイッチを「切」にすると時計表示のみ表示します。 ただし、 C1 で設定した画面消灯時間が経過すると時計表示も消灯します。	OFF			○
	PE	個別設定の初期化	[31] の ③ で PE を選択し、⑤ で ON にして 決定 を押すと、「ピピピピ」と鳴り、上記 H1 ～ C2 のすべての設定を工場出荷時の状態に戻します。				

※ **C1** (省エネ表示)、**C2** (未使用時表示) は、[30] の **設定** と関係なく、本設定で機能します。

※ **C1** を **OFF** にすると常時点灯モードになります。

○各種設定を初期値（工場出荷時の設定）に戻すことができます。



・台所リモコンでも同様の操作で設定できますが、ここでは浴室リモコンで説明します。

① **運転入/切** を押す。

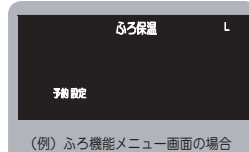
■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

② **時計** を長押しする。

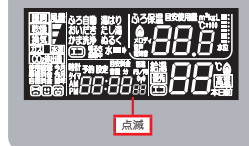
■機能メニュー画面に切り替わります。
◆前回使用した機能メニュー画面が表示されます。

③ **給湯** の上下を同時に約3秒間押す。

■受付音「ピピピピ」でお知らせし、全画面表示の点滅を5秒間行い、運転「入」表示画面に戻ります。



(例) ふろ機能メニュー画面の場合



お知らせ

◆本操作で初期化できる設定は下記になります。

【機能設定】

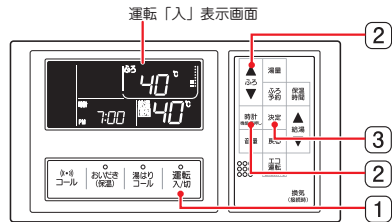
- ① ふろ機能メニューの全項目（[32] 参照）
- ② リモコン機能メニューの全項目（[38]、[39] 参照）
※時計設定は初期化されません。
- ③ 換気機能メニュー（換気扇運動接続時）の全項目

【エコ設定】

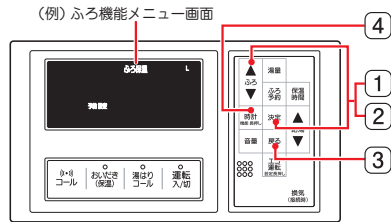
- ① 連続使用量お知らせ <H1>、② 給湯出湯流量制限 <H2>、③ 学習保温 <F2>、④ 省エネ表示 <C1>、⑤ 未使用時表示 <C2>

○使い勝手に合わせて機能の設定の変更ができます。

機能メニュー選択画面にすると



機能の設定を変更するとき [37] ~ [39]

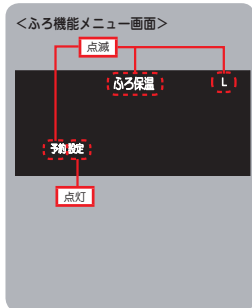


1 **運転入/切** を押す。
 ■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

ふる機能メニュー選択画面にする

2 **時計** を長押しする。
 ■ 前回使用した機能メニュー画面が表示されます。ふる機能メニュー画面でない場合 **戻る** を押して切り替えてください。
 ◆ ふる機能メニュー画面は **設定** が点灯、**ふる**、**保温**、**L**、**予約** が点滅します。

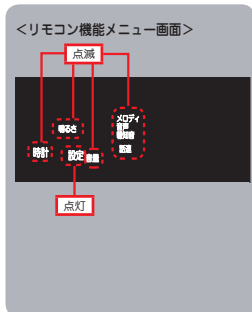
3 **決定** を押す。
 ■ ふる機能メニュー選択画面に切り替わります。
 [37] [ふる機能の設定を変更する] にて選択変更する。



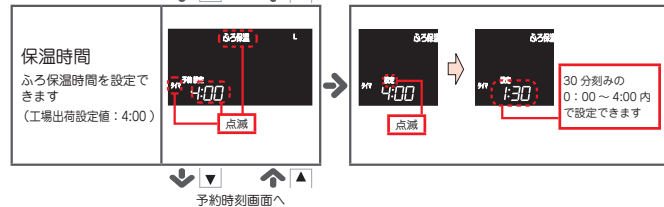
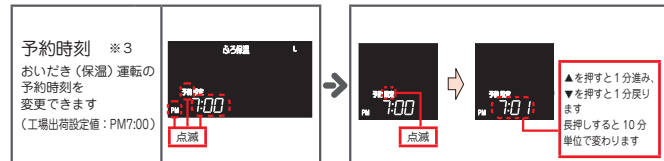
リモコン機能メニュー選択画面にする

2 **時計** を長押しする。
 ■ 前回使用した機能メニュー画面が表示されます。リモコン機能メニュー画面でない場合 **戻る** を押して切り替えてください。
 ◆ リモコン機能メニュー画面は **設定** が点灯、**時計**、**明るさ**、**音量**、**メモディ**、**音声**、**報知音**、**話速** が点滅します。

3 **決定** を押す。
 ■ リモコン機能メニュー選択画面に切り替わります。
 [38]、[39] [リモコン機能の設定を変更する] にて選択変更する。



ふる機能の設定を変更する



※ 1 運転「入」の状態では **湯量** を押すと湯量設定画面に移動します。
 ※ 2 2回目以降の変更では前回変更設定したふる機能画面が始めに表示されます。
 ※ 3 ふる予約運転中に予約時刻を変更した場合、運転中の予約時刻は変更されません。次のふる予約運転から適用されます。

リモコン機能の設定を変更する

リモコン機能メニュー
選択画面にする[36]
(決定で確定する) ※2

1 点増で機能選択を変更し
決定で確定する

2 点増で内容変更し 決定で確定する

3 戻るで前の
選択画面へ移行

4 時計で
選択終了

時計設定
時計を設定できます
(工場出荷設定値: ---)

点減

点減

▲を押すと1分増み、▼を押すと1分戻ります。長押しすると10分単位で変わります

画面の明るさ
表示画面の明るさを設定できます
(工場出荷設定値: 3)

点減

点減

3(標準),2(やや暗い),1(暗い)の表示明るさで設定できます

メロディの選択
沸き上がりメロディを選択できます
(工場出荷設定値: 1)

点減

点減

メロディ1またはメロディ2が選択できます

話速の変更
音声案内の速さを設定できます
(工場出荷設定値: 0)

点減

点減

0(標準),-1(ややゆっくり),-2(ゆっくり)の話速で設定できます

報知音の音量
報知音(※1)の音量を設定できます
(工場出荷設定値: 2)

点減

点減

0(報知音なし),1(小),2(標準),3(大)の音量で設定できます

メロディの音量画面へ

リモコン機能メニュー
選択画面にする[36]
(決定で確定する) ※2

1 点増で機能選択を変更し
決定で確定する

2 点増で内容変更し 決定で確定する

3 戻るで前の
選択画面へ移行

4 時計で
選択終了

メロディの音量
沸き上がりメロディの音量を設定できます
(工場出荷設定値: 2)

点減

点減

0(メロディなし),1(小),2(標準),3(大)の音量で設定できます

音声の音量
音声案内の音量を設定できます
(工場出荷設定値: 2)

点減

点減

0(案内音なし),1(小),2(標準),3(大)の音量で設定できます

全音量 ※3
すべての案内音(音声,メロディ,報知音)の音量を一括して設定できます
(工場出荷設定値: 2)

点減

点減

0(案内音なし),1(小),2(標準),3(大)の音量で設定できます

時刻表示
時計の時刻表示を設定できます
(工場出荷設定値: 12)

点減

点減

12(12時間表示),または24(24時間表示)選択できます

時計設定画面へ

お知らせ

- ◆画面の明るさ、報知音、メロディ、音声、全音量は浴室リモコン、台所リモコン各々で個別に設定できます。

※1 スイッチ操作や設定変更時に知らせる音です。
 ※2 2回目以降の変更では前回変更設定したリモコン機能画面が始めに表示されます。
 ※3 浴室リモコンの全音量一括変更は[28]の方法でも設定できます。

凍結のおそれがあるとき (凍結予防方法)

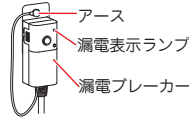
○冬期は寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結がおこることがあります。次のいずれかの方法で予防処置をとってください。

1. 通常の寒さのときの予防方法

凍結予防ヒーターによる方法

機器の漏電ブレーカーを抜かない

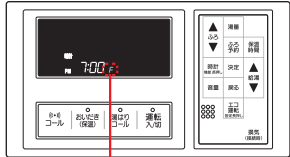
- ◆ 抜けていると凍結予防ヒーターが作動しません。
- ◆ 漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯している場合は凍結予防ヒーターが作動しません。漏電している可能性もありますのでリセットボタンを押して確認してください。[44]



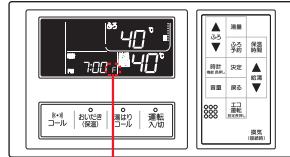
お知らせ

- ◆ この機器は気温が下がってくると自動的に機器内を保温し凍結を予防するヒーターが組み込まれています。通常は、機器の漏電ブレーカーをコンセントに入れた状態にしておけば機器内の凍結は予防できます。
- ◆ 凍結予防ヒーターは、リモコンのスイッチ操作に関係なく働きます。また凍結予防運転動作時にはリモコンの表示が点灯し、時計表示右側に「F」が表示されます。機器の故障ではありませんのでご安心ください。

<運転「切」表示画面>



<運転「入」表示画面>



凍結予防運転表示

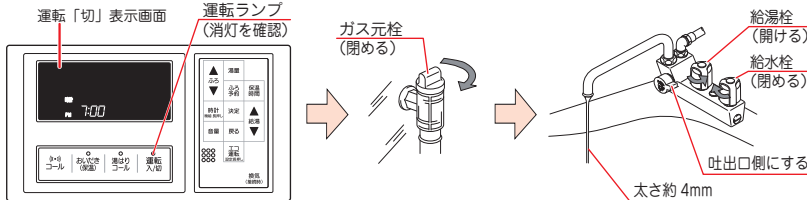
- ◆ ヒーターで凍結を予防できる気温の条件は、無風時-15℃まで、有風(4m/秒)時-10℃までです。気温がこれ以下になるときは、通水による方法や水抜き処置によって、凍結予防をしてください。[40]~[42]
- ◆ ヒーターは、機器内の保温はしますが、配管やバルブ類の凍結予防はできません。

2. 冷え込みの厳しいとき※の予防方法

※外気温が-15℃以下や-15℃より高くても風があるとき

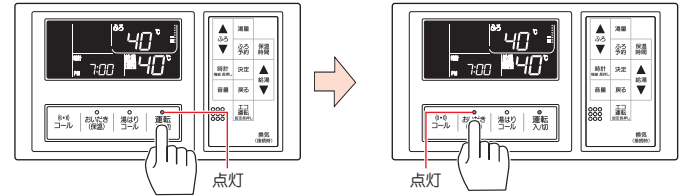
通水による方法 (給湯側)

- 1 リモコンが運転スイッチ「切」(運転ランプ消灯)になっていることを確認する。
- 2 ガス元栓を閉める。
- 3 浴室の混合水栓の給湯栓を開けて、少量の水を浴そうに流したままにする。
◆ 流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量を確認してください。

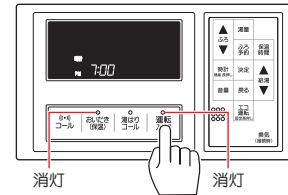


ポンプの水抜きによる方法 (おいだき側)

- 1 浴そうの水を排水する。
- 2 運転「入」を押して(「入」の状態)、排水「入」を押す。
◆ 循環アダプタから水を排出します。このときポンプの音が大きくなりますが、ふろ循環ホース内の水を排水してしますので異常ではありません。



- 3 循環アダプタから水の排出が無くなったら排水「入」を押す(「切」の状態)。



- ◆ 水の排出が無くなるとエラーコード 252 を点滅表示することがありますが、異常ではありません。運転「入」を押して、運転スイッチを「切」にしてください。

※ これらの処置をしても凍結するおそれがある場合は、水抜き [42] 「長期間お湯を使用しないとき」を行ってください。

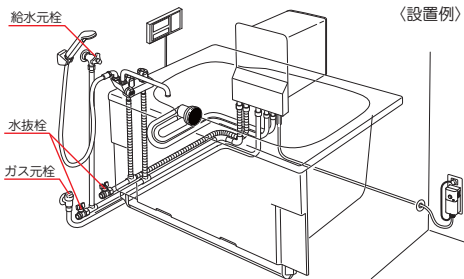
お知らせ

- ◆ 凍結により、給湯の吐出口・シャワーの吐出口・循環アダプタから水が出ないときは、使用しないでください。
- ◆ 凍結したままで使用しますと、機器に異常が生じ危険です。
- ◆ 再度使用する場合は、ガス元栓、給湯栓を閉め、解凍するのを待ちます。解凍して、通水したあと、本体や配管から水漏れがないことを確かめてからご使用ください。
- ◆ 凍結により、機器が破損した場合、高額な修理費用がかかります。保証期間内でも有料修理になります。
- ◆ 万一、機器や配管から水漏れするなどの異常がある場合は、ガス元栓、給水元栓を閉め、浴そうの排水栓を抜いてから、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

このようなときは 長期間お湯を使用しないとき

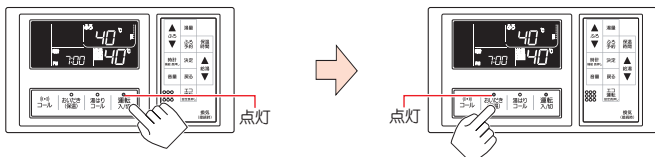
○長期間使用しない場合は次の操作をしてください。

- 1 ガス元栓を閉じる。
- 2 給水元栓を閉じる。
- 3 給水栓、給湯栓を開ける。
- 4 水抜栓を外し、配管内の水が抜けたら元通りにする。
(給水、給湯配管に水抜栓がある場合)
- 5 浴そうの水を排水する。



- 6 を押し(「入」の状態)、 を押し。

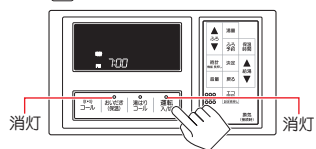
◆循環アダプタから水を排出します。このときポンプの音が大きくなりますが、ふる循環ホース内の水を排水していますので異常ではありません。



- 7 循環アダプタから水の排出が無くなったら を押し。(「切」の状態)

◆水の排出が無くなるとエラーコード 252 を点滅表示することがありますが、異常ではありません。

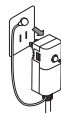
を押し、運転スイッチを「切」にしてください。



●再使用については [17](#) 「初めてお使いいただくときは」にしたがってください。

- 8 機器の漏電ブレーカーをコンセントから抜く。

※給水および給湯配管に水抜栓がない場合は漏電ブレーカーをコンセントから抜いたり、配電盤のブレーカーを「切」にしたりしないでください。



このようなときは 冬期の入浴について

- 冬期など浴室・脱衣所と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣所を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり、浴そうにふたをしなくてもお湯はりする方法もあります。
- 消費者庁公表の入浴に関する周知事項も併せてご確認ください。
『冬季に多発する高齢者の入浴中の事故に御注意ください!』(消費者庁ホームページ:2016年1月20日公表)

必要なときに 点検・お手入れ

⚠ 注意

お手入れの前には、ガス元栓・給水元栓を閉め、機器が冷えてから行う

- 機器使用中および使用終了直後は、排気口や機器本体が高温になっていますので、やけどのおそれがあります。



機器やリモコンは、絶対に分解しない

- 火災、ガス漏れ、感電、水漏れ、故障の原因になります。



点検のポイント

- 機器の上やまわりに燃えやすいものはありませんか。 [4](#)
- 給気口・排気口が布やビニールなどでふさがっていませんか。 [3](#) [4](#)
- 機器や配管から水漏れしているような様子はありませんか。
- ガスのにおいはしませんか。 [3](#) ガス漏れに気づいたとき
- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか。 [5](#)
- 機器の外観に異常は見られませんか。
- 機器の漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか。 [44](#) 漏電ブレーカーの点検

チェック!



お願い

- 機器外観やリモコンのお掃除をされるときは、布またはスポンジに台所用洗剤(中性洗剤)をつけてふきとったあと、からぶきし、洗剤が残らないようにしてください。

※点検、お手入れの際は、必ず手袋をして行ってください。



布またはスポンジ

- ミガキ粉やタワシなど固いものでこすらないでください。傷がついて、塗装がはがれたり腐食の原因になります。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を使用しないでください。前カバー、リモコン等は変色、変形、塗装のはがれのおそれがあります。
- リモコンケースには故意に湯水や洗剤をかけないでください。また洗剤が付着した場合は洗剤が残らないようにふきとってください。リモコンケースの割れやリモコンの故障の原因になります。



禁止

- 循環アダプタのお手入れには、塩素系洗剤は使用しないでください。変色、変形のおそれがあります。
- 浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯あかが残っていると、銅イオンと化合して青く変色することがあります。

○機器の漏電ブレーカーの点検

◆漏電ブレーカーが正しく動作することを確認するため、次の操作を行ってください。

- ① テストボタンを押す。(電源「切」) → 漏電表示ランプが点灯します。
- ② リセットボタンを押す。(電源「入」) → 漏電表示ランプが消灯します。

◆月に1回以上の作動確認を行ってください。

※ 正しく作動しないときは、機器の使用を止め、漏電ブレーカーを抜いて、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

※ 点検の前に漏電表示ランプが点灯しているときは、リセットボタンを押してください。

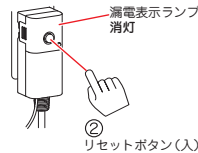
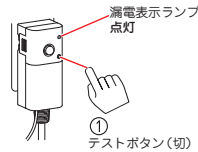
再び漏電表示ランプが点灯するようでしたら漏電ブレーカーを抜き、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

※ 作動確認後は設定していた温度、現在時刻、エコ運転 ON・OFF、ロック機能などが工場出荷時の設定になる場合がありますので、あらかじめ設定を確認してください。

- ・給湯温度 40℃ ・現在時刻 ----- ・ふろ温度 40℃
- ・エコ運転 給湯 OFF、ふろ OFF ・ロック機能 OFF



必ず行う



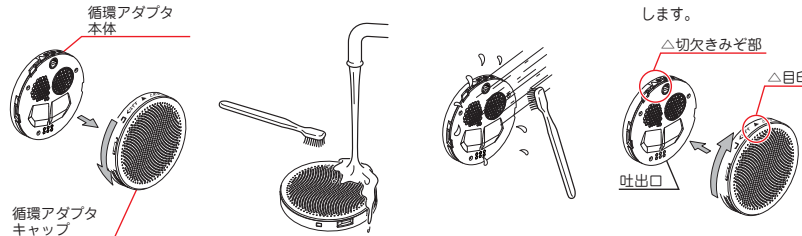
○循環アダプタのお手入れ

- ◆循環アダプタの汚れや詰まりのお掃除は、循環アダプタキャップを取り外して水で洗います。
- ◆循環アダプタキャップが目詰まりしたまま使用するとおだしき(保温)運転が正常に動作しなかったり、故障の原因になりますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。



必ず行う

- ① 循環アダプタキャップを左へ少し回してから引き外します。
- ② 循環アダプタキャップを歯ブラシ等で水洗いします。
- ③ 循環アダプタ本体の溝や穴を歯ブラシ等で水洗いします。
- ④ 循環アダプタキャップの△目印を△切欠きみぞ部に合わせてはめ込み、右に止まるまで回して固定します。



お知らせ

- ◆循環アダプタキャップは、必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用するとおだしき(保温)運転が正常に動作しなかったり、故障の原因になります。

本製品は、ご使用開始から10年前後をごとに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

あんしん点検について

【点検の内容について】

- ・あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。(法定点検ではありません)
- ・あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません
- ・点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- ・点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。(例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- ・点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換など)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

- ・点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
- ・なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
<https://www.osakagas.co.jp/>
- ・インターネットでご確認できない場合は、53ページに記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼されるとき】

- ・点検のお申し込みは販売店、またはもよりの大阪ガスへご依頼ください。

点検の時期について

本製品は、設計上の標準使用期間※を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をごとに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

次のことをお調べください

現象	お調べいただきたいこと
リモコンのスイッチを押しても表示ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 機器の漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか。〔44〕 停電していませんか。 ロック機能が設定されていませんか。〔29〕
給湯栓を開けてもお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ガス元栓が全開になっていますか。 給水元栓が全開になっていますか。 断水ではありませんか。 リモコンの運転スイッチが「入」になっていますか。 凍結していませんか。〔40〕、〔41〕
あつにお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの給湯温度設定が低くなっていませんか。 ガス元栓が全開になっていますか。 給湯またはシャワーを2ヶ所で同時使用していませんか。
ぬるいお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの給湯温度設定が高くなっていませんか。 水量を絞りにすぎしていませんか。(夏季) 給水元栓が全開になっていますか。
沸き上げができない	<ul style="list-style-type: none"> 浴そうのお湯(水)が循環アダプタより上にありますか。 呼び水をしましたか。〔17〕 循環アダプタキャップや循環アダプタ本体に目詰まりはありませんか。 循環アダプタキャップがタオルなどでふさがれていませんか。
沸き上げ動作がすぐ止まってしまう	<ul style="list-style-type: none"> おいだき(保温)運転の温度設定が低くなっていませんか。 循環アダプタキャップが外れていませんか。〔44〕 循環アダプタキャップの向きは、正しいですか。〔44〕 エコ運転を設定していませんか。〔30〕～〔34〕
浴そうの上下の温度差が大きい	<ul style="list-style-type: none"> 循環アダプタキャップの向きは正しいですか。〔44〕 循環アダプタキャップが目詰まりしていませんか。〔44〕
設定した温度、時刻などが記憶されていない	<ul style="list-style-type: none"> 停電が起きていませんか。 ※停電が発生した場合、設定していた温度、時刻等が初期値になる場合があります。〔44〕
水栓から出るお湯の量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> エコ運転を設定していませんか。〔30〕～〔34〕 2ヶ所以上の水栓でお湯を使用していませんか。
設定したふろ湯量とおりに湯はりしない	<ul style="list-style-type: none"> ふろ湯量の設定は適切ですか。〔24〕 残り湯(水)がありませんか。その分だけ浴そうの湯量が増えます。 湯はりコール運転中に台所など他の給湯栓でお湯を使用していませんか。湯はりコール運転終了時の浴そうの湯量が少なくなります。 湯はりコール運転が完了しないうちに湯はりコールスイッチを何度も「切」「入」してませんでしたか。 浴そうに人が入っているときに湯はりコールスイッチを「入」にすると、お湯があふれることがあります。
給湯栓を開けると運転スイッチが「切」になる	<ul style="list-style-type: none"> 排気口が布やビニールなどでふさがっていませんか。〔3〕、〔4〕

次のような場合は故障ではありません

こんな場合	理由
給湯栓を開いてもすぐにお湯が出てこない。	機器から給湯栓までは距離がありますのでお湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。 エラー発報後電源「切」「入」した後に給湯栓を開くと、機器の調整のため1～2分程度燃焼運転しない場合がありますが異常ではありません。 しばらく水を出し続けてください。
お湯の出を止めてもしばらく音がする。	消火後約5分間は燃焼ファンを回転させて、燃焼ガスを排出します。
沸き上げが終了してもしばらく音がする。	消火後30秒間はポンプを回転させておふろのお湯をかかはんしています。
寒い日に排気口から白い湯気がでる。	寒さで排気の中の水蒸気が白く見える現象で異常ではありません。
高温出湯にすると、お湯が白くなる。	水には空気が含まれていて加熱されると気泡となって現われるためのものです。異常ではありません。
おいだき運転を始めると循環アダプタからポコポコ音が出て泡が出る。	ふろ循環ホースの中にたまっていた空気が押し出されるためのもので、しばらくすると出なくなります。
給湯栓を絞りにすぎると水または熱い湯になった。	給湯栓を絞りにすぎる(約2L/分以下)と消火します。 また、熱いお湯が出たり、消火したり、を繰り返すことがあります。
ぬるいお湯がでない。	夏期水温が30℃近くなりますと、給湯設定温度を低温にセットしても湯量が少ない場合には湯温が熱くなります。このような場合には、給湯栓をさらに開けて湯量を多く出すか、専用混合水栓の給水栓を開けて湯と水を混ぜて使用してください。
あつにお湯が出ない。	冬期など給水温度が低いときに60℃設定しますと、設定温度どりのお湯が出ない場合があります。 水からの沸し直し(おいだき運転)をしているときに、給湯やシャワーを使用するなど給湯能力を超えた場合、十分な湯量や湯温が得られないことがあります。
寒い日に運転音がする。	気温が下がると、凍結予防のため、ポンプを動作させることがありますが、異常ではありません。
運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモーターが動く音(クックッ、クー)がする。	お湯を使用するとき、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音で、異常ではありません。
給湯量に変化する。	給水温度の変化に応じて、給湯量を自動的に制御しています。 夏期は給湯量が多く、冬期は少なくなります。異常ではありません。
お湯を使うと循環アダプタから少量の水が出る。	おいだき配管内の空気が膨張して水が押し出されるためのもので、異常ではありません。
お湯を出しても、  が点灯しない(しばらくして点灯する)	おいだき(保温)後にお湯を使った場合、おいだきの燃焼であたためられた機器内の水を出す間、しばらく燃焼しないことがあります。
リモコンの時計表示右側に「F」が表示する。 	気温が下がり、凍結予防運転を行っている際に表示されます。

故障かな? エラーコード表示がでたら

エラーコードの表示をお調べください

表示	故障と思われる範囲または原因	処 置
110 120	給湯, ふろ不着火 給湯, ふろ使用時, 途中消火 (失火)	ガス元栓の全開を確認し, 運転スイッチを「切」にし, エラーコードの点滅を解除します。再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは, 修理を依頼してください。
140	残火安全装置作動 過熱防止装置作動	安全装置の作動または故障が考えられます。機器が使用できなくなりますので, 修理を依頼してください。
141	出湯温異常	供給ガス圧の低下や, 熱交換器の詰まり等の故障が考えられます。このエラーが表示された場合は約5分間お湯を使用することができません。たびたびエラー表示が出るときは, 修理を依頼してください。
151	給湯出湯温異常 (高温検知)	設定温度より異常に高いお湯が出たか, 部品の故障が考えられます。修理を依頼してください。
252	ふろ循環システムの故障または異常	浴そうの循環アダプタキャップや循環アダプタ本体に詰まりがないか, また, 十分につかるまで水(湯)がはってあることを確認してください。エラーコードの点滅を解除し, 再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは, 修理を依頼してください。
100	給排気および燃焼に異常が生じたため	お湯を使用することはできますが, 十分な能力が出ない状態ですので, 修理依頼してください。
990		機器が使用できない状態ですので, 修理依頼してください。



エラーコードが点滅しているときは

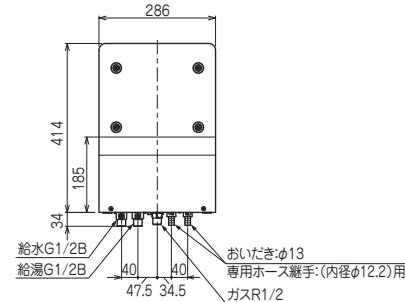
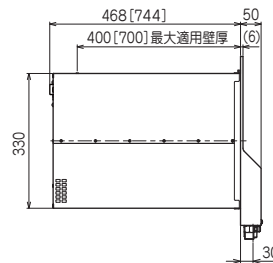
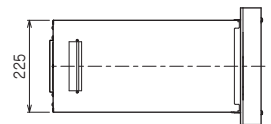
- ◆この機器は機器の故障または異常を検知すると, リモコンの時刻表示部にエラーコードを点滅表示します。(上表で確認してください)
- エラーコードの点滅解除は, **[戻る]** を押して「切」にします。
- ◆表中のエラーコードが表示される場合は上表の処置を行ってください。また, 表中以外のエラーコード(310, 311, 312, 321, 322, 331, 610, 700, 710, 720 など)が表示される場合は, ご自分で修理なさらないで, お買い求めの販売店, またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- ◆使用中でリモコンのランプが点灯しなくなった場合, 機器の漏電ブレーカーの作動が考えられますので, **[44]** の要領で漏電ブレーカーの作動確認をしてください。

その他 寸 法 図

○本 体 (この図は 231-K940 型です。)

※ [] 寸法は 231-K941 型を示します。

単位 : mm

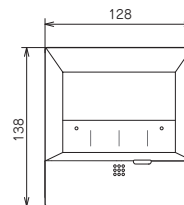
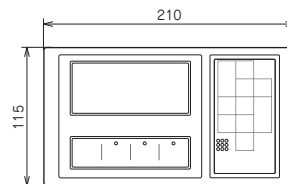


○リモコン

単位 : mm

浴室リモコン

台所リモコン(138-K029) (別売部品)



仕 様

その他

○仕様表

項 目		仕 様	
外形寸法(本体)	幅 286 × 高さ 448 × 奥行 518mm		
	幅 286 × 高さ 448 × 奥行 794mm		※ 1
壁 貫 通 部 寸 法	幅 225 × 高さ 330 × 奥行 468mm		
	幅 225 × 高さ 330 × 奥行 744mm		※ 1
質 量 (本 体)	17.2 kg		
	20.0 kg		※ 1
接続寸法	ガ ス	R1/2 (LPGのみTU接続可)	
	給水・給湯	G1/2B	
	ふろ循環	φ 13mm専用継手	
標準ガス	ガ ス 種	13A	LPG ※ 2
	消費量 kW	給湯最大	18.5 (15,910kcal/h)
湯最小		4.6 (3,950kcal/h)	4.6 (0.33kg/h)
ふろ		12.0 (10,320kcal/h)	12.0 (0.86kg/h)
同時(最大)		26.0 (22,360kcal/h)	26.0 (1.87kg/h)
電気定格	電 源	AC100V (50 / 60Hz)	
	消費電力	75 W	
	凍結予防ヒーター	48 W	
最低作動水圧	19.6 kPa (0.2kgf/cm ²)		
使用水圧	53.9 (動水圧) ~ 784kPa (0.55 ~ 8kgf/cm ²)		
制御システム	給湯	フィードフォワード+フィードバック式ガス比例制御	
	ふろ	温度設定沸き上げ (32 ~ 48℃)、(給湯比例制御従従式)	
	ファン制御	DC ファンによる回転数制御	
排気温度	260℃以下		
安全装置	<ul style="list-style-type: none"> ・立消え安全装置 ・沸騰防止装置 ・残火安全装置 ・過熱防止装置 ・漏電ブレーカー ・凍結予防用ヒーター ・ファン回転検知 ・過圧逃し弁 		

※ 1は 231-K941 の寸法、質量です。

※ 2は 231-K940 のみの対応となります。

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

○出湯能力

ガ ス 種	標準号数 (号)		温度上昇と標準出湯量 (リットル/分)				
			水温+15℃	水温+25℃	水温+30℃	水温+40℃	水温+50℃
13A, LPG	能力大	8.5	14.2	8.5	7.1	5.3	4.3
	能力小	2.2	3.7	2.2	—	—	—

・上記数値は計算値です。

リモコン音声一覧

その他

○リモコン音声一覧

リモコンの操作を行ったときの音声、リモコンの操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。

	操 作	音 声
お湯を使う	給湯温度を変更	給湯温度が○℃に変更されました
	給湯温度 60℃に設定して使用	熱いお湯がです
湯はりコールド運転	湯はり温度を変更	給湯温度が○℃に変更されました
	湯はり運転開始	お湯はりを開始します おふろの給湯栓を開けてください
	湯はり運転完了	お湯はりが終わりました おふろの給湯栓を閉めてください
おいだき(保温)運転	おいだき(保温)運転開始	○℃までおいだきます
	おいだき(保温)運転沸き上がり時	おふろが沸きました
おいだき(保温)運転の予約	おいだき(保温)運転の予約を決定	予約時刻を○時○分に設定しました
	おいだき(保温)運転の予約開始	○℃までおいだきます
ロック機能を使う	ロックを設定	スイッチ操作を無効にしました
	ロックを解除	スイッチ操作を有効にしました
エコ運転モードを設定する	ふろ(給湯)のみエコ運転に設定	おふろ(給湯)をエコ運転モードに設定しました
	給湯、ふろをエコ運転に設定	給湯とおふろをエコ運転モードに設定しました
機能の設定を変更する	ふろ機能の設定を変更する	ふろ機能の設定ができません
	リモコン機能の設定を変更する	リモコン機能の設定ができません

アフターサービスのお申し込み

アフターサービス（点検・修理）を依頼される前に「修理を依頼される前に」[46](#)、[47](#)を見て、もう一度ご確認ください。

それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないで買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

●ご連絡の際には次のことをお知らせください。

1. 品名・・・・・・・・・・ガスふろ給湯器バックイン
2. 大阪ガス型番・・・機器前面に貼り付けの銘板を確認ください
3. 故障、異常の現象、エラーコード・・・できるだけ詳しく
4. お客さま名、住所、電話番号、道順



転居される場合

●転居される場合には、転居先のガスの種類や設置条件を確認の上、買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

（ガスの種類や設置条件によっては設置できない場合があります）

保証・補修について

●保証期間中の故障修理について

保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。

保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書（保証書付）を大切に保管してください。

●保証期間経過後の故障修理について

買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまの要望により有料修理いたします。

この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切後 10 年間です。

ただし、当製品製造打切後 10 年経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

定期点検のおすすめ（有料）

●ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心して長くご使用いただくために、年 1 回程度の定期点検をおすすめします。